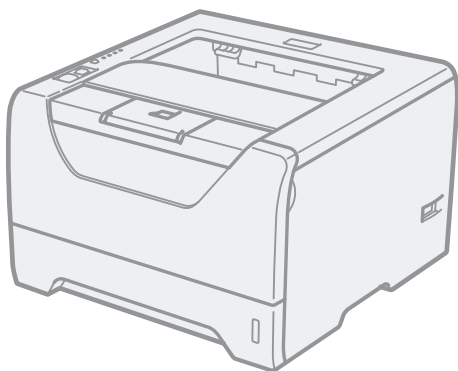
本マニュアルをよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザープリンタ
HL-5340D
HL-5350DN

画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド～基本編～）

やりたいこと目次
やりたいこと別の目次があります。

困ったときは
本製品の動作がおかしいとき、故障かな？と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1. 第7章「困ったときは」で調べる　7-1 ページ
2. サポート ブラザー　検索　ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる http://solutions.brother.co.jp/

携帯電話からでも簡単なサポート情報を見ることができます。

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル　オンラインユーザー登録をお勧めします。
https://myportal.brother.co.jp/
ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

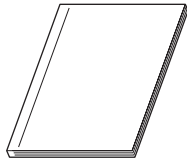
Version C
JPN

取扱説明書のご案内

本製品を正しくご使用いただくため、また幅広く活用していただくため、次の取扱説明書を用意しています。
本製品をご使用になる前に必ずお読みください。

冊子

はじめにお読みください

「かんたん設置ガイド」

はじめにお読みください。
本製品を使用するための準備について記載しています。

- 設置する
- コンピュータとの接続
- ドライバのインストール

CD-ROM

使いたい機能をすばやく探せます

「画面で見るマニュアル（HTML 形式）」

おもにコンピュータ上で閲覧するときにご使用ください。

- 本製品の使いかた
- メンテナンスのしかた
- トラブルが起きたときの対処方法
- ネットワークにつないで使う

PDF 形式

全ページを印刷したいときなどは、PDF 形式をご使用ください。

「かんたん設置ガイド」

「ユーザーズガイド～基本編～」

「ユーザーズガイド～ネットワーク設定編～」

※ PDF 形式は、ブラザーソリューションセンターからダウンロードまたは閲覧できます。

やりたいこと目次

やりたいこと目次

目　次

消耗品の回収リサイクルのご案内

http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm

ブラザー　回収

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりました消耗品がございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは、ホームページをご参照ください。

回収の対象になる消耗品

・トナーカートリッジ　・ドラムユニット

物質エミッションの放散に関する認定基準について

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。
(トナーは本製品用に推奨しております標準トナーTN-43J または大容量トナーTN-48J を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

VCCI 規格

本製品は、クラス B 情報技術装置です。本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビジョン受信機に近づけて使用されますと受信障害を引き起こすことがあります。
「画面で見るマニュアル（HTML 形式）」に従って、正しい取り扱いをしてください。

（VCCI-B）

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（1968 年制定）にしたがった米国厚生省（DHHS）施行基準で、クラス 1 レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。

（本マニュアルで指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明の恐れがあります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品
本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザーサービスエクスプレス

SERVICE EXPRESS

プリンタ	1年間無償保障

製品ご購入後１年間無償保証いたします。
※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

有償 サービスパック 3･4･5 年

商品ご購入後､6ヶ月以内にご購入 / ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から 3･4･5 年の長期保守を割安にご購入いただけます。

有償 サービスパック 1 年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける 1 年単位のサービスメニューです。

※ 各サービスパックには、技術料 / 部品代が含まれます。
※ 出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
　出張修理契約には、出張料が含まれております。
※ サービスパック 1 年は、ご購入後 4 年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問合せください。
TEL：052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

安全にお使いいただくために

ご使用になる前の注意事項

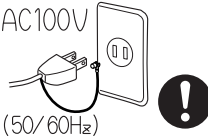
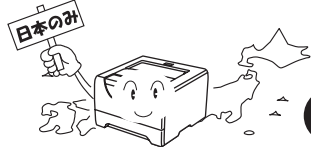
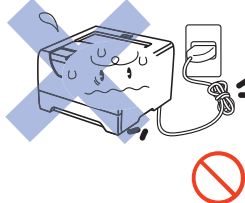
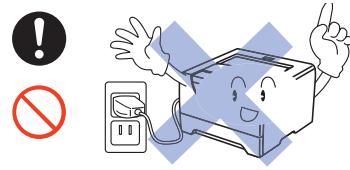
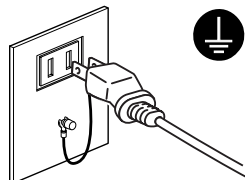
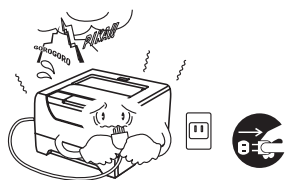
このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
この「安全にお使いいただくために」では、お客様や第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
!お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

本マニュアルで使用している絵文字の意味は次のとおりです。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。
	「水場で使ってはいけないこと」を示しています。		「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。
	「しなければいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「必ずアース線を接続すること」を示しています。		「特定しない危険通告」を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。
	「火傷の危険があること」を示しています。		

- 本マニュアルの内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、「お客様相談窓口」へご連絡ください。
- 「かんたん設置ガイド」など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはダイレクトクラブにてご購入いただけます。

ご使用の前に、以降の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

電源についてのご注意

火災や感電、火傷、故障の原因になります。

警告

●電源は AC100V 、50Hz または 60Hz でご使用ください。

●日本国内のみでご使用ください。海外では使用できません。

●ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

●電源プラグを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体(金属でない部分)を持って抜いてください。

●電源コードを破損するようなことはしないでください。

以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

・加工する
・高温部に近づける
・ねじる
・重いものをのせる
・金属部にかける
・折り曲げをくり返す
・壁に押しつける
・無理に曲げる
・引っ張る
・たばねる
・挟み込む

●タコ足配線はしないでください。

●電源プラグや AC アダプタは根元まで確実に差し込んでください。

●傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。

●保護アース線のない延長用コードを使用しないでください。保護機能が無効になります。

●同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードを本製品に使用しないでください。

●DC 電源またはインバータ(DC-AC 変換装置)を接続してのご使用は絶対におやめください。
火災、感電の原因になります。

●必ずアース線を接続してください

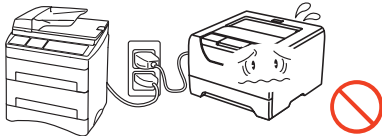
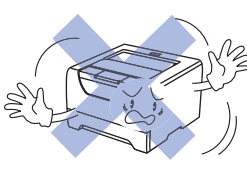
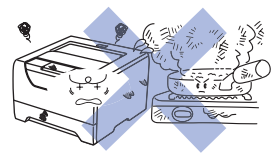
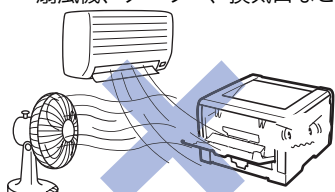
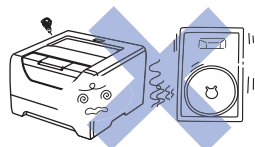
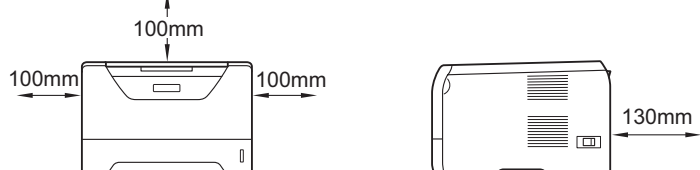
万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧(雷など)がかかったときに本製品を守るため、アース線を接続してください。
アース線の接続は、必ず電源プラグをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、アース線をはずすときは、必ず電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いた後でアース線をはずしてください。

●**接続するところ**

例)
・電源コンセントのアース端子
・銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
・接地工事(第３種)が行われているアース端子

●**絶対に接続してはいけないところ**

例)
・電話専用アース線
・避雷針
・ガス管

●雷がはげしいときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

火災や感電、やけどの原因になります。

注意

●いつでも電源プラグが抜けるように、電源コードの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。

! お願い

●電源コンセントの共用にはご注意ください。コピー機などと同じ電源は避けてください。

このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障、変形の原因となります。

警告

●湿度の高い場所、水のかかる場所、浴室や加湿器などのそば

●医療用電気機器の近くでは使用しないでください。

本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

注意

●温度の高い場所

直射日光の当たるところ、暖房設備などのそば

●不安定な場所、傾いた場所

ぐらついた台の上や傾いたところ

●油飛びや湯気の当たる場所

調理台などのそば

●風が直接当たる場所

扇風機、クーラー、換気口など

●磁気の発生する場所

テレビ、ラジオ、スピーカー、こたつなど

●高温、多湿、低温の場所

本製品をご使用いただける環境の範囲は次の通りです。

温度：10 ～ 32.5 ˚C

湿度：20 ～ 80%

（結露なし）

●壁のそば

本製品を設置する場合は、下記のスペースを確保してください。

●急激に温度が変化する場所

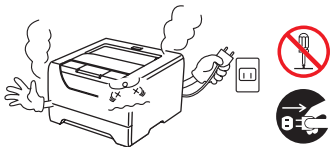
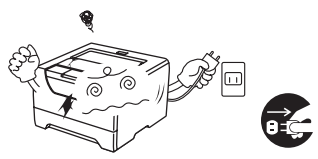
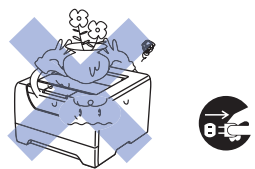
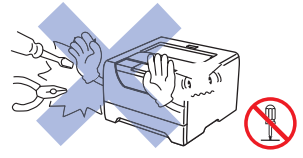
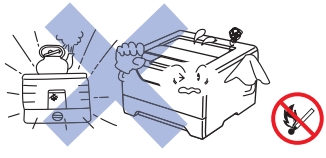
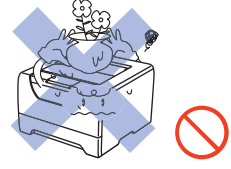
●いちじるしく低温な場所（製氷倉庫など）

●ホコリ、鉄粉や振動の多い場所

●揮発性可燃物やカーテンに近い場所

●じゅうたんやカーペットの上

●換気の悪い場所

換気の悪い部屋などで長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には、化学物質の放散があります。（放散については、8 ページを参照してください。）快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。

もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 警告

●**煙が出たり、異臭がしたとき**
すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●**本製品を落としたり、破損したとき**
電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

●**本製品内部に水が入ったとき**
本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないように注意してください。万一、液体が入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

●**本製品内部に異物が入ったとき**
電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

●**電源プラグや電源コード差込口に水などの液体がかかったとき**
電源プラグをコンセントから抜いて、お客様相談窓口にご相談ください。

その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

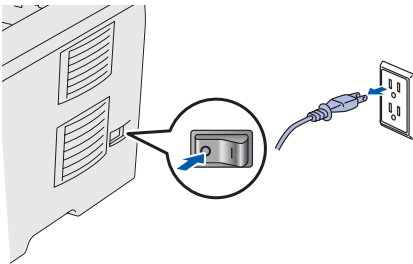
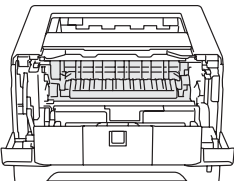
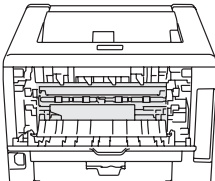
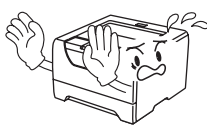
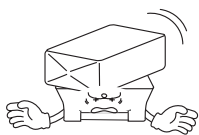
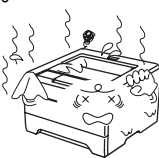
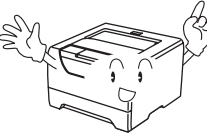
⚠ 警告

●**分解、改造はしないでください。**
修理などはお客様相談窓口にご相談ください。火災、感電の原因となります。

●**火気を近づけないでください。**
故障や火災・感電の原因となります。

●**本製品の上に水、薬品などを置かないでください。**

●**本製品を清掃する際、アルコールなどの有機溶剤や液体、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。**
可燃性スプレーの例
・ほこり除去スプレー
・殺虫スプレー
・アルコールを含む除菌・消臭スプレーなど
・アルコールなどの有機溶剤や液体

本製品の掃除のしかたは、「クリーニング」P.6-13 をお読みください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス

困ったときは
付録
索引

警告（つづき）

●差し込み部のホコリなどは定期的に拭き取ってください。電源プラグをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。

●本製品内部には、電圧の高い箇所があります。本製品を清掃するときは、必ず電源スイッチをOFF にし、コンセントから電源プラグを抜いてください。

●クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。
シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本製品の表面が損傷を受けたり、火災の原因になります。

●アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。
本製品およびドラムユニットに損傷を与えます。

注意

●本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際は、右図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

本製品内部（前面）

本製品内部（背面）

●落下、衝撃を与えないでください。

●動作中に電源プラグを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください

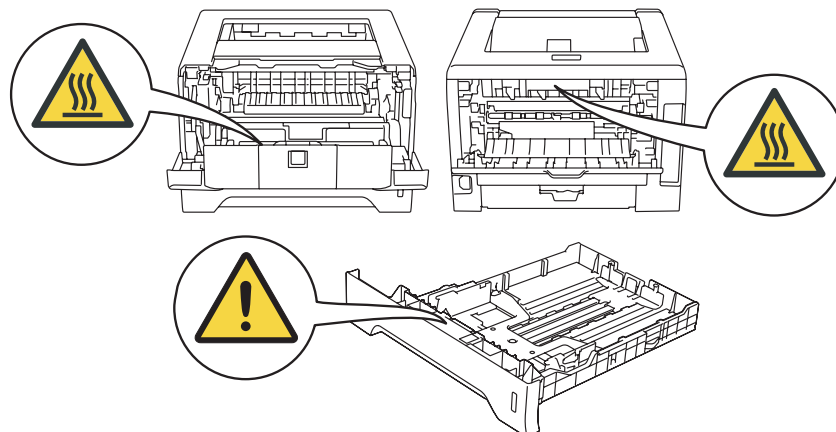
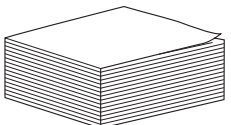
●本製品の上に物を置かないでください。

●室内温度を急激に変えないでください。
本製品内部が結露する恐れがあります。

●指定以外の部品は使用しないでください。

●お買い上げいただいた本製品を廃棄する際、事業所等でご使用の場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でご使用の場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

! お願い

● 本製品には下図のような警告ラベルが表示されています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。本製品に貼られているラベル類ははがさないでください。

トナーについて

健康障害や火災の原因になります。

警告

●ドラムユニットやトナーカートリッジを火の中に投げ込まないでください。また、火気のある場所に保管しないでください。
トナーに引火して、火災ややけどの原因となります。

●こぼれたトナーはほうきで掃除するか、水で湿らせ固く絞った布でふき取ってください。
掃除機でトナーを吸い取ると、掃除機内で粉塵が発火し、故障や火災の原因となります。

お願い

●トナーカートリッジを無理に開けないでください。
トナーの粉末が漏れ出す恐れがあります。

●トナーの粉末が漏れ出した場合には、トナーの粉末の吸引および皮膚への接触は避けてください。

●トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。
万が一、お子様がトナーの粉末をを飲み込んでしまった場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

トナーの粉末に接触した場合の対処

●衣服や皮膚に付着した場合
石けんを使って水でよく洗い流してください。

●吸引した場合
新鮮な空気があるところへ移動し、大量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があるときは、医師の診察を受けてください。

●飲み込んだ場合
口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。すみやかに医師の診察を受けてください。

●目に入った場合
直ちに流水でよく洗ってください。刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。

用紙について

お願い

●使用する用紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。

●保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。

本マニュアルの読みかた

本マニュアルのレイアウトについて

このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

本マニュアルで使われている記号やマーク・表記について

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

⚠警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

	本製品をご使用になるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
	本製品の操作手順に関する補足情報を説明しています。

商標について

Brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
Microsoft, Windows, Windows Server, Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本および / またはその他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、Safari は、Apple Inc. の登録商標です。
Acrobat、Acrobat Reader, Adobe、Adobe Reader, Photoshop, PostScript, PostScript3, は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標または登録商標です。
Intel、Intel Core, Pentium は、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
AMD64 は、Advanced Micro Devices 社の商標です。
Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。
UNIX は、The Open Group の米国ならびにその他の国における登録商標です。
本マニュアルに記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

編集ならびに出版における通告

- 本マニュアルならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。
- ブラザー工業株式会社は、本マニュアルに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

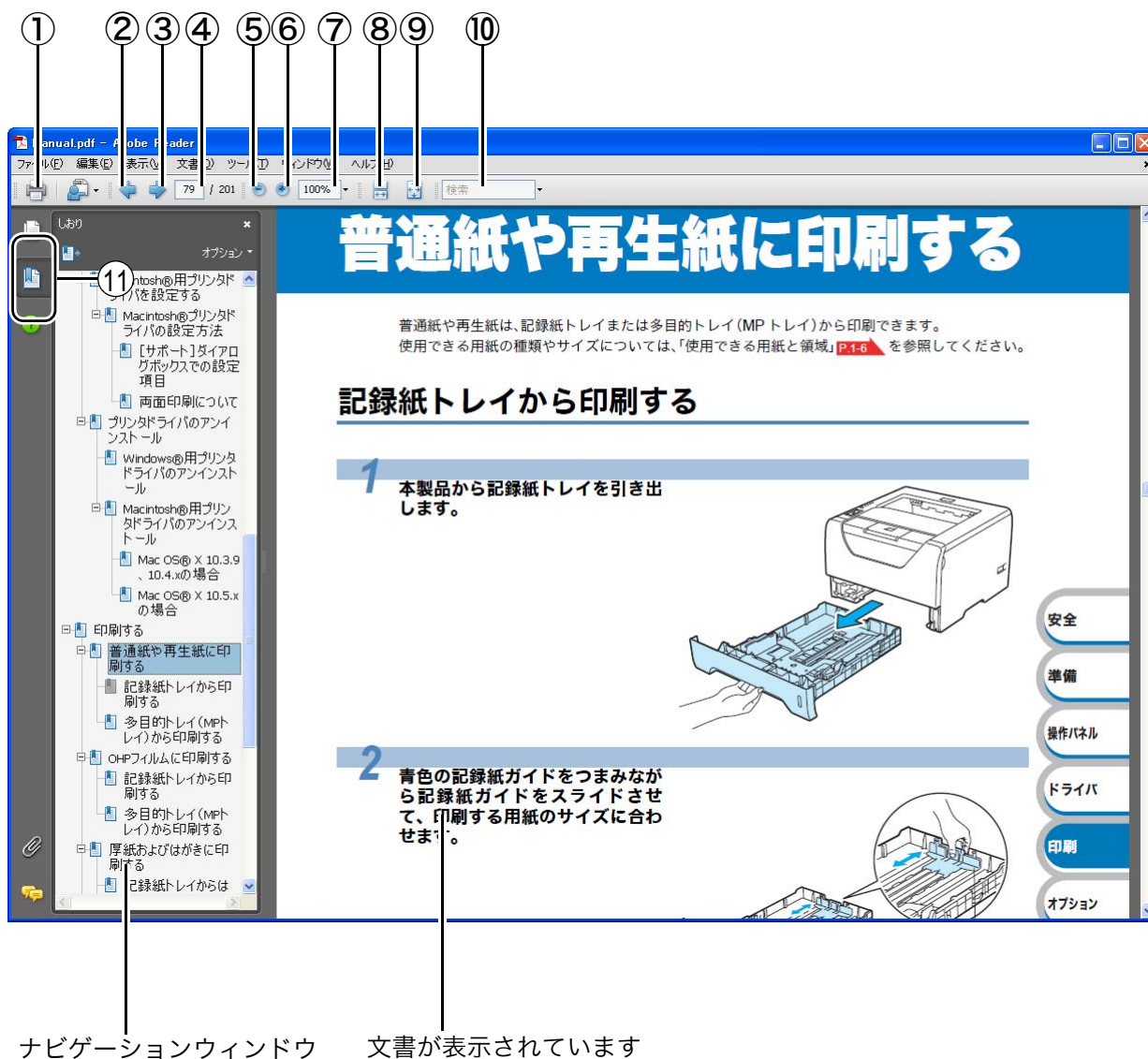
イラストと表記について

- プリンタ本体のイラストは、HL-5350DN です。
- 本マニュアルでは、Windows® XP Professional、Windows® XP Home Edition、Windows® XP Professional x64 Edition を総称して、Windows® XP と表記します。
- 本マニュアルでは、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 x64 Edition を総称して、Windows Server® 2003 と表記します。
- 本マニュアルでは、Windows Vista® の全てのエディションを総称して、Windows Vista® と表記します。

Adobe® Reader® 簡単な機能・便利な機能

本マニュアルをお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe® Reader® の基本機能について説明します。

Adobe® Reader® の基本機能

Adobe® Reader® 8 を例としています。画面や機能は、お使いの Adobe® Reader® または Acrobat® Reader® によって異なります。

機能名称		説　明
①	印刷	開いている文書を印刷します。
②	前ページ	前ページを表示します。
③	次ページ	次ページを表示します。
④	ページ番号ボックス	“現在のページ / 総ページ”の形式で、現在何ページ目を表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑤	ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑥	ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑦	倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧	ウィンドウの幅に合わせて連続ページで表示	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて、連続ページで表示します。
⑨	1 ページ全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、1 ページ単位で表示します。
⑩	検索ボックス	検索したいキーワードとなる言葉を入力し、［Enter］キーを押すと、表示しているページから検索を開始し、入力した言葉が見つかるとそのページを表示します。 ［次を検索］/［前を検索］が表示されますので、クリックするごとに次または前の言葉を検索します。
⑪	しおり	「ナビゲーションウィンドウ」を表示している場合、［しおり］タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。

メモ

Adobe® Reader® 6.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF の線をなめらかにして見ることができます。下記の手順で操作してください。

Adobe® Reader® 8.0 の場合

① PDF を開きます。
② メニューバーの［編集］メニューから［環境設定］を選択します。
③ 画面左側の項目から［ページ表示］を選択します。
④［レンダリング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

第 1 章

本製品をご使用になる前に

本製品の機能と特長

● 高速 30 枚 / 分の印刷速度

高速印刷を実現する 30PPM（A4 サイズ）エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

● 高品質なドキュメント作成

高解像度 1200dpi（1200dpi × 1200dpi）により、細かい文字もくっきりと、イラストも美しくプリントアウトできます。

「1200 dpi」で印刷すると、印刷のスピードが遅くなります。

● 大容量 250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な記録紙トレイを標準装備しています。
さらにオプションの増設記録紙トレイ（LT-5300）（250 枚）を最大 2 個装着することができます。
多目的トレイ（MP トレイ）（50 枚）と合わせて、最大 800 枚の給紙が可能です。

● ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、標準トナーと大容量トナーによって、低ランニングコストを実現します。※1
また、トナー節約機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

トナー		印刷可能枚数
標準トナー	TN-43J	約 3,000 枚※1 ※2
大容量トナー	TN-48J	約 8,000 枚※1 ※2
ドラムユニット	DR-41J	約 25,000 枚※3 ※4

※ 1　印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）
※ 2　印刷の内容によって実際の印刷枚数と異なります。
※ 3　A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合
※ 4　使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

● Hi-Speed USB 2.0/ パラレルインターフェース標準装備

パラレルインターフェースに加え、データの高速通信が可能な Hi-Speed USB 2.0 に対応しています。コンピュータの電源が入ったままでも USB ケーブルの抜き差しが可能なため、簡単かつ便利にコンピュータと接続できます。さらにインターフェース自動切替により、複数のコンピュータでの共有も容易です。

● 多様なネットワーク環境に対応（HL-5350DN のみ）

高速大容量転送を実現する 10BASE-T/100BASE-TX 有線ネットワークをサポートし、Windows® や Macintosh などさまざまなネットワーク環境に対応しています。
さらに Windows® ではピアツーピア印刷にも対応しており、簡単にネットワーク印刷を実現できます。

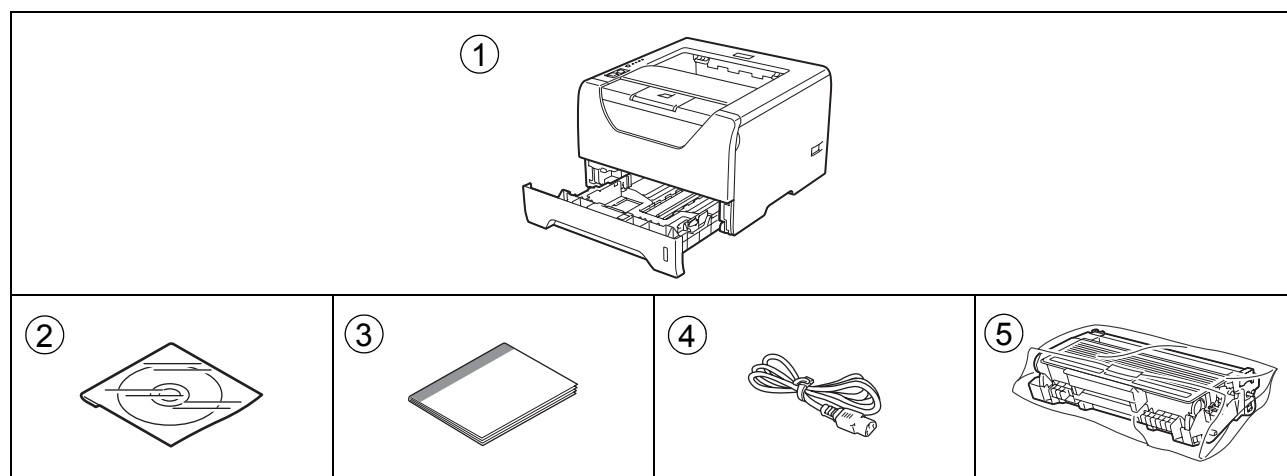
メモ

自動インターフェース選択機能

- 本製品には自動インターフェース選択機能が搭載されています。受信したデータのインターフェースに応じて、USB インターフェース、10BASE-T/100BASE-TX のネットワーク（HL-5350DN のみ）、IEEE1284 準拠のパラレルインターフェースが自動的に変更されます。

梱包内容の確認

同梱物

本製品を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。

① 本製品
② CD-ROM
③ かんたん設置ガイド
④ 電源コード
⑤ ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）

インターフェースケーブル

本製品とコンピュータをつなぐケーブルは同梱されておりません。次のいずれかのケーブルをお買い求めの上、お使いください。

USB ケーブルをご使用になる場合

- バスパワーの USB ハブや Macintosh のキーボードなどの USB ポートに接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブル（タイプ A / B）は使用しないでください。
- Macintosh の場合、サードパーティ製 USB ポートには対応していません。
- コンピュータ本体の USB 端子に確実に接続してください。

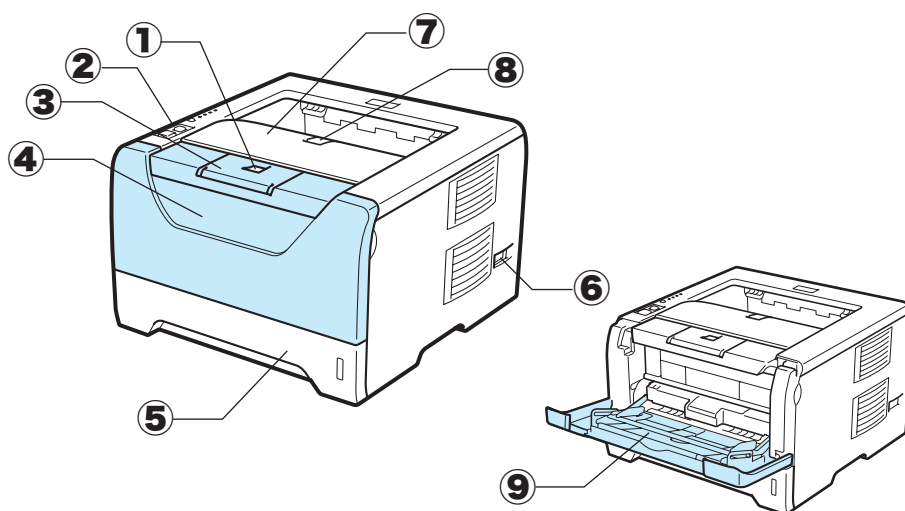
パラレルケーブルをご使用になる場合

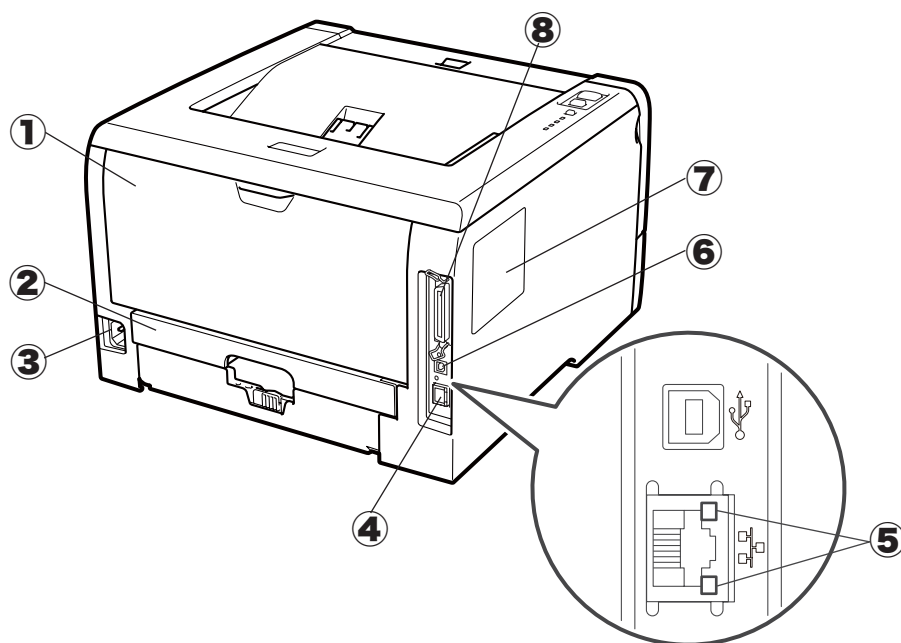
- 本製品の機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 準拠のパラレルケーブルをご使用いただくことをおすすめします。
- 2 メートルを超えるパラレルケーブルは使用しないでください。

ネットワークケーブル（LAN ケーブル）をご使用になる場合（HL-5350DN）

- カテゴリー 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをご使用ください。

本製品各部の名称

前面

① フロントカバーボタン
② 操作パネル
③ 排紙ストッパー 1
④ フロントカバー
⑤ 記録紙トレイ
⑥ 電源スイッチ
⑦ 上面排紙トレイ
⑧ 排紙ストッパー 2
⑨ 多目的トレイ（MP トレイ）

背面

① バックカバー（背面排紙トレイ）
② 両面印刷トレイ
③ 電源コード差込口
④ 10BASE-T/100BASE-TX ポート（HL-5350DN のみ）
⑤ ネットワーク LED（HL-5350DN のみ）
⑥ USB ポート
⑦ SO-DIMM カバー
⑧ パラレルポート

メモ　上記イラストは、HL-5350DN です。

使用できる用紙と領域

推奨紙

用紙種類	用紙名
普通紙	（株）リコー マイペーパー A4T 目
OHP フィルム	住友 3M CG3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

印刷用紙と寸法

本製品は、記録紙トレイ、多目的トレイ（MP トレイ）から用紙を給紙します。
プリンタドライバ上では、下記の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタドライバでの名称
記録紙トレイ	トレイ 1
多目的トレイ（MP トレイ）	MP トレイ
増設記録紙トレイ	トレイ 2/ トレイ 3

下表の マークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	記録紙トレイ	増設記録紙トレイ	多目的トレイ（MP トレイ）	自動両面印刷	プリンタドライバで用紙種類（媒体）を選択
普通紙 75g/m^2 〜 105g/m^2	P.4-2	P.4-2	P.4-6	P.4-36	普通紙（厚め）
薄紙 60g/m^2 〜 75g/m^2	P.4-2	P.4-2	P.4-6	P.4-36	普通紙
再生紙	P.4-2	P.4-2	P.4-6	P.4-36	再生紙
厚紙 105g/m^2 〜 163g/m^2			P.4-21		厚紙 超厚紙
はがき（郵便事業株式会社製通常郵便葉書）※	P.4-17 最大 30 枚		P.4-21 最大 10 枚		厚紙（ハガキ）
OHP フィルム （A4、レターサイズのみ）	P.4-9 最大 10 枚		P.4-13 最大 10 枚		OHP
ラベル紙 （A4、レターサイズのみ）			P.4-31		超厚紙
封筒			P.4-26 最大 3 枚		封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）

※ インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

トレイ	記録紙トレイ	増設記録紙トレイ	多目的トレイ（MP トレイ）
用紙サイズ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A5（横置き）、A6、はがき	A4、レター、B5（JIS）、A5	幅 69.8 〜 216mm × 長さ 116 〜 406.4mm
枚数（容量）	250 枚（80g/m^2）	250 枚×2（80g/m^2）	50 枚

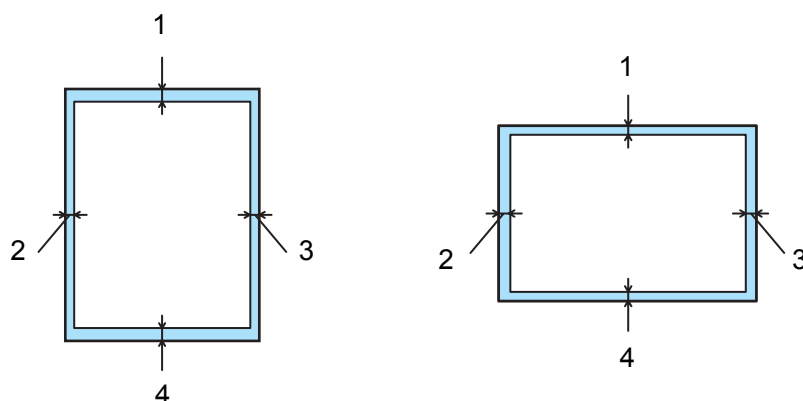
たくさんの用紙を購入する場合、必ず少部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。

- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5%のものをご使用ください。

- ミシン目の入った用紙、印刷済みの用紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- 台紙が付いていないラベル紙、塗工紙は使用しないでください。故障の原因になります。

本製品で使用できる用紙については、「用紙仕様」P.8-11 の「対応用紙」を参照してください。

印刷可能領域

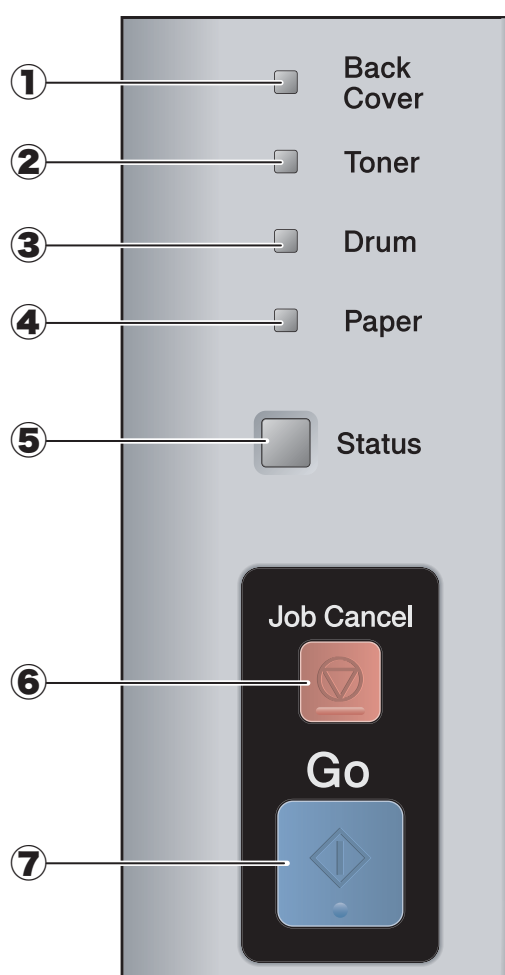
各用紙サイズに対する印刷できない範囲(縁)を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。

	A4、レター、B5（JIS)、A5、A6、はがき
1	4.23 mm
2	4.23 mm
3	4.23 mm
4	4.23 mm

第2章

操作パネル

ランプ

ランプの名称と機能

本製品の操作パネル上に Back Cover、Toner、Drum、Paper、Status の 5 つのランプと、Job Cancel ボタン、Go ボタンを装備しています。

① Back Cover ランプ（黄色）
本製品背面でエラーが発生したことを示します。

② Toner ランプ（黄色）
トナーの残量が少なくなったことやトナー交換が必要になったことを示します。

③ Drum ランプ（黄色）
ドラムユニットの交換時期が近づいたこと、ドラムユニットの交換が必要になったことやドラムエラーを示します。

④ Paper ランプ（黄色）
本製品が次の状態であることを示します。
用紙なし / 紙づまりなど

⑤ Status ランプ（赤色、緑色、黄色）
本製品の状態を示します。

⑥ Job Cancel ボタン
次の用途に使用します。
印刷中のデータのみ印刷を中止 / 受信したすべての印刷データの印刷を中止し、本製品のメモリから削除

⑦ Go ボタン
次の用途に使用します。
スリープ状態から復帰 / 解除可能なエラー状態を解除 / 用紙排出 / 再印刷

ランプによる本製品の状態表示

操作パネル上の 5 つのランプは、消灯・淡く点灯・点灯・点滅の組み合わせによって、本製品の状態を示します。各ランプの状態は、下記のように表現します。

（灰色のランプ）	消灯
（淡い色のランプ）	淡く点灯
（緑・赤・黄のランプ）	点灯
（緑・赤・黄の点滅ランプ）	点滅

ランプ	本製品の状態
Back Cover Toner Drum Paper Status	**スリープ状態** 本製品がスリープ状態になっています。スリープ状態から復帰するときは、（Go）を押してください。
Back Cover Toner Drum Paper Status	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。
Back Cover Toner Drum Paper Status	**ウォーミングアップ中** ウォーミングアップ中です。 Status ランプは 1 秒間隔で点滅します。
Back Cover Toner Drum Paper Status	**データ受信中** コンピュータからデータを受信中、本製品のメモリにデータを処理中、またはデータを印刷中です。 Status ランプは 0.5 秒間隔で点滅します。 **冷却中** 冷却中です。本製品の内部が冷却されるまで、数秒間お待ちください。 Status ランプは 1 秒間隔で点滅します。

ランプ	本製品の状態
Back Cover (消灯) Toner (消灯) Drum (消灯) Paper (消灯) Status (黄色点灯)	**本製品のメモリに印刷データあり** 本製品のメモリに印刷データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、(Go) を押すと、本製品のメモリに残っているデータを印刷します。
Back Cover (消灯) Toner (点滅) Drum (消灯) Paper (消灯) Status (緑色点灯)	**まもなくトナー交換** トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー交換が表示されたときのために準備してください。 Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
Back Cover (消灯) Toner (点灯) Drum (消灯) Paper (消灯) Status (赤色点灯)	**トナー交換** 「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 にしたがってトナーカートリッジを新しいものに交換してください。 **カートリッジエラー** ドラムユニットが正しく取り付けられていません。いったんドラムユニットを本製品から取りはずし、再度正しく取り付けてください。 **トナーが確認できません** フロントカバーボタンを押してフロントカバーを開け、トナーカートリッジを取り付けてください。ドラムユニットが正しく取り付けられていません。 「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。
Back Cover (消灯) Toner (消灯) Drum (点滅) Paper (消灯) Status (緑色点灯)	**まもなくドラム交換** ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットと交換することをおすすめします。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。 Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

ランプ	本製品の状態
Back Cover（消灯） Toner（消灯） Drum（点灯） Paper（消灯） Status（緑）	**ドラム交換** 新しいドラムユニットに交換してください。 「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。
Back Cover（消灯） Toner（消灯） Drum（消灯） Paper（点灯） Status（赤）	**用紙なし** 記録紙トレイまたは多目的トレイ（MP トレイ）に用紙を入れてください。 「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」P.4-6 を参照してください。 **メモ** 記録紙トレイに用紙が入っていても印刷されないときは、多目的トレイ（MP トレイ）に用紙を入れてください。そのまま多目的トレイ（MP トレイ）から給紙が始まった場合は、印刷命令の給紙設定が多目的トレイ（MP トレイ）になっている可能性があります。
Back Cover（消灯） Toner（消灯） Drum（消灯） Paper（点滅） Status（赤）	**トレイなし** 記録紙トレイを取り付けてください。 または、正しく取り付けられているか確認し、取り付けなおしてください。 Paper ランプは 0.5 秒間隔で点滅します。
	紙づまり つまった用紙を取り除いてください。「紙づまりが起きたときは」P.7-8 を参照してください。 本製品が自動的に回復しない場合は、(Go) を押してください。 Paper ランプは 0.5 秒間隔で点滅します。
	自動両面印刷での用紙サイズ違い (Job Cancel) または (Go) を押してください。正しいサイズの用紙をセットしてください。または、現在のプリンタドライバの設定に合う用紙を挿入してください。自動両面印刷で使用できる用紙サイズは、A4 です。 Paper ランプは 0.5 秒間隔で点滅します。
	用紙サイズ違い プリンタドライバで選択されている用紙サイズと同じサイズの用紙を記録紙トレイまたは多目的トレイ（**MP** トレイ）にセットし、(Go) を押してください。 Paper ランプは 0.5 秒間隔で点滅します。

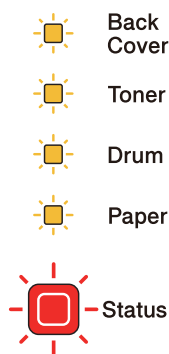
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ランプ	本製品の状態
Back Cover（点滅） Toner Drum Paper（点灯） Status	**紙づまり（バックカバー / 両面印刷トレイ）** つまった用紙を取り除いてください。「紙づまりが起きたときは」 P.7-8 を参照してください。 本製品が自動的に回復しない場合は、(Go) を押してください。 Back Cover ランプは 0.5 秒間隔で点滅します。
Back Cover（点滅） Toner Drum Paper Status	**両面印刷できません** バックカバーを閉じて、両面印刷トレイを取り付けます。
	定着ユニットカバーオープン バックカバーを開けた場所にある定着ユニットカバーを閉じてください。 Back Cover ランプは 0.5 秒間隔で点滅します。
Back Cover Toner Drum Paper Status	**フロントカバーが開いています** フロントカバーを閉じてください。
	トレイが多すぎます 取り付けることができる増設記録紙トレイは 2 つまでです。 それ以上の増設記録紙トレイは取りはずしてください。
	バッファエラー コンピュータと本製品が正しく接続されているか確認してください。
	メモリフル 本製品のメモリがいっぱいで、文書の全ページを印刷できません。 「正しく印刷できないトラブル一覧」 P.7-24 を参照してください。
	プリントオーバーラン プリントオーバーランが発生し、文書の全ページを印刷できません。 「正しく印刷できないトラブル一覧」 P.7-24 を参照してください。
	ダウンロードフル 本製品のダウンロードバッファがいっぱいです。 本製品にメモリを増設してください。 「メモリ（SO-DIMM）を増設する」 P.5-4 を参照してください。
	フォントフル フォントメモリエリアがいっぱいです。 フォントを削除するか、本製品にメモリを増設してください。 「メモリ（SO-DIMM）を増設する」 P.5-4 を参照してください。

ランプ	本製品の状態
Back Cover Toner Drum Paper Status	**ドラムエラー** コロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-20 を参照してください。 コロナワイヤーを清掃してもエラー表示が消えない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。

サービスエラー

サービスエラーが表示されたときは

解除不可能なエラーが発生した場合には、下記の例のようにすべてのランプが点滅します。
このようなサービスエラーの表示が発生したときは、次の手順にしたがってください。

**1　電源スイッチを OFF にします。
数秒後にもう一度電源スイッチを ON にします。**

2　それでもエラーが解除できず、電源スイッチを ON にした後も同じように表示される場合は、(Job Cancel) と (Go) を同時に押してさらに詳しいエラーの状態を確認します。

(Job Cancel) と (Go) を同時に押すと、下記の表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。

● (Job Cancel)と (Go)を同時に押したときのランプ表示

ランプ	定着ユニット故障※1	メイン基板故障	レーザーユニット故障	メインモーター故障	高圧基板故障	SO-DIMMエラー	ファン故障
Back Cover	□	□	□	□	□	□	□
Toner	■	■	□	□	□	■	□
Drum	□	■	■	□	■	□	□
Paper	□	□	□	■	■	■	□
Status	■	■	■	■	■	■	■

※1　このエラーが発生した場合は、電源スイッチを OFF にして 2、3 秒後にもう一度電源スイッチを ON にしてください。電源スイッチを ON にしたまま 15 分間状況を見て、まだエラーが解除されない場合は、お客様相談窓口に連絡してください。

例えば、下の図は「定着ユニット故障」のエラーを示しています。

3 P.2-8 の表を参照してエラーの状況を記録し、お客様相談窓口に連絡してください。

お問い合わせの前に、フロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。

ボタンの操作

操作パネルの (Job Cancel)や (Go)は、次のような用途に使用します。

印刷の中止

印刷中のデータのみ印刷を中止する

印刷中に (Job Cancel)を押します。印刷を中止し、記録紙を排出します。

受信したすべての印刷データの印刷を中止し、本製品のメモリから削除する

すべてのランプが点灯するまでの約 4 秒間 (Job Cancel)を押したままの状態にします。(すべての印刷データが本製品のメモリから削除されるまで、Statusランプが緑色、赤色、黄色の順に点灯を繰り返します。)すべてのランプが点灯したら (Job Cancel)から指を離します。

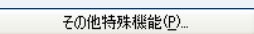
スリープ状態からの復帰

本製品がスリープ状態のときに (Job Cancel)または (Go)を押すと、スリープ状態から復帰して、印刷可能状態になります。

エラー状態からの復帰

本製品が自動的にエラーから回復しないときは、 (Go)を押してください。解除可能なエラーを解除します。

用紙排出

Status ランプが黄色で長時間点灯する場合は、 (Go)を押してください。本製品のメモリに残っているデータを印刷します。

再印刷(リプリント)

最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約4秒間 (Go)を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら (Go)から指を離し、2秒以内に再印刷したい部数の回数分 (Go)を押します。
2 秒以内に (Go)を押さなかった場合は、1 部のみ印刷されます。

メモ
再印刷機能を使用する場合は、あらかじめプリンタドライバで以下の設定をしておく必要があります。
[プロパティ] ダイアログボックスの [拡張機能] タブにある その他特殊機能(P)... をクリックして、[その他の特殊機能] ダイアログボックスで「リプリントを使用」を選択し、「リプリントを使用」チェックボックスをチェックします。
詳しくは「[拡張機能] タブでの設定項目」P.3-13 を参照してください。

テストページの印刷

テストページは、次の手順で印刷します。

1 本製品の電源スイッチを OFF にします。

2 フロントカバーが閉じていることと、電源プラグが差し込まれていることを確認します。

3 (Go）を押したままの状態で本製品の電源スイッチを ON にし、すべてのランプが点灯したあと、Status ランプが消灯したら(Go）から指を離します。

すべてのランプが消灯します。

4 もう一度、(Go）を押します。

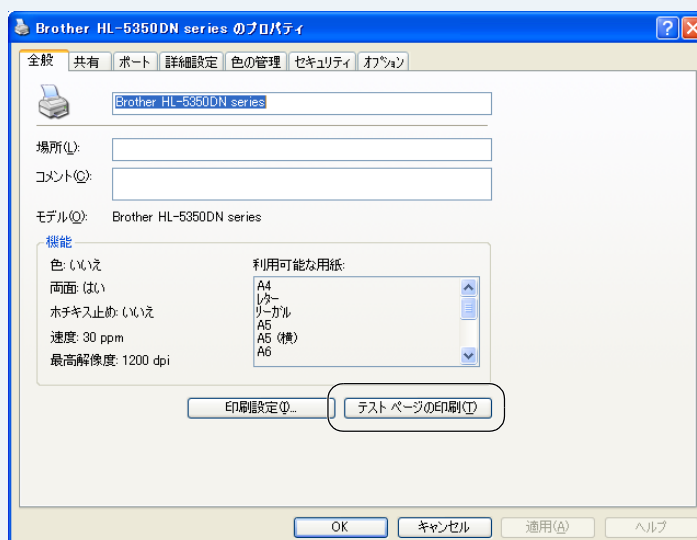
テストページが印刷されます。

メモ

プリンタドライバからの印刷方法

① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows® 2000の場合は、[スタート]メニューから[設定]ー[プリンタ]の順にクリックします。
Windows Vista®の場合は、[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]をクリックします。

② 「Brother HL-5350DN(HL-5340D) series」のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

③ 「Brother HL-5350DN(HL-5340D) seriesのプロパティ」ダイアログボックスの[全般]タブにある テスト ページの印刷(T) をクリックします。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

プリンタ設定一覧の印刷

本製品の設定値のリストは、次の手順で印刷します。

1 **フロントカバーが閉じていることと、電源プラグが差し込まれていることを確認します。**

2 **本製品の電源スイッチを ON にし、印刷可能状態になるまで待ちます。**

3 **（Go）を 2 秒以内に 3 回押します。**

プリンタ設定一覧が印刷されます。

メモ　プリンタドライバから現在のプリンタドライバの基本的な設定の一覧を表示することができます。詳細は、「[サポート] ダイアログボックスでの設定項目」P.3-26 を参照してください。

フォント一覧の印刷

内蔵フォントの一覧は、次の手順で印刷します。

1 **本製品の電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源プラグが差し込まれていることを確認します。**

3 **（Go）を押したままの状態で本製品の電源スイッチを ON にし、すべてのランプが点灯したあと、Status ランプが消灯したら（Go）から指を離します。**

すべてのランプが消灯します。

4 **（Go）を 2 回押します。**

内蔵フォント一覧が印刷されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

初期設定

● ネットワーク設定のリセット（HL-5350DN のみ）

パスワードや IP アドレス情報など、すでに設定しているネットワークの情報は次の手順でリセットします。

1 **本製品の電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源プラグが差し込まれていることを確認します。**

3 **（Go）を押したままの状態で本製品の電源スイッチを ON にし、すべてのランプが点灯したあと、Status ランプが消灯したら（Go）から指を離します。**

すべてのランプが消灯します。

4 **（Go）を連続で 6 回押します。**

ネットワーク設定がリセットされると、すべてのランプが点灯し、本製品が再起動します。

●ネットワーク設定以外の設定をリセット

ネットワーク設定以外のプリンタ設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1 **本製品の電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源プラグが差し込まれていることを確認します。**

3 **（Go）を押したままの状態で本製品の電源スイッチを ON にし、すべてのランプが点灯したあと、Status ランプが消灯したら（Go）から指を離します。**

すべてのランプが消灯します。

4 **（Go）を連続で 8 回押します。**

ネットワーク設定以外のプリンタ設定がリセットされると、すべてのランプが点灯し、本製品が再起動します。

すべての設定をリセット

本製品のすべての設定を、次の手順でお買い上げ時の設定にリセットできます。

1 **本製品の電源スイッチを OFF にします。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源プラグが差し込まれていることを確認します。**

3 **(Go) を押したままの状態で本製品の電源スイッチを ON にし、すべてのランプが点灯したあと、Status ランプが消灯したら (Go) から指を離します。**

すべてのランプが消灯します。

4 **(Go) を連続で 10 回押します。**

本製品が再起動します。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

第3章 プリンタドライバ

プリンタドライバについて

プリンタドライバとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、本製品の各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows®/Macintosh のプリンタドライバは、CD-ROM からインストールできます。
また、最新のプリンタドライバは、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）
（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

Windows® 用プリンタドライバ

- Windows® プリンタドライバ ……………… CD-ROM メニューの「プリンタドライバのインストール」からインストールできます。
「Windows® 用プリンタドライバを設定する」P.3-3 を参照してください。

Macintosh 用プリンタドライバ

- Macintosh プリンタドライバ……………… CD-ROM メニューの「プリンタドライバのインストール」からインストールできます。
「Macintosh 用プリンタドライバを設定する」P.3-27 を参照してください。

Linux® 用プリンタドライバ　※ Linux 用プリンタドライバは英語のみの対応となります。

- LPRプリンタドライバ、CUPS プリンタドライバ … サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

	Windows® プリンタドライバ	Macintosh プリンタドライバ	LPR / CUPS プリンタドライバ
Windows® 2000 Professional Windows® XP Home Edition Windows® XP Professional Windows Vista® Windows Server® 2003 Windows Server® 2008 Windows® XP Professional x64 Edition Windows Server® 2003 x64 Edition	○		
Mac OS X 10.3.9 以降		○	
Linux※1			○

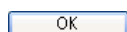
※ 1　付属の CD-ROM 内のリンクからダウンロードすることもできます。
CD-ROM 内のリンクからダウンロードするには、「その他のインストール」をクリックし、メニューの「Linux をお使いのお客様」をクリックします。
インターネット接続が必要です。

Windows®用プリンタドライバを設定する

コンピュータのデータを本製品から印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。

- このセクションの画面は、Windows® XP の画面です。コンピュータ画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。
- 最新のプリンタドライバやその他の情報は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードまたは入手できます。

Windows® プリンタドライバの設定方法

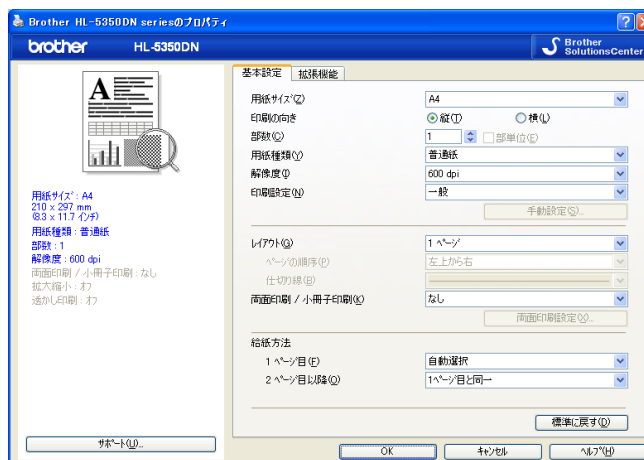
プリンタドライバの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタドライバの設定画面を表示し、設定または変更した後は、［適用(A)］または［OK］をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。**

2 **［印刷］ダイアログボックスのプリンタ名から「Brother HL-5350DN（HL-5340D）series」を選択し、［プロパティ(P)］をクリックします。**

プリンタドライバの設定画面「Brother HL-5350DN（HL-5340D）seriesのプロパティ」ダイアログボックスが表示されます。

プリンタドライバの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。
① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。
Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。
② 「Brother HL-5350DN（HL-5340D）series」のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
③ 「Brother HL-5350DN（HL-5340D）series のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある［印刷設定(I)...］をクリックします。「Brother HL-5350DN（HL-5340D）series 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。

3 各項目を設定します。

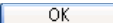
設定内容の詳細は「Windows® プリンタドライバの設定内容」P.3-5 を参照してください。

4 OK をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックすると、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。

- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で 標準に戻す(D) をクリックしてから OK をクリックします。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Windows® プリンタドライバの設定内容

プリンタドライバで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、ご使用のオペレーティングシステム(OS)によっては利用できない項目があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

[基本設定]タブでの設定項目

次の項目を設定できます。
(下記の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。)

①用紙サイズ： P.3-6
②印刷の向き： P.3-6
③部数： P.3-7
④用紙種類： P.3-7
⑤解像度： P.3-7
⑥印刷設定： P.3-8
⑦レイアウト： P.3-9
⑧両面印刷 / 小冊子印刷： P.3-11
⑨給紙方法： P.3-12

OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは、標準に戻す(D) をクリックします。

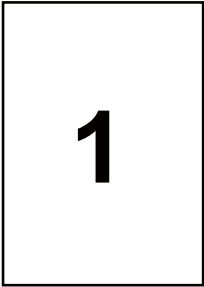
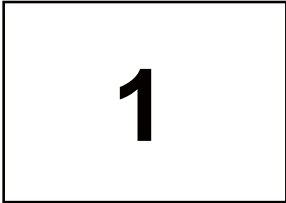
メモ

用紙サイズ、部数、用紙種類、解像度の設定項目は、プリンタドライバの設定画面左側のイラスト下に現在の設定が表示されます。また、レイアウトの設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

①用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、横 69.9 ～ 215.9mm ×縦 116 ～ 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。

ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。

メモ

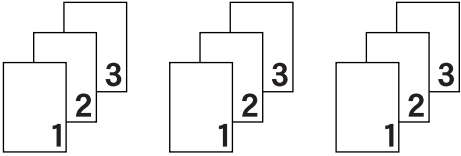
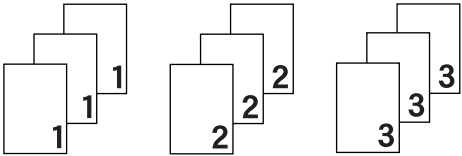
- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、用紙の余白設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

②印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

縦	横
1	1

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

③部数

印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部数(C) 1 部単位(E)

部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。
例えば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

④用紙種類

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙種類を設定してください。

「普通紙」：	薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙（厚め）」：	普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙（ハガキ）」：	ラベル、はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」：	「厚紙（ハガキ）」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「OHP」：	OHP フィルムに印刷する場合
「封筒」：	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：	再生紙に印刷する場合

⑤解像度

解像度を次の 4 種類から選択します。

「1200 dpi」：	1 インチあたり 1200 × 1200 ドットの解像度で印刷します。
「HQ1200」：	1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。
「600 dpi」：	1 インチあたり 600 × 600 ドットの解像度で印刷します。
「300 dpi」：	1 インチあたり 300 × 300 ドットの解像度で印刷します。

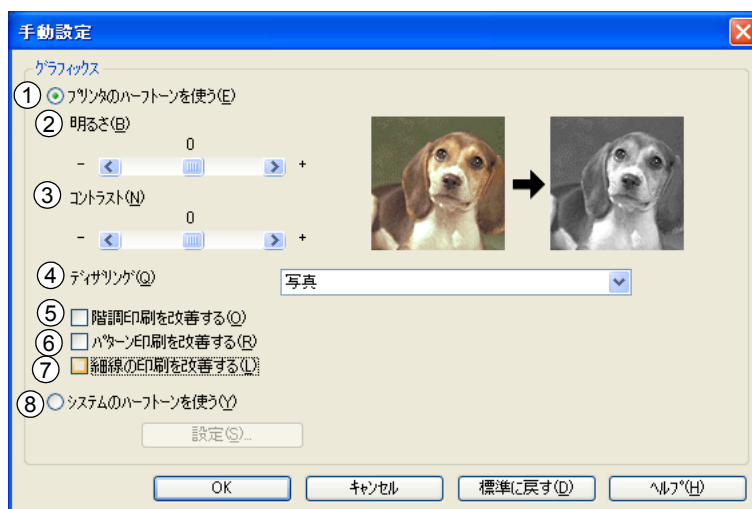
「1200 dpi」で印刷すると、印刷のスピードが遅くなります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

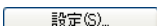
⑥印刷設定

印刷設定を使って最適なオプション設定を選択します。

「一般」：	一般的な印刷モードです。
「グラフィックス」：	写真、およびグラフィックスなどの線やグラデーションに最適な印刷モードです。
「オフィスドキュメント」：	ビジネス文書、プレゼンテーション資料など文字、グラフ、チャートが多い印刷に最適な印刷モードです。
「テキスト」：	テキスト文書の印刷に最適なモードです。
「手動設定」：	手動設定を選択した場合、[手動設定(S)...]をクリックして設定を変更できます。

手動設定の詳細

① プリンタのハーフトーンを使う
グラフィックスを印刷するときにプリンタのハーフトーンを使用します。

②「明るさ」：	スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、より明るくなった印刷結果が得られます。数字を減らすと、より暗くなった印刷結果が得られます。
③「コントラスト」：	スクロールバーを右へ移動させ数字を増やすと、コントラストが強くなり、暗い部分はより暗く、明るい部分はより明るく印刷されます。 数字を減らすとコントラストが弱くなり、暗い部分と明るい部分の差が少なくなった印刷結果が得られます。

④「ディザリング」： ディザリングは、印刷パターンを生成する方法を指定するものです。本製品では白黒印刷のみが可能ですが、下記のパターンを使用するとハーフトーン（灰色の濃淡）の印刷が可能になります。
それぞれの設定でグラフィックスイメージを試し印刷し、どの設定が最適かを判断し、選択してください。

- 写真
  写真など階調が連続している印刷に適した設定です。
  暗部の微妙な階調の変化を再現できます。
- グラフィックス
  グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。
- チャート / グラフ
  ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。
  同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。
- テキスト
  文字のみのデータの印刷に適した設定です。

⑤「階調印刷を改善する」： 階調部分がきれいに印刷されない場合に、チェックボックスをチェックします。

⑥「パターン印刷を改善する」：グラフのようにパターンが含まれる図形において、印刷されたパターンがコンピュータの画面上に表示されたものよりも細かい場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

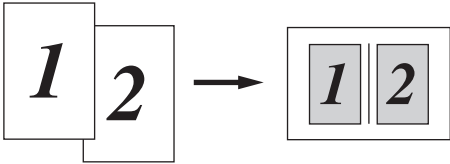
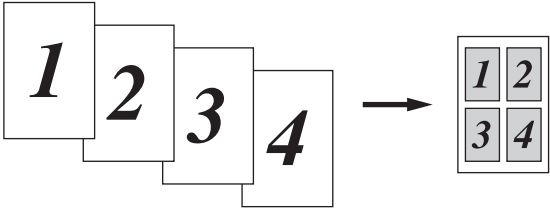
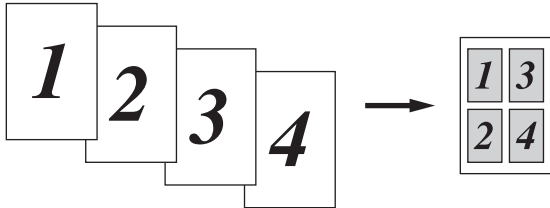
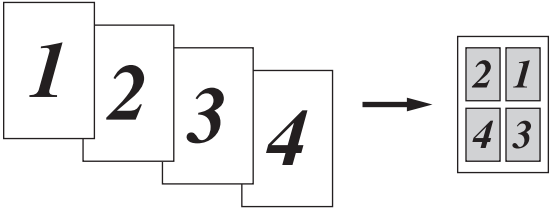
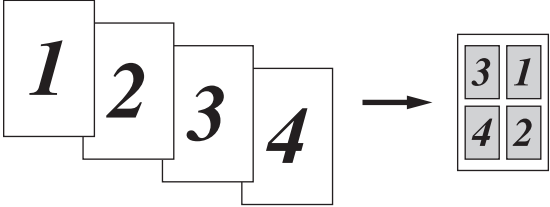
⑦「細線の印刷を改善する」： グラフなどの図形において、印刷された細線が細い場合は、このチェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。アプリケーションソフトによっては、チェックしても改善されない場合があります。

⑧ システムのハーフトーンを使う： グラフィックを印刷するときにシステムのハーフトーンを使用します。［設定(S)...］をクリックして設定を変更します。

⑦レイアウト

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することが出来ます。

ページの順序

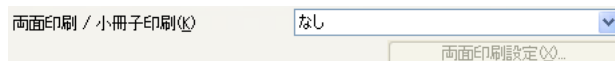
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、ページの並び順を選ぶことが出来ます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

レイアウト／ページの順序を使用したときの例

レイアウト	ページの順序	印刷結果
2 ページ	左から右	2 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
4 ページ	左上から右	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
	左上から下	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
	右上から左	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。
	右上から下	4 ページを縮小して 1 枚の用紙に印刷します。

仕切り線
レイアウト機能を使って、複数のページ（最大 25 ページ）を 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

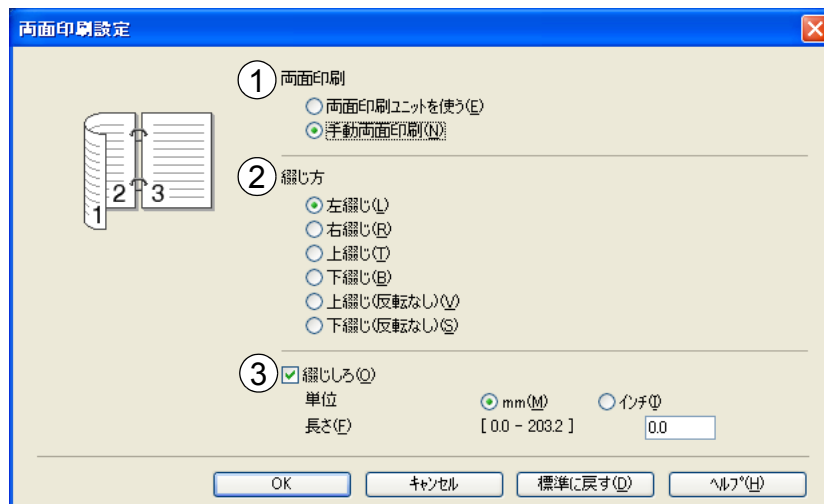
⑧両面印刷 / 小冊子印刷

両面印刷や小冊子のような印刷物を作ることができます。

「なし」: 両面印刷や小冊子印刷を行いません。

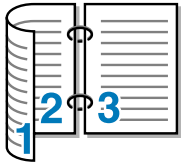
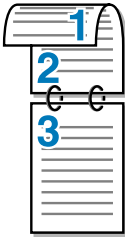
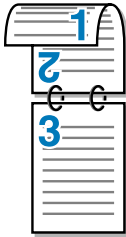
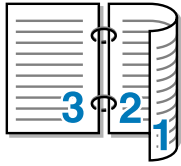
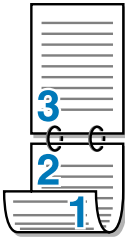
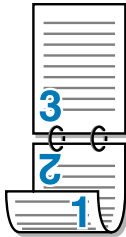
「両面印刷」: 両面印刷をするときに選択します。
両面印刷設定(X)... をクリックすると、両面印刷設定ダイアログボックスが表示されます。

「小冊子印刷」: 両面印刷機能とレイアウト機能の「2 ページ」(2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷)を組み合わせて、小冊子のような印刷物を作るときに選択します。
両面印刷設定(X)... をクリックすると、両面印刷設定ダイアログボックスが表示されます。

両面印刷の設定ができ、6 種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。
印刷の詳細は「両面印刷する」P.4-34 を参照してください。

両面印刷設定の詳細

①両面印刷

「両面印刷ユニットを使う」: 自動で両面印刷ができます。手動で用紙をセットし直す必要がありません。
自動両面印刷に使用できる用紙は、A4 の普通紙および再生紙です。

「手動両面印刷」: はじめに偶数ページ(裏面)をすべて印刷します。
本製品がいったん停止して、偶数ページ(裏面)が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示にしたがって用紙を再セットし、OK をクリックすると、奇数ページ(表面)の印刷を開始します。

②綴じ方
印刷の向き、縦または横など 6 種類の綴じ方があります。
小冊子印刷の場合は、「左綴じ」「右綴じ」の 2 種類のみ選択できます。

③綴じしろ
「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

⑨給紙方法

給紙するトレイを選択します。

「自動選択」： 本製品が自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」： 記録紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
「トレイ 2」：※ オプションの増設記録紙トレイを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.5-3 を参照してください。
「トレイ 3」：※ オプションの増設記録紙トレイを使用するときに選択します。オプションは別売品です。P.5-3 を参照してください。
「MPトレイ, 手差し」： 多目的トレイ（MPトレイ）から普通紙、封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「多目的トレイ（MPトレイ）から印刷する」P.4-6 を参照してください。

メモ
「トレイ 2」「トレイ 3」はオプションです。「トレイ 2」「トレイ 3」を使用する場合は、プリンタドライバの［オプション］タブで「トレイ 2」「トレイ 3」を追加してください。

また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1 ページ目」： 1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2 ページ目以降」： 2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

[拡張機能]タブでの設定項目

アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

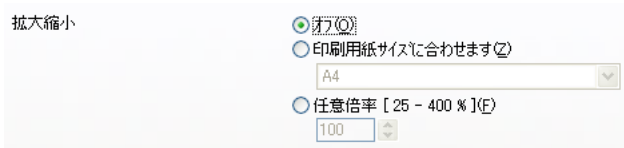
①拡大縮小：P.3-14
②上下反転：P.3-14
③透かし印刷を使う：P.3-14
④日付・時刻・ID を印刷する：P.3-17
⑤トナー節約モード：P.3-17
⑥設定保護管理機能※1：P.3-17
⑦その他特殊機能：P.3-18

※1 プリンタドライバの設定画面を[スタート]メニューから表示した場合に設定できる項目です。

[OK] をクリックして、変更した設定を確定します。標準(初期)設定に戻すときは、[標準に戻す(D)] をクリックします。

プリンタドライバの設定画面左側に現在の設定が表示されます。

●拡大縮小

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。

「オフ」： 画面に表示されたとおりに文書を印刷します。

「印刷用紙サイズに合わせます」： 文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。

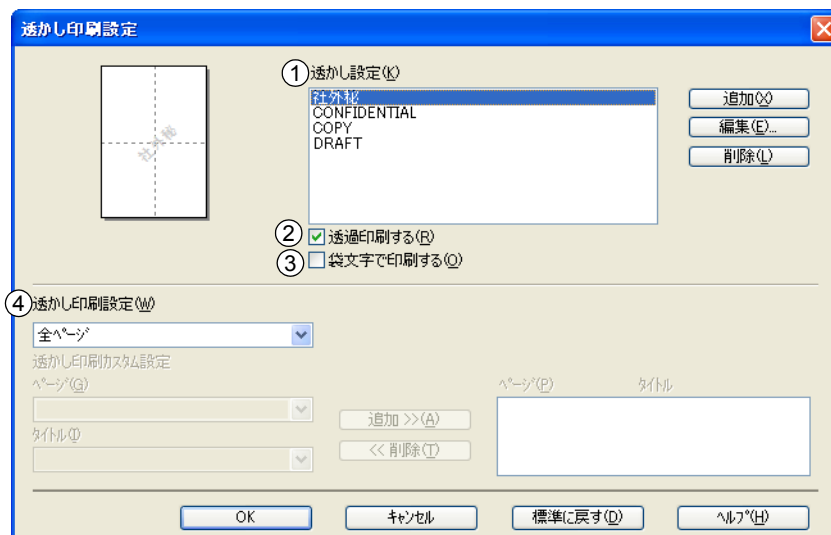
「任意倍率」： 「任意倍率［25 － 400%］」で設定した倍率で印刷します。

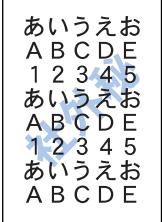
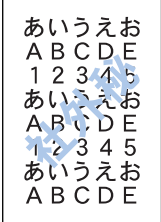
●上下反転

チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

●透かし印刷を使う

ロゴやテキストを透かしとして文書に入れることができます。あらかじめいくつか透かしが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。チェックボックスをチェックすると、「透かし設定」から選択した透かしを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択した透かしは編集することもできます。
チェックボックスをチェックし、［設定(S)...］をクリックすると、透かし印刷設定ダイアログボックスが表示されます。

透かし印刷設定の詳細

①透かし設定

使用する透かしを選択します。
［編集(E)...］をクリックすると、「透かし印刷編集」画面P.3-16 が表示され、透かしのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しい透かしを追加したい場合は、［追加(X)］をクリックし、［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。
［削除(L)］をクリックして表示される確認メッセージの［はい(Y)］をクリックすると、選択した透かしを削除できます。

②透過印刷する

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書に対して透過して透かしが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上に透かしが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ	あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ １２３４５ あいうえお ＡＢＣＤＥ

③袋文字で印刷する

透かしの輪郭のみを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

④透かし印刷設定

「透かし印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」：	全ページに透かしが印刷されます。
「開始ページのみ」：	最初のページにだけ透かしが印刷されます。
「2 ページ目から」：	2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降に透かしが印刷されます。
「カスタム」：	各ページに対し別々の透かし設定ができます。 「透かし印刷カスタム設定」P.3-15 を参照してください。

透かし印刷カスタム設定

各ページに対して別々の透かしの設定ができます。「透かし印刷設定」で「カスタム」を選択したときのみ有効になります。

設定テーブル

各ページに対して設定されている内容が表示されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

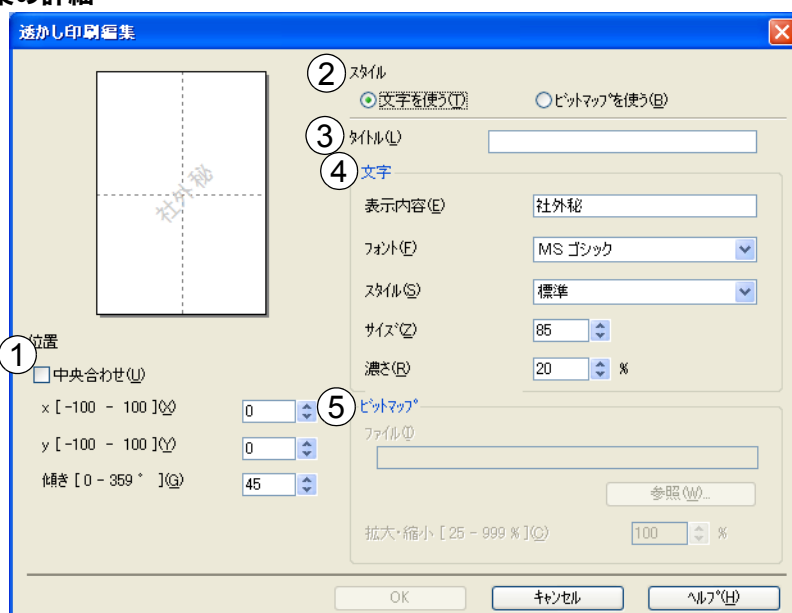
設定の追加

1.「ページ」から設定したいページを入力します。
  ページ設定として番号以外に「その他のページ」が選択できます。
2.「タイトル」から使用したい透かしを選択します。
  選択したページに透かしを付けたくない場合は、なしを選択します。
3. 追加 >>(A) をクリックします。
  設定テーブルに追加されます。

設定の削除

1. 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
2. << 削除(T) をクリックします。
  設定テーブルから削除されます。

印刷の詳細は「透かしを入れて印刷する」P.4-44 を参照してください。

透かし印刷編集の詳細

①位置
ページ上の透かしを配置する位置や角度を設定します。

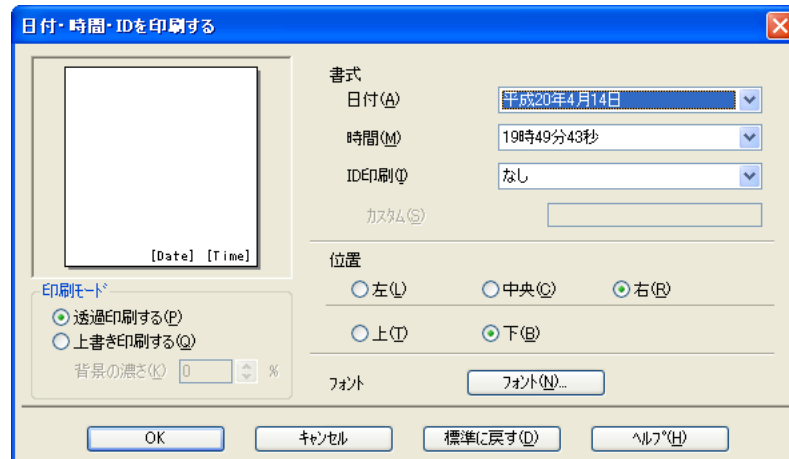
②スタイル
新しく追加する透かしが、文字かビットマップかを選択します。

③タイトル
設定した透かしの名前を設定します。ここで設定した名前は、「透かし選択」に表示されます。

④文字
透かしの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「スタイル」、「サイズ」、「濃さ」を選択します。

⑤ビットマップ
「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、参照(W)... をクリックして、ビットマップファイルを指定します。
「拡大・縮小」でイメージのサイズ（25% ～ 999%）を設定します。

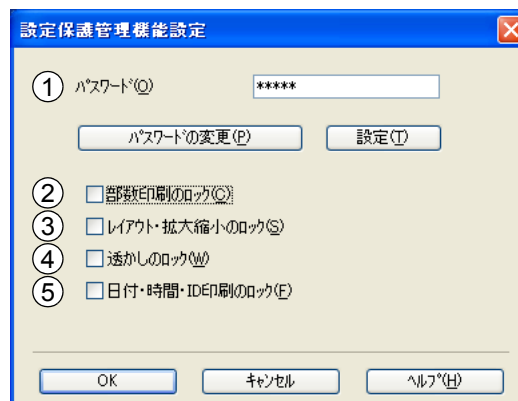
日付・時間・ID を印刷する

日付、時間および ID を自動で文書に入れて印刷することができます。
拡張機能タブのウィンドウで「日付・時間・ID を印刷する」をチェックし 設定(G)... をクリックすると、[日付・時間・ID を印刷する] ダイアログボックスが表示されます。日付、時間および ID の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。

トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

解像度を「1200dpi」または「HQ 1200」に設定しているときは、トナー節約モード設定はできません。

設定保護管理機能

「設定保護管理機能」の 設定(N)... をクリックすると、部数印刷、レイアウト・拡大縮小、透かし、日付・時間・ID 印刷の設定をロックすることができます。

① パスワード

保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、[設定] をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
パスワードを変更したいとき、およびはじめてこの機能を設定する場合に、[パスワードの変更] をクリックし、パスワードを設定します。

② 部数印刷のロック

部数印刷をロックして複数部印刷をできないようにします。

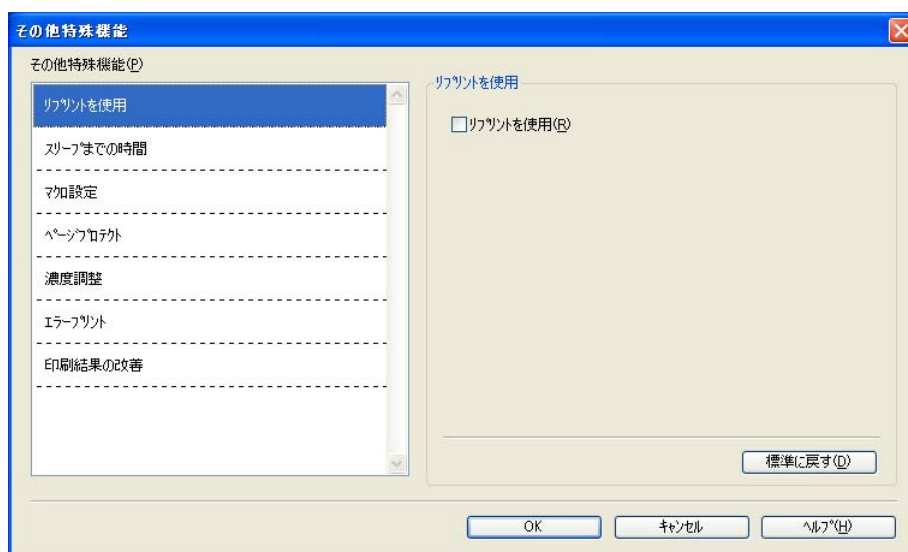
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

③ レイアウト・拡大縮小のロック
現在設定されているレイアウト・拡大縮小設定にロックします。もし、レイアウト設定が「2 ページ」以外に設定されている場合、小冊子印刷ができなくなります。

④ 透かしのロック
現在設定されている透かし設定にロックします。

⑤ 日付・時間・ID 印刷のロック
現在設定されている日付・時間・ID 印刷の設定にロックします。

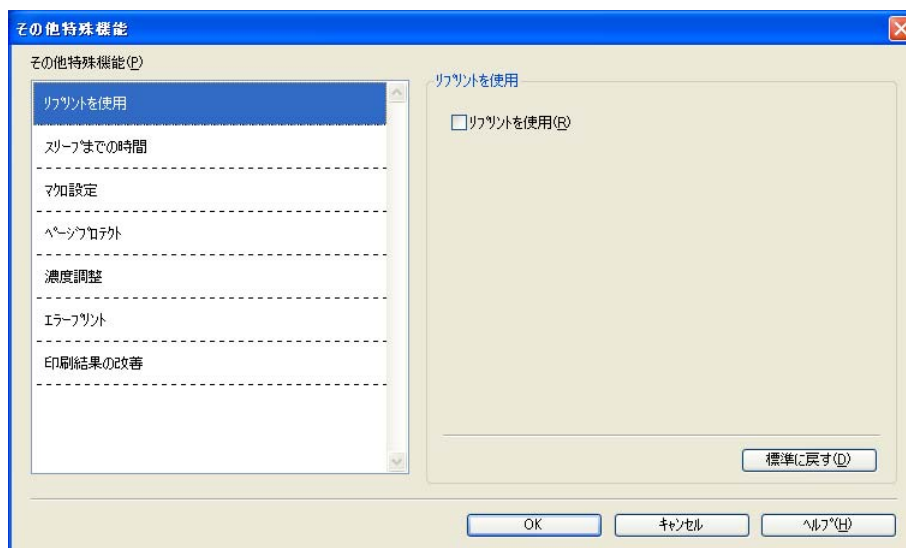
その他特殊機能

［その他特殊機能(P)...］をクリックすると、［その他特殊機能］ダイアログボックスが表示されます。

次の印刷機能を設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

・リプリントを使用： P.3-19
・スリープまでの時間： P.3-20
・マクロ設定： P.3-21
・ページプロテクト： P.3-22
・濃度調整： P.3-22
・エラープリント： P.3-23
・印刷結果の改善： P.3-23

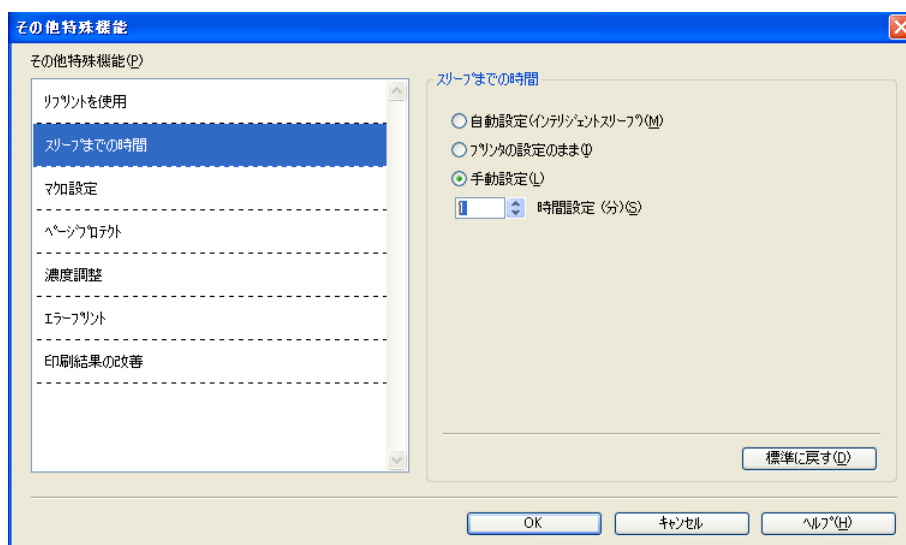
［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(D)］をクリックします。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

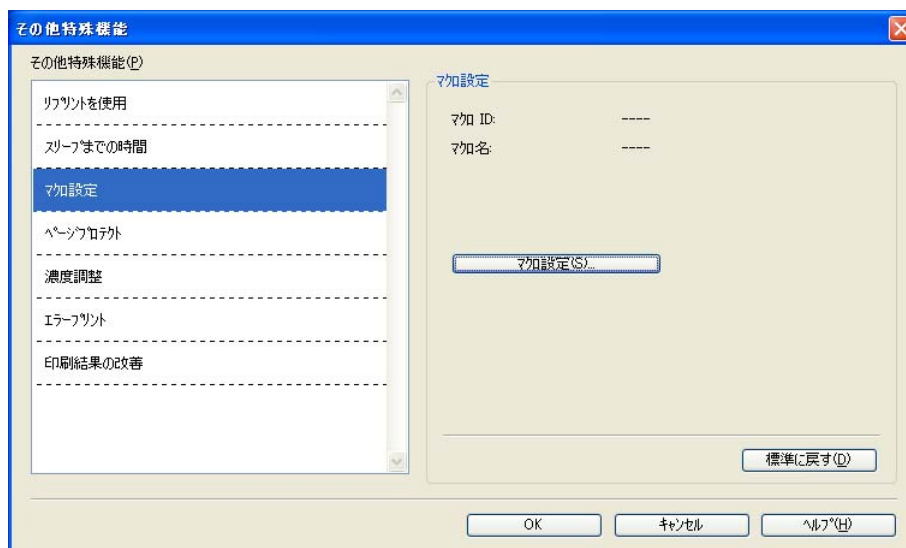
リプリントを使用

「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブを本製品が記憶します。コンピュータからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

最後に印刷した文書を再度印刷したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約 4 秒間 （Go）を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら （Go）から指を離し、2 秒以内に再印刷したい部数の回数分 （Go）を押します。
2 秒以内に （Go）を押さなかった場合は、1 部のみ印刷されます。

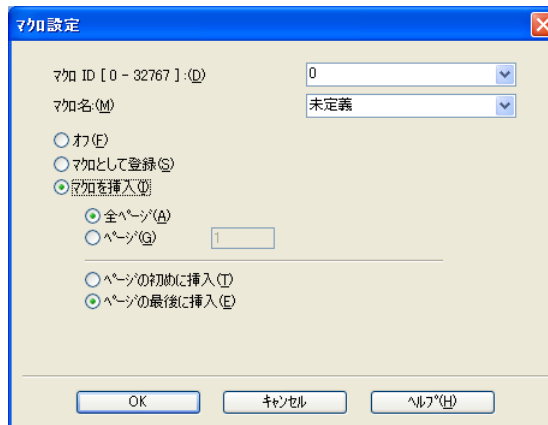
- 本製品の電源スイッチを OFF にしたり、印刷の中止を行うと、最後に印刷したデータは削除され、再印刷はできません。
- 本製品に保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックをはずしてください。
- 印刷するデータが大きい場合は、リプリントできない場合があります。

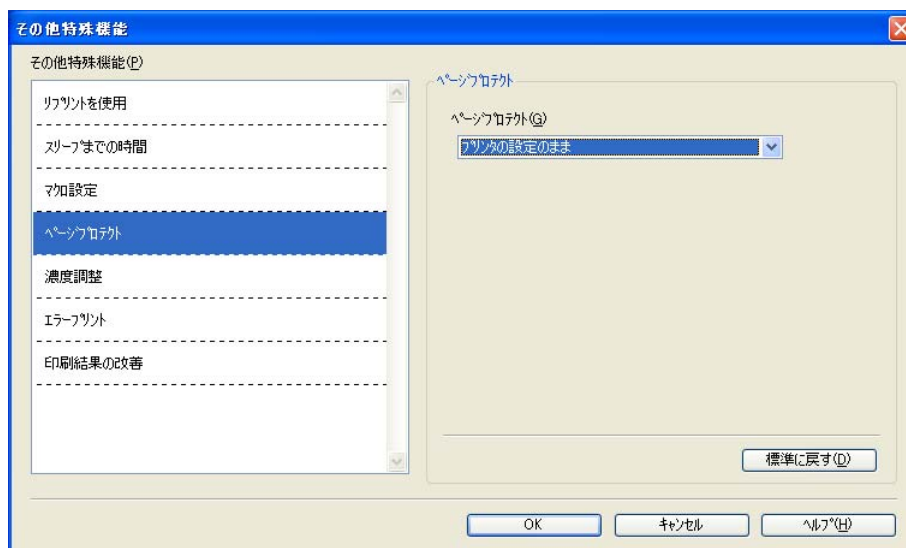
スリープまでの時間

スリープモードは、本製品の電源スイッチを OFF にしているときに近い状態になるため、電力を節約できます。
一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
本製品がスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、コンピュータからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、本製品は自動的に印刷可能状態に戻り、印刷を開始します。

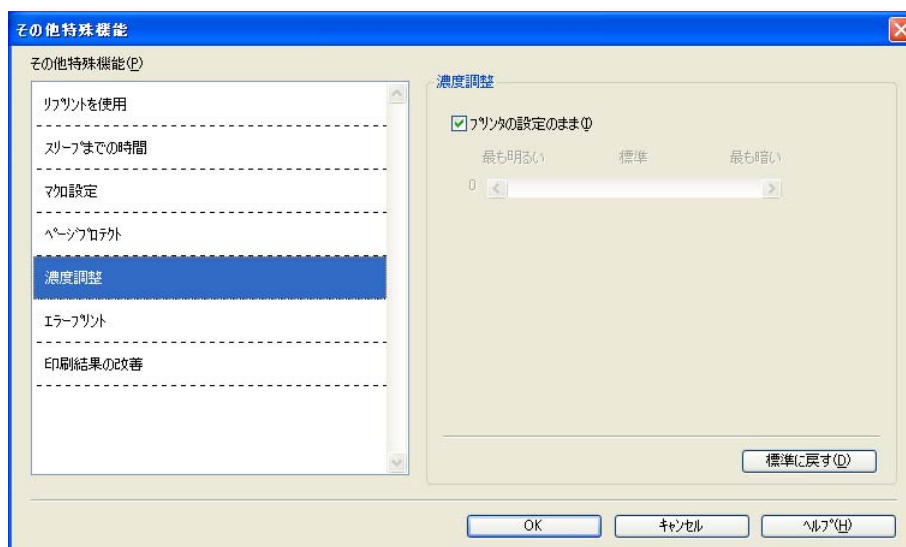
操作パネル上の（Go）を押しても、本製品は印刷可能状態に戻ります。
初期設定時間は 1 分です。

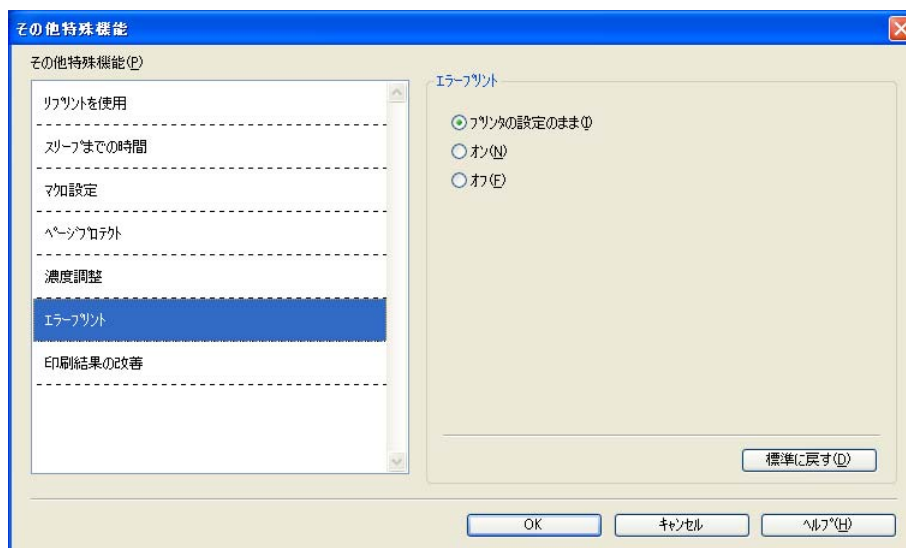
「自動設定（インテリジェントスリープ）」：	本製品の使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
「プリンタの設定のまま」：	前回「手動設定」で設定された時間でスリープモードに入ります。
「手動設定」：	スリープモードに移行するまでの時間を1分単位で設定します。

マクロ設定

マクロとして、本製品のメモリに文書を登録することができます。登録したマクロは、印刷時に実行して、文書にオーバーレイとして印刷できます。
フォーム、会社ロゴ、手紙の書き出し文、送り状など、よく使う情報を登録してご使用になると便利です。

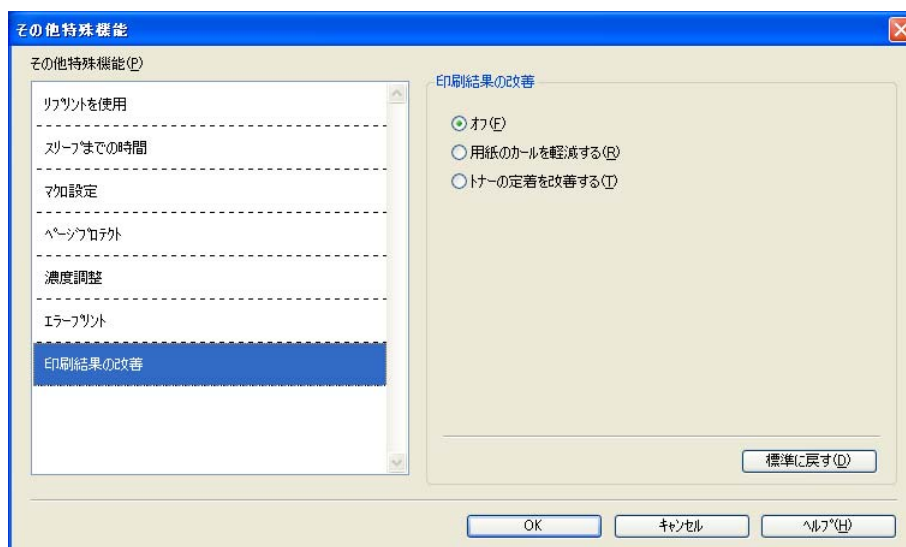
マクロ設定(S)... をクリックすると、[マクロ設定] ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ページプロテクト

本製品が用紙に印刷する前に、印刷データをいったんメモリに保存して、印刷される完全なページイメージをメモリ内に作成します。イメージが非常に複雑な文書を問題なく印刷するために、この機能を使って確保するメモリを設定します。
イメージのサイズは、「プリンタの設定のまま」、「自動」、「オフ」から選択できます。

濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリンタの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンタの設定のまま」チェックボックスのチェックをはずし、調節します。

解像度を「1200dpi」または「HQ 1200」に設定しているときは、濃度調整はできません。

エラープリント

本製品に問題が起こった場合、エラーメッセージを印刷して知らせます。
初期設定では「プリンタの設定のまま」になっており、エラープリント機能が有効になっています。無効にする場合は、「オフ」に設定します。
エラーメッセージに対する解決方法は、「印刷によるエラーメッセージ」P.7-7 を参照してください。

印刷結果の改善

印刷時の品質を改善することができます。

- 用紙のカールを軽減する
  印刷された用紙のカールが大きい場合、「用紙のカールを軽減する」を選択することでカールが軽減される場合があります。
  改善されない場合は、［基本設定］タブの用紙種類P.3-7 をより薄いものに変更してください。

- トナーの定着を改善する
  印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、「トナーの定着を改善する」を選択することで改善される場合があります。
  改善されない場合は、［基本設定］タブの用紙種類P.3-7 をより厚いものに変更してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

[オプション]タブでの設定項目

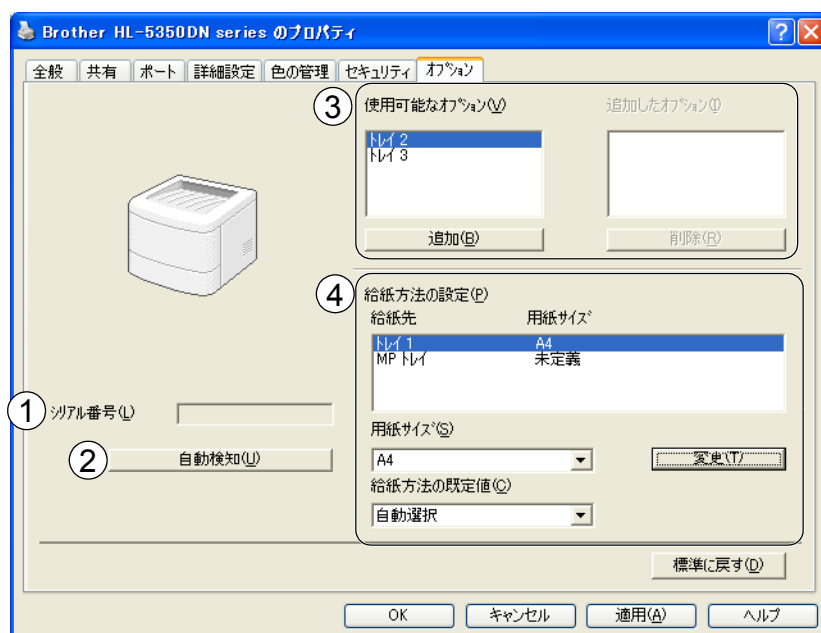
本製品にオプション製品を取り付けたり、取りはずしたりしたときに設定します。

メモ

アプリケーションソフトの[ファイル]メニューの[印刷]から表示したプリンタドライバの設定画面では、[オプション]タブが表示されません。プリンタドライバの設定画面は、次の手順で[スタート]メニューから表示してください。

① Windows® XPの場合は、[スタート]メニューから[プリンタとFAX]をクリックします。
Windows® 2000の場合は、[スタート]メニューから[設定]－[プリンタ]の順にクリックします。
Windows Vista®の場合は、[スタート]メニューから[コントロールパネル]をクリックし、[ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]をクリックします。

②「Brother HL-5350DN（HL-5340D）series」のアイコンを右クリックし、[プロパティ]をクリックします。

③ [オプション]タブをクリックします。

適用(A) または OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは 標準に戻す(D) をクリックします。

①シリアル番号

[自動検知]をクリックすると、認識されたシリアル番号が表示されます。
認識されなかった場合は、「--------」と表示されます。

②自動検知

自動検知機能は、現在取り付けられているオプション製品を自動で認識し、オプション製品の設定を自動で行います。

自動検知機能は、本製品の状態によっては利用できない場合があります。

③使用可能なオプション

オプションの設定を追加、削除します。
「使用可能なオプション」欄のリストから本製品に取り付けたオプション製品をクリックし、
追加(B) をクリックします。
「追加したオプション」欄にオプション製品が追加されます。
削除(R) をクリックすると、「追加したオプション」欄で選択しているオプション製品が「使用可能なオプション」欄のリストに戻ります。

④給紙方法の設定

「給紙先」を選択し、選択したトレイにセットされている用紙サイズを「用紙サイズ」から選択して[変更]をクリックします。

• 給紙方法の規定値
用紙サイズに該当するトレイがない場合に、ここで設定したトレイが選択されます。

[サポート]ダイアログボックスでの設定項目

プリンタドライバのバージョンを確認できます。また、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)にアクセスしたり、現在のプリンタドライバの設定内容が確認できます。

[サポート] ダイアログボックスは、プリンタドライバの [印刷設定] 画面の サポート(U)... をクリックすると表示されます。

① Brother Solutions Center

クリックすると、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）にアクセスします。最新バージョンのプリンタドライバやソフトウェアをはじめ、Q&A、便利な機能紹介、その他本製品をご使用いただく上で有益な情報をご用意しています。ぜひご利用ください。

②ブラザー純正消耗品のご案内

クリックすると、ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページを表示することができます。

③設定の確認

クリックすると、現在のプリンタドライバの基本的な設定の一覧が表示されます。

④バージョン情報

クリックすると、現在のプリンタドライバのバージョンが表示されます。

Macintosh用プリンタドライバを設定する

コンピュータのデータを本製品から印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。
本製品は、Mac OS X 10.3.9 以降に対応しています。

- ここでは、Mac OS X 10.5.x の画面をもとに説明していきます。
  それぞれの画面は、お使いのオペレーティングシステム（OS）によって異なります。
- 最新のプリンタドライバやその他の情報は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）から入手できます。

Macintosh プリンタドライバの設定方法

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

「Brother HL-5350DN（HL-5340D）series CUPS」が表示されていることを確認します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。

- 用紙サイズ
- 方向
- 拡大縮小

2 設定が終わったら、OK をクリックします。

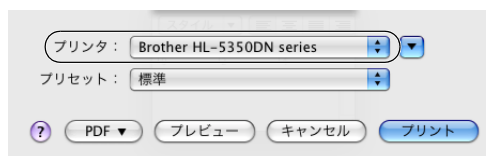
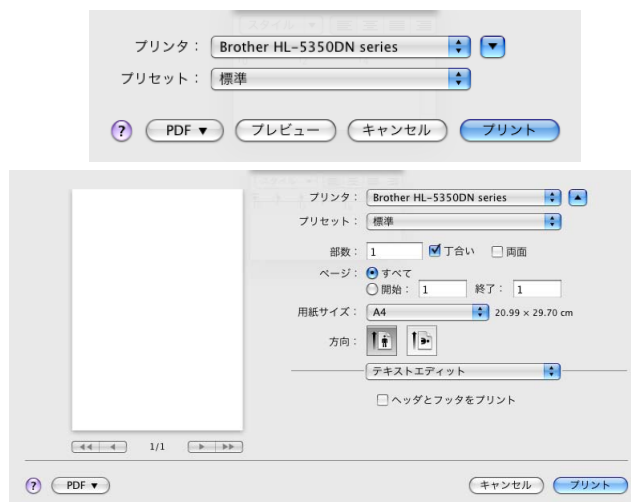
3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

HL-5350DN（HL-5340D）のプリンタが選択されていることを確認します。

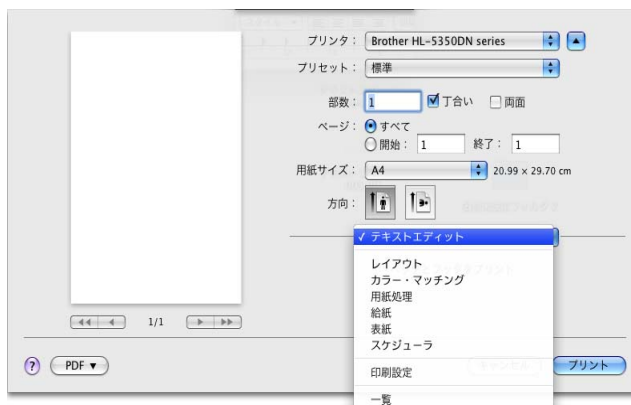
- Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合は、手順 5 に進みます。
- Mac OS X 10.5.x の場合は、手順 4 に進みます。

Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合

Mac OS X 10.5.x の場合

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 ［プリンタ］ポップアップメニューの横の ▼ をクリックします。

5 ポップアップメニューから項目を選択します。

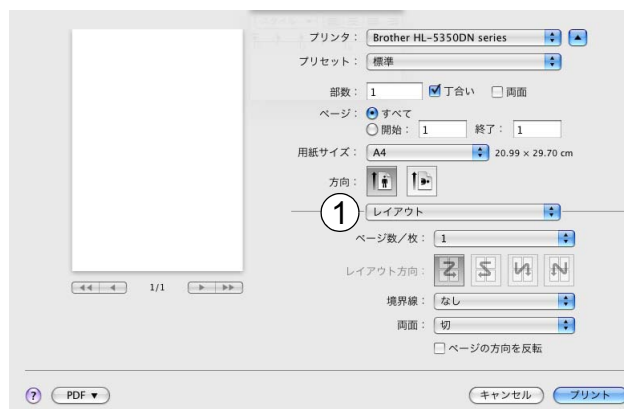
次の項目が設定できます。

①レイアウト P.3-29
②用紙処理 P.3-29
③給紙 P.3-29
④表紙 P.3-30
⑤印刷設定 P.3-30
⑥一覧 P.3-32

6 設定が終わったら、 プリント をクリックしてプリントします。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

設定項目

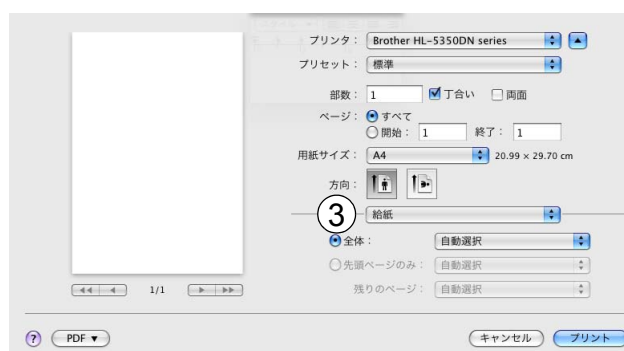
① レイアウト

- ページ数／枚
  1 枚の用紙に複数のページを印刷するかを選択します。
- レイアウト方向
  複数のページを 1 枚の用紙に印刷するときの、ページの並び順を選択します。
- 境界線
  各ページの境界に入れる境界線の種類を選択します。
- 両面
  「両面印刷について」P.3-34 を参照してください。
- ページの方向を反転（Mac OS X 10.5.x のみ）
  チェックボックスをチェックすると、上下を逆にして印刷します。

② 用紙処理

- プリントするページ
  「奇数ページのみ」、「偶数ページのみ」、「すべてのページ」から選択します。
- 出力用紙サイズ
  ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷します。「用紙サイズに合わせる」をチェックすると、印刷する用紙のサイズが選択できます。
  「縮小のみ」をチェックすると、ページイメージが印刷する用紙サイズより小さい場合は、拡大しての印刷は行いません。
- ページの順序
  「自動」、「通常」、「逆送り」から選択します。

③ 給紙

- 給紙方法
  給紙するトレイを選択します。
  「自動」、「トレイ1」、「トレイ2*1」、「トレイ3*1」、「MPトレイ」、「手差し」から選択します。
  また、先頭ページと残りのページで給紙方法を切り替えることができます。

*1 トレイ2、トレイ3はオプションです。

④表紙

- 表紙をプリント
- 表紙のタイプ
- 課金情報

⑤印刷設定

基本設定タブでの設定項目

- 用紙種類
  次の種類の用紙に印刷できます。
  「普通紙（厚め）」、「普通紙」、「厚紙（ハガキ）」、「超厚紙」、「OHP」、「封筒」、「封筒（厚め）」、「封筒（薄め）」、「再生紙」
- 解像度
  解像度を次の 4 種類から選択します。
  「300 dpi」、「600 dpi」、「HQ1200」、「1200 dpi」
- トナー節約モード
  消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。
- 上下反転（Mac OS X 10.3.9、10.4.x のみ）

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

拡張機能タブでの設定項目

• ディザリング

印刷品質を以下の中から選択します。

「写真」

写真など階調が連続している印刷に適した設定です。暗部の微妙な階調の変化を再現できます。

「グラフィックス」

グラフィックスなど、線やグラデーションに適した設定です。はっきりした濃さの表現になります。写真を印刷した場合、コントラストの大きい印刷になります。

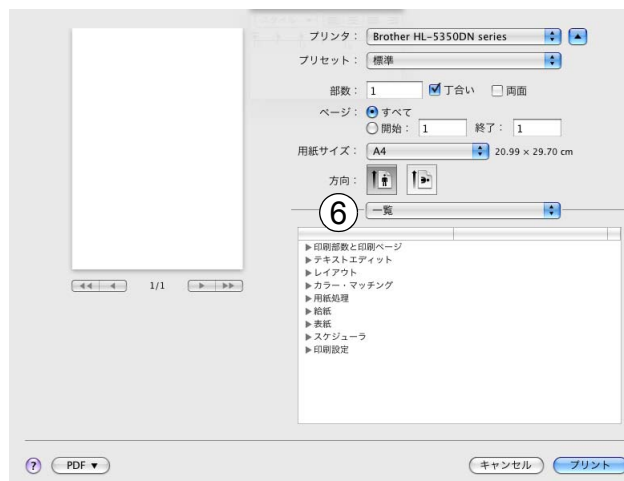
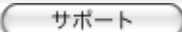
「チャート / グラフ」

ビジネス文書やプレゼンテーション資料など、文字・グラフ・チャートが多い印刷に適した設定です。同じ濃さの領域は、ざらつきを少なく印刷します。

「テキスト」

文字のみのデータの印刷に適した設定です。

- 印刷結果の改善
  印刷時の品質を改善することができます。
  「用紙のカールを軽減する」
  印刷された用紙のカールが大きい場合、「用紙のカールを軽減する」チェックボックスをチェックすることでカールが軽減される場合があります。
  「トナーの定着を改善する」
  印刷された用紙からトナーが剥がれてしまう場合、「トナーの定着を改善する」チェックボックスをチェックすることで改善される場合があります。
- スリープまでの時間
  一定時間本製品がデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。
  本製品がスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、コンピュータからのデータは受信することができます。
  印刷ファイルや文書のデータを受信すると、本製品は自動的に復帰し、印刷を開始します。
  操作パネル上の（Go）を押しても、本製品は復帰します。
  初期設定時間は 1 分です。
  「プリンタ設定のまま」
  前回「手動設定」で設定された時間でスリープモードに入ります。
  「手動設定」
  スリープモードに移行するまでの時間を1分単位で設定します。

⑥一覧

[サポート]ダイアログボックスでの設定項目

プリンタドライバのバージョンを確認できます。また、サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)にアクセスできます。

［サポート］ダイアログボックスは、プリンタドライバの［印刷設定］画面の サポート をクリックすると表示されます。

① Brother Solutions Center

クリックすると、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）にアクセスします。最新バージョンのプリンタドライバやソフトウェアをはじめ、Q&A、便利な機能紹介、その他本製品をご使用いただく上で有益な情報をご用意しています。ぜひご利用ください。

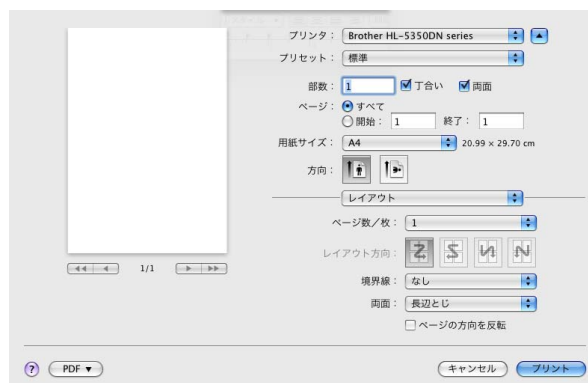
②ブラザー純正消耗品のご案内

クリックすると、ブラザー純正の消耗品についての情報を提供しているホームページを表示することができます。

両面印刷について

両面印刷ユニットを使用する場合

1 ポップアップメニューから［レイアウト］を選択します。

2 ［両面］で「長辺とじ」または「短辺とじ」を選択します。

手動両面印刷の場合

1 ポップアップメニューから［用紙処理］を選択します。

2 **Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合**

最初に［プリント］で「偶数ページ」を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページ」を選択して印刷します。

Mac OS X 10.5.x の場合

最初に［プリントするページ］で「偶数ページのみ」を選択して印刷し、次に用紙をトレイに裏返しにセットして「奇数ページのみ」を選択して印刷します。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

プリンタドライバのアンインストール

次の手順に従って、インストールしたプリンタドライバのアンインストールができます。

Windows® 用プリンタドライバのアンインストール

- 次の手順は、Windows® のプリンタの追加機能からインストールしたプリンタドライバでは使えません。
- アンインストールが完了したら、アンインストール中に使用されたファイルを削除するため、コンピュータを再起動されることをおすすめします。

1 **［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［HL-5350DN（HL-5340D）series］－［アンインストール］の順にクリックします。**

2 **画面の指示に従ってください。**

Macintosh 用プリンタドライバのアンインストール

● Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合

1 **Macintosh と本製品を接続している USB ケーブルをはずします。**

2 **Macintosh を再起動します。**

3 **管理者（Administrator）権限でログインします。**

4 **［移動］メニューから［アプリケーション］を選択し、「ユーティリティ」－「プリンタ設定ユーティリティ」の順に開きます。**
削除したいプリンタを選択し、［削除］をクリックします。

5 **［Macintosh HD］（起動ディスク）から「ライブラリ」－「Printers」の順に開き、「Brother」フォルダをごみ箱にドラッグして、ごみ箱を空にします。**

6 **Macintosh を再起動します。**

Mac OS X 10.5.x の場合

1. **Macintosh と本製品を接続している USB ケーブルをはずします。**

2. **Macintosh を再起動します。**

3. **管理者（Administrator）権限でログインします。**

4. **「システム環境設定」－「プリントとファクス」の順に開き、削除したいプリンタを選択し、[－]ボタンをクリックします。**

5. **[Macintosh HD]（起動ディスク）から「ライブラリ」－「Printers」の順に開き、「Brother」フォルダをごみ箱にドラッグして、ごみ箱を空にします。**

6. **Macintosh を再起動します。**

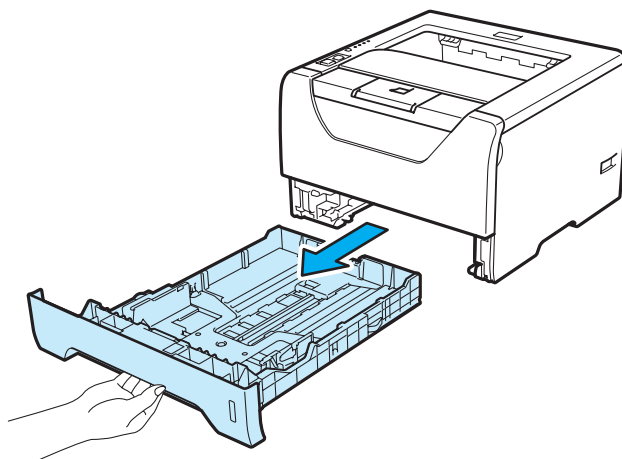
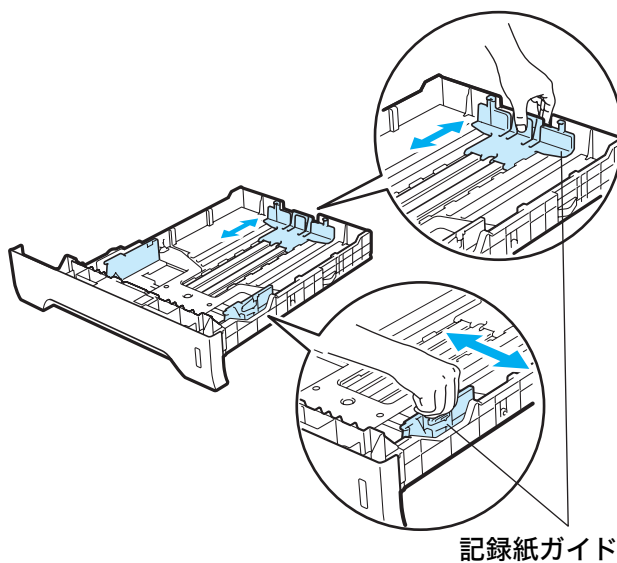
第4章

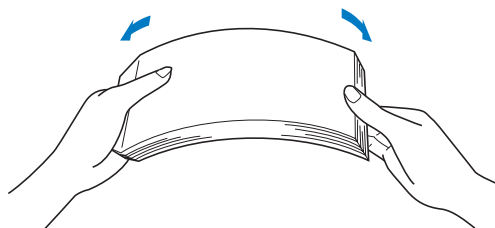
印刷する

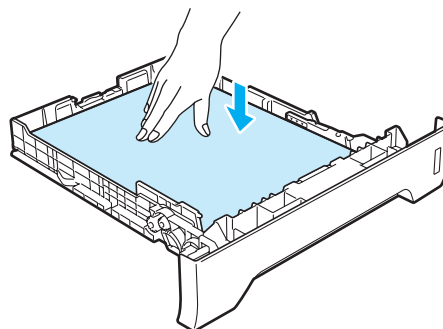
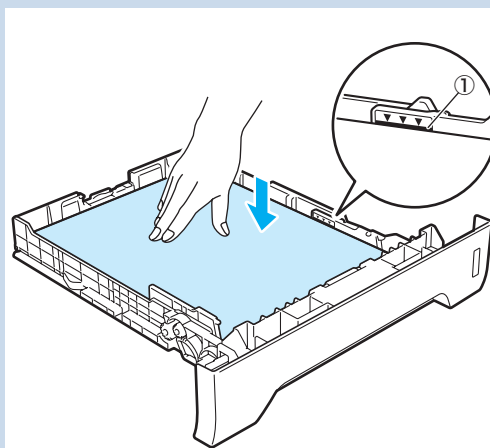
普通紙や再生紙に印刷する

普通紙や再生紙は、記録紙トレイまたは多目的トレイ（MP トレイ）から印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

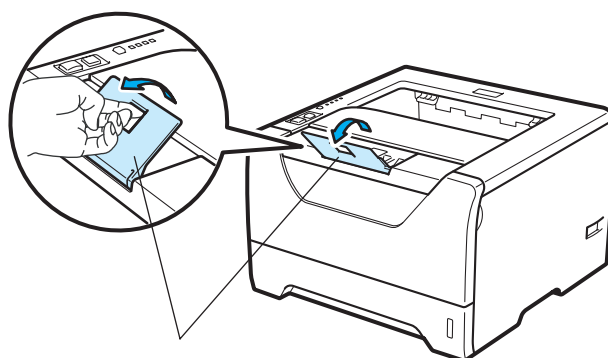
記録紙トレイから印刷する

1 **本製品から記録紙トレイを引き出します。**

2 **青色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。**

3 **紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。**

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

記録紙トレイに用紙を入れます。

用紙は数回に分けて入れてください。
一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。

- 用紙は 250 枚（80g/m^2）まで記録紙トレイに入れることができます（①まで）。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 記録紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。記録紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

5 記録紙トレイを本製品に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー 1 を開きます。

7 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　任意選択
②用紙種類
　普通紙
　普通紙（厚め）
　再生紙
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

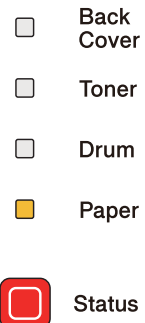
Windows® プリンタドライバ

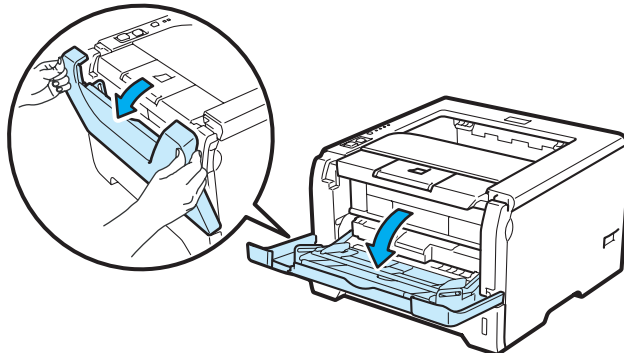
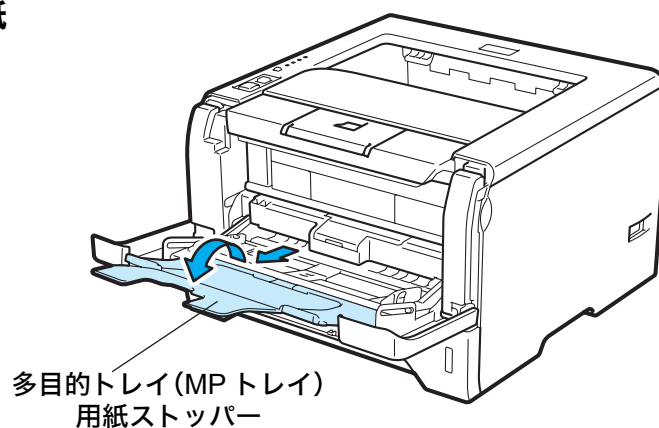
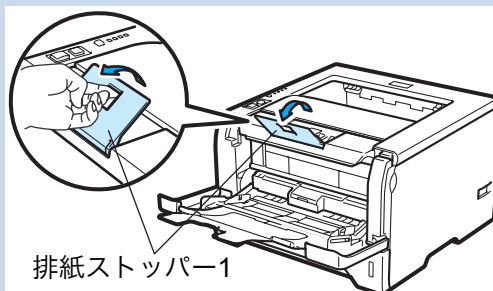
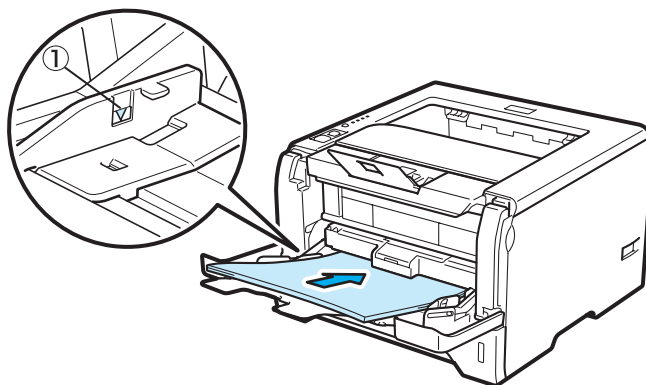
Macintosh プリンタドライバ

用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

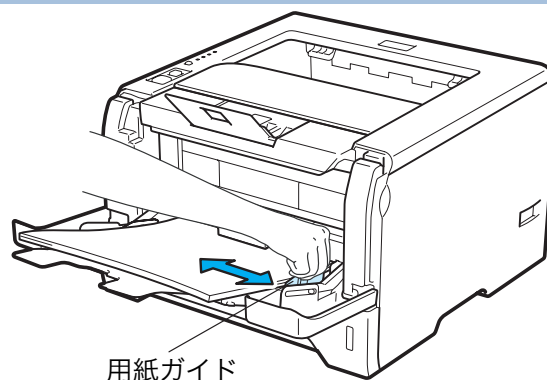
8 印刷データを本製品に送ります。

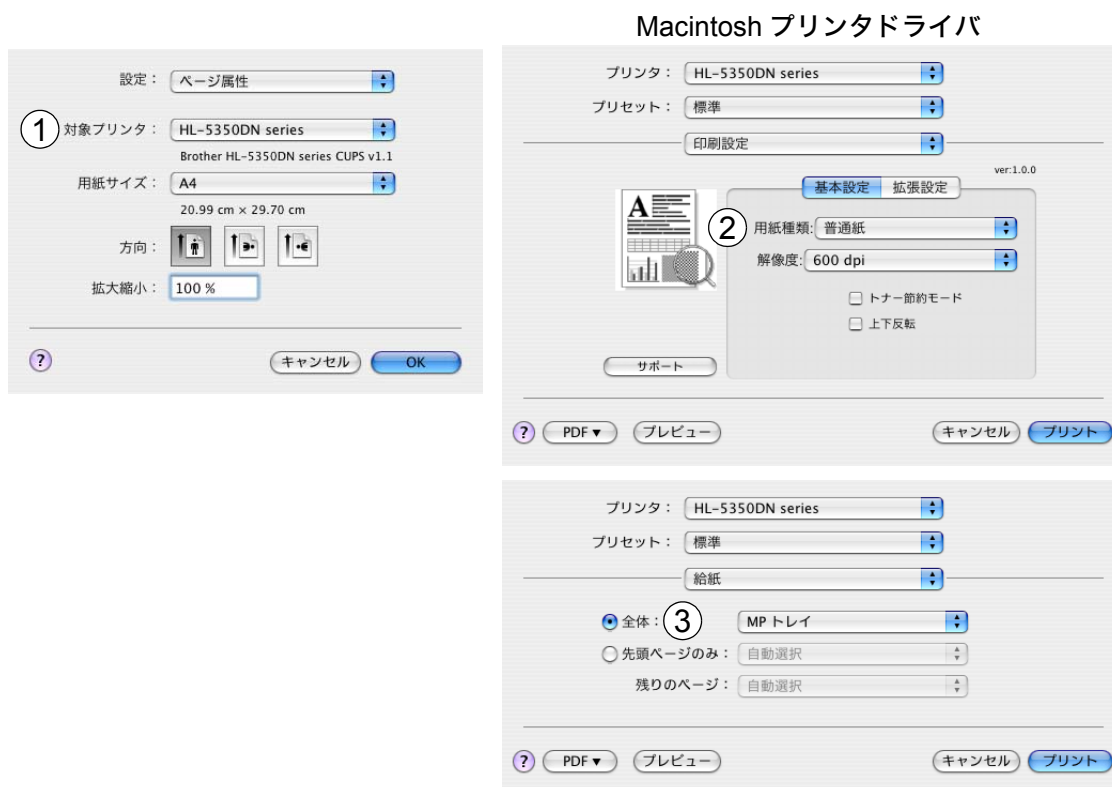
記録紙トレイに用紙をセットする前に本製品にデータを送ると「記録紙トレイ用紙なし」のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のように Paper ランプと Status ランプが点灯します。
用紙をセットすると、自動的に印刷を開始します。

Back Cover
Toner
Drum
Paper
Status

多目的トレイ(MP トレイ)から印刷する

1 **多目的トレイ（MP トレイ）カバーをゆっくりと開けます。**

2 **多目的トレイ（MP トレイ）用紙ストッパーを引き出します。**

- 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー1を開いてください。

3 多目的トレイ（MP トレイ）に用紙を挿入します。

多目的トレイ（MP トレイ）に用紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- 1 番上に置かれた用紙から、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイ（MP トレイ）には用紙を 50 枚（80g/m^2）まで入れることができます。それ以上挿入すると紙づまりを起こす恐れがあります。
- 用紙は用紙ガイドの両側にあるマーク①より下に収まるように入れてください。
- はじめに用紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- 用紙は、多目的トレイ（MP トレイ）の適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

4 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙サイズの幅に合わせます。

5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　任意選択
②用紙種類
　普通紙
　普通紙（厚め）
　再生紙
③給紙方法 1 ページ目
　MP トレイ

Windows® プリンタドライバ

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Macintosh プリンタドライバ

用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

6 印刷データを本製品に送ります。

多目的トレイ（MP トレイ）に用紙を挿入するまで、“多目的トレイ（MP トレイ）用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のように Paper ランプと Status ランプが点灯します。
用紙をセットすると、自動的に印刷を開始します。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

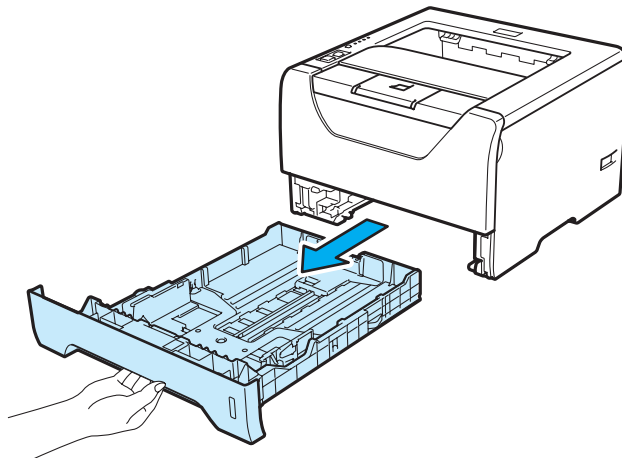
OHP フィルムに印刷する

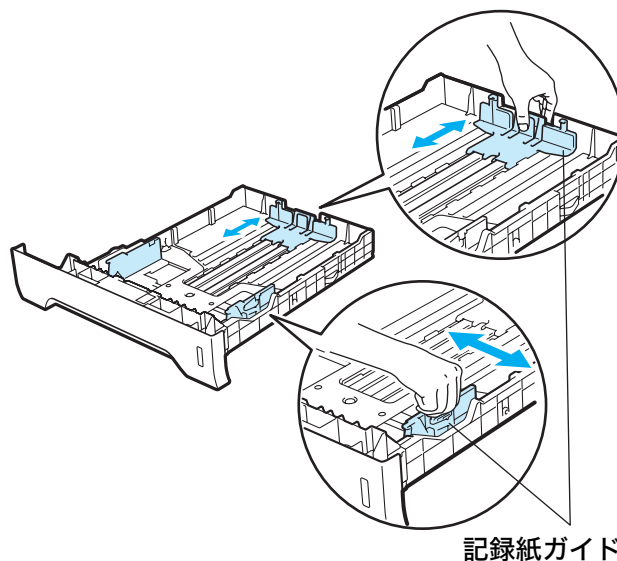
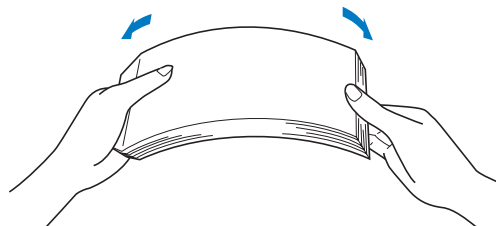
OHP フィルムは、記録紙トレイまたは多目的トレイ（MP トレイ）から印刷できます。
使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

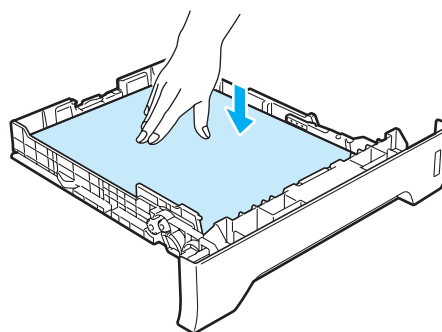
- レーザープリンタ印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- 本製品の内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっている恐れがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に記録紙トレイに入れないでください。紙づまりや給紙ミスが起こる恐れがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

記録紙トレイから印刷する

記録紙トレイには、OHP フィルムを 10 枚までセットできます。

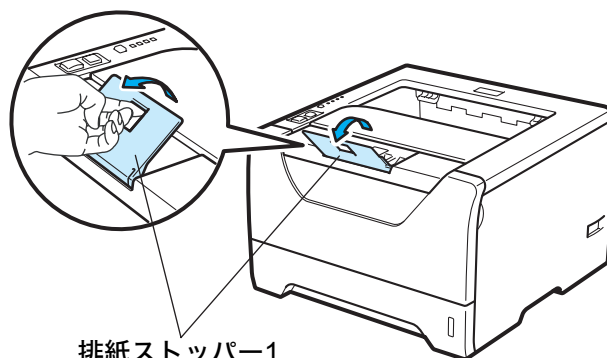
1 **本製品から記録紙トレイを引き出します。**

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

2 青色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、印刷する OHP フィルムのサイズに合わせます。

3 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。

4 記録紙トレイに OHP フィルムを入れます。

OHP フィルムは数回に分けて入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。

- 記録紙トレイに OHP フィルムを 10 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 記録紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。記録紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

5 記録紙トレイを本製品に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

6 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー1 を開きます。

7 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　OHP
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

Windows® プリンタドライバ

Macintosh プリンタドライバ

プリンタ：HL-5350DN series
プリセット：標準
印刷設定
ver:1.0.0
基本設定　拡張設定
② 用紙種類: OHP
解像度: 600 dpi
トナー節約モード
上下反転
サポート
PDF ▾　プレビュー　キャンセル　プリント

プリンタ：HL-5350DN series
プリセット：標準
給紙
全体：③ トレイ 1
先頭ページのみ：自動選択
残りのページ：自動選択
PDF ▾　プレビュー　キャンセル　プリント

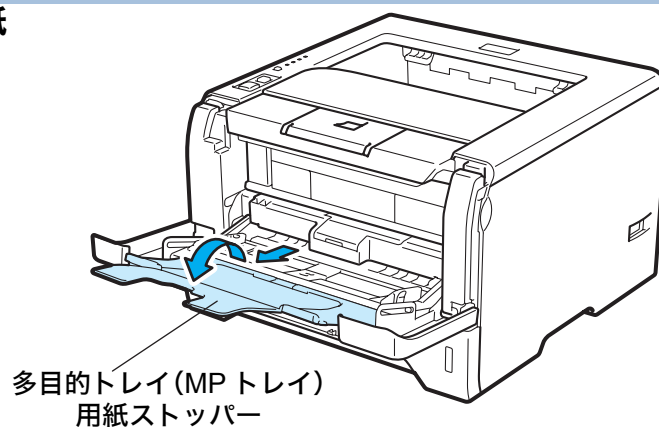
用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データを本製品に送ります。

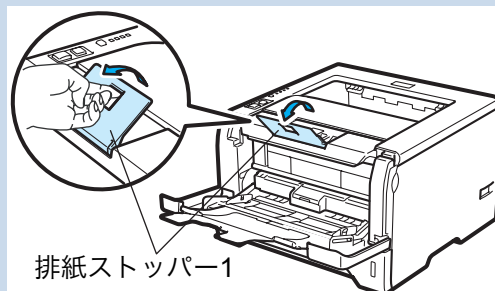
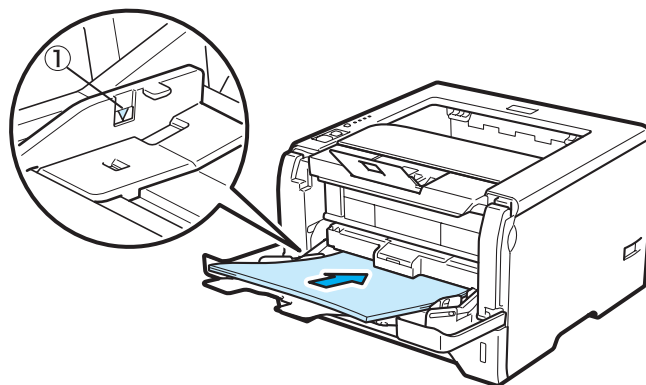
記録紙トレイに OHP フィルムをセットする前に本製品にデータを送ると「記録紙トレイ用紙なし」のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のように Paper ランプと Status ランプが点灯します。
OHP フィルムをセットすると、自動的に印刷を開始します。

☐	Back Cover
☐	Toner
☐	Drum
■	Paper
■	Status

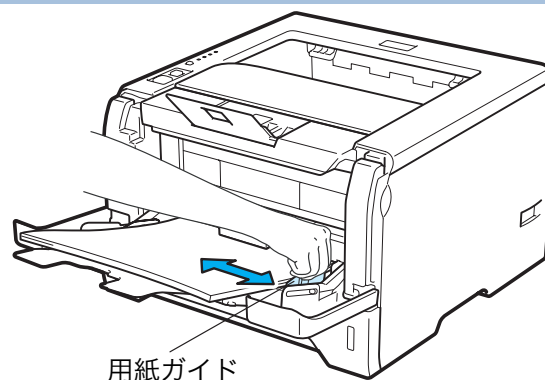
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する

1 **多目的トレイ（MP トレイ）カバーをゆっくりと開けます。**

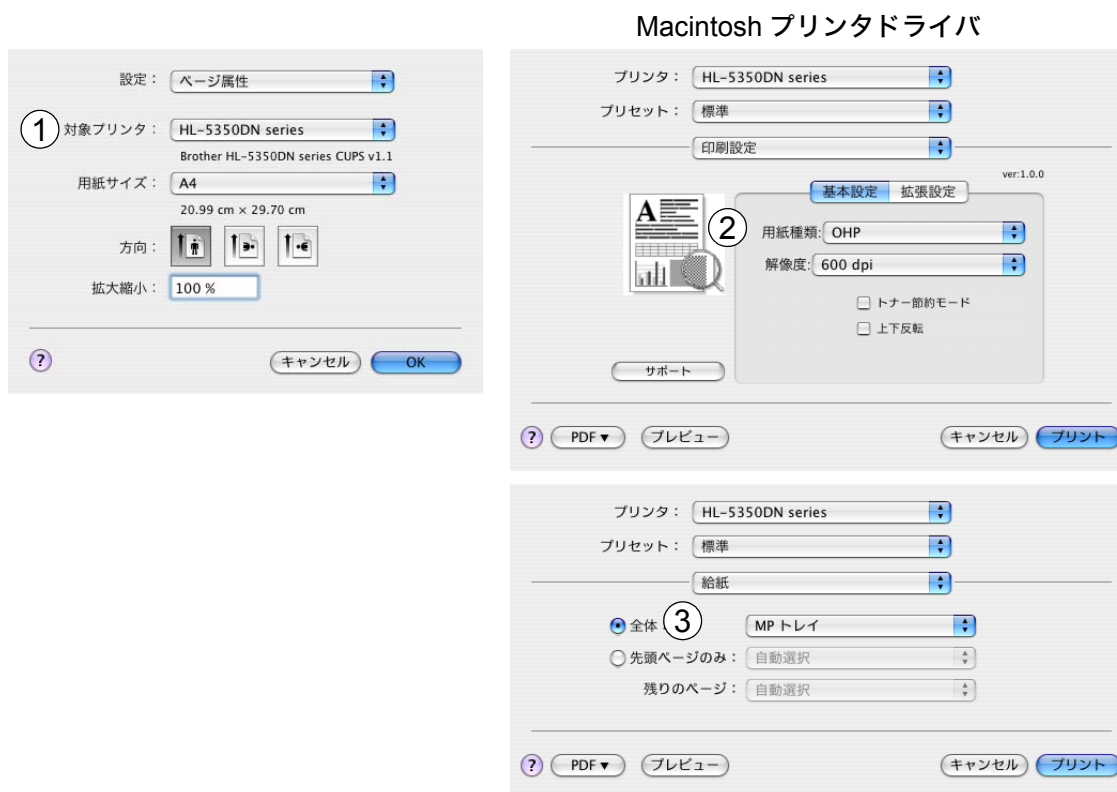
2 **多目的トレイ（MP トレイ）用紙ストッパーを引き出します。**

印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように排紙ストッパー 1 を開いてください。

3 多目的トレイ（MP トレイ）に OHP フィルムを挿入します。

多目的トレイ（MP トレイ）に OHP フィルムを挿入するときは、次の点に注意してください。

- 1 番上に置かれた OHP フィルムから、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイ（MP トレイ）には OHP フィルムを 10 枚まで入れることができます。それ以上挿入すると紙づまりを起こす恐れがあります。
- OHPフィルムは用紙ガイドの両側にあるマーク①より下に収まるように入れてください。
- はじめに OHP フィルムの先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- OHP フィルムは、多目的トレイ（MP トレイ）の適切な位置にまっすぐ挿入してください。OHP フィルムが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

4 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する OHP フィルムのサイズの幅に合わせます。

用紙ガイド

5 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　OHP
③給紙方法 1 ページ目
　MP トレイ

Windows® プリンタドライバ

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Macintosh プリンタドライバ

用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

6 印刷データを本製品に送ります。

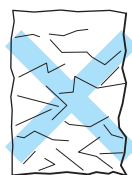
多目的トレイ（MP トレイ）に OHP フィルムを挿入するまで、「多目的トレイ（MP トレイ）用紙なし」のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
右図のように Paper ランプと Status ランプが点灯します。
OHP フィルムをセットすると、自動的に印刷を開始します。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

厚紙およびはがきに印刷する

厚紙は、多目的トレイ（MP トレイ）から印刷してください。
はがきは、記録紙トレイ（30 枚セット可能）、多目的トレイ（MP トレイ）（10 枚セット可能）から印刷できます。

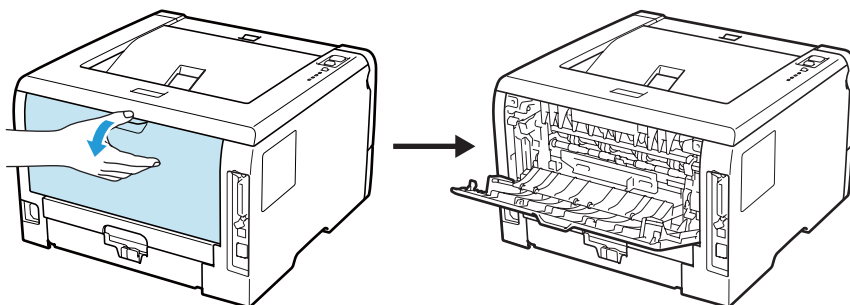
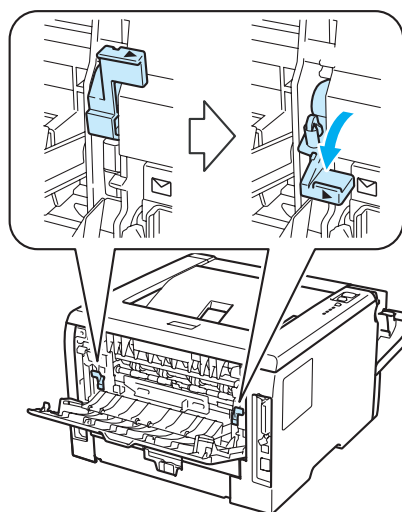
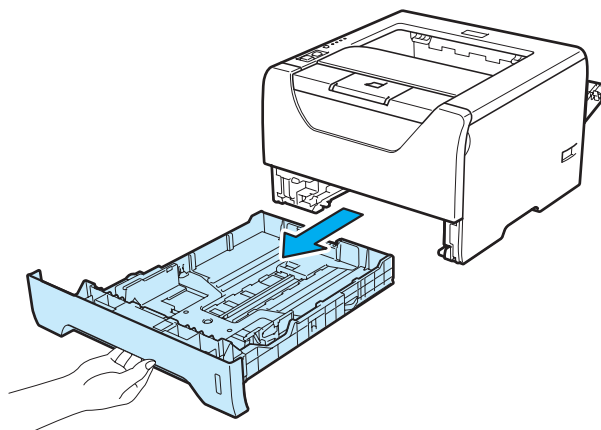
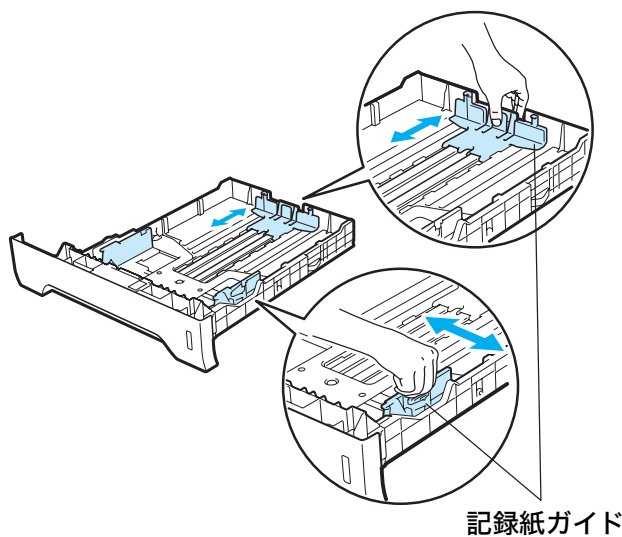
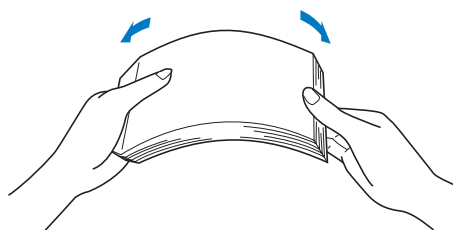
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

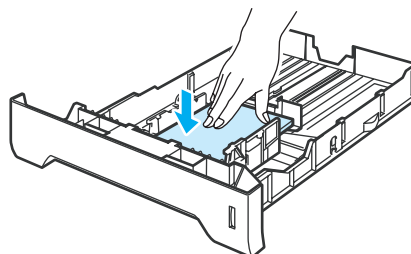
- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。

- 厚紙やカード類などを両面印刷することはできません。
- インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがきには印刷できません。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

記録紙トレイからはがきを印刷する

記録紙トレイには、はがきを 30 枚まで入れることができます。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

2 青色のレバーを手前に引いて、▶マークを✉マークに合わせます。

3 本製品から記録紙トレイを引き出します。

4 青色の記録紙ガイドをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせて、はがきのサイズに合わせます。

5 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、はがきをさばきます。

6 記録紙トレイにはがきを入れます。

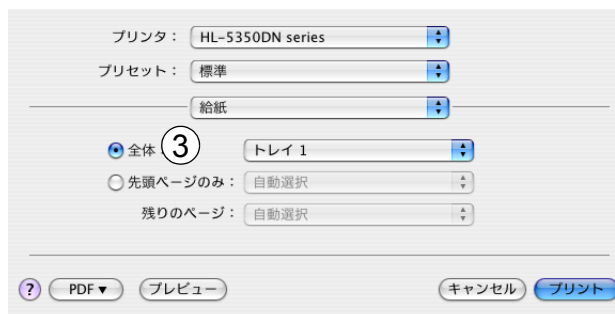
はがきが平らになっていることを確認してください。

- 記録紙トレイにはがきを 30 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 記録紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。記録紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

7 記録紙トレイを本製品に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

8 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　ハガキ
②用紙種類
　厚紙（ハガキ）
③給紙方法 1 ページ目
　トレイ 1

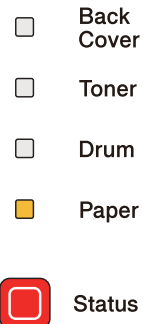
Windows® プリンタドライバ

Macintosh プリンタドライバ

用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

9 印刷データを本製品に送ります。

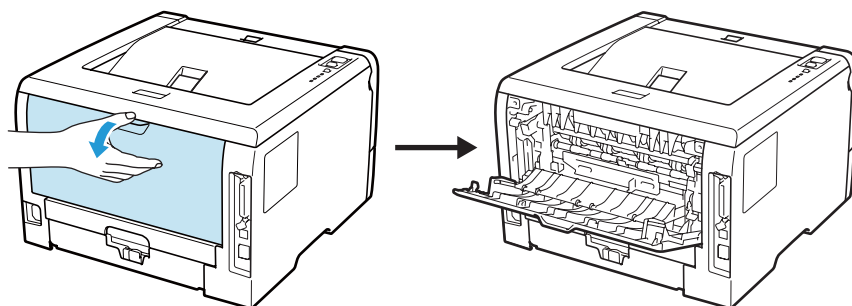
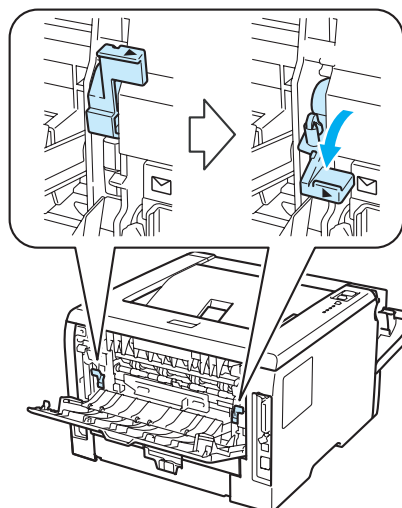
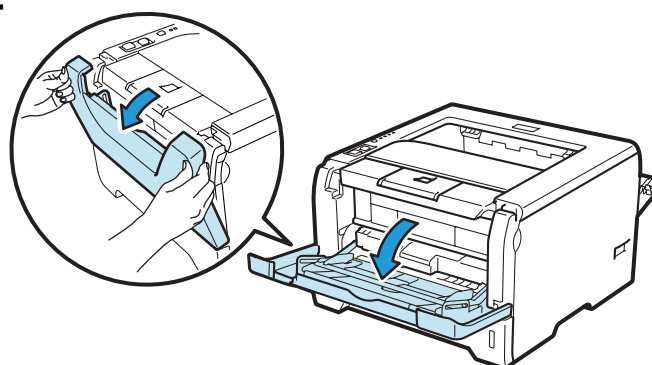
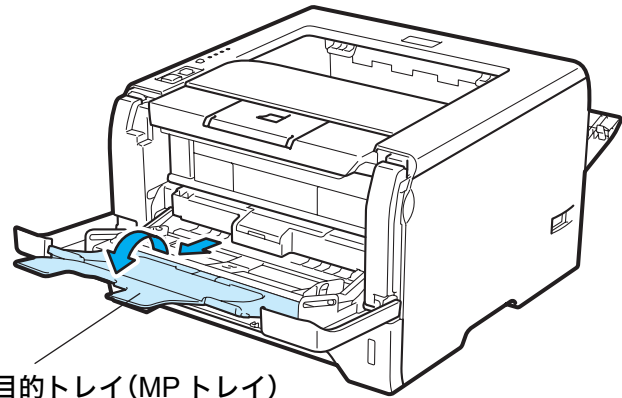
印刷が終わったら、手順 2 の青色のレバーを元の位置に戻してください。

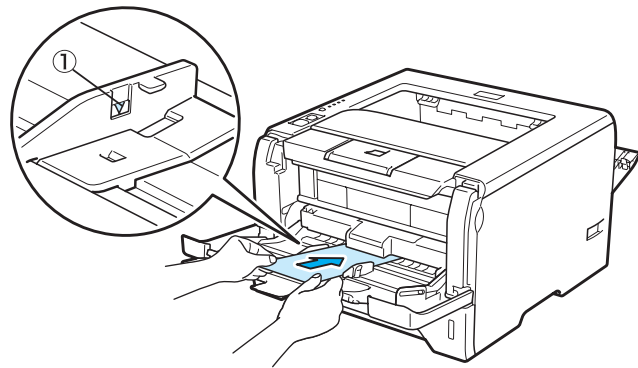
- 記録紙トレイにはがきをセットする前に本製品にデータを送ると「記録紙トレイ用紙なし」のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のように Paper ランプと Status ランプが点灯します。
  はがきをセットすると、自動的に印刷を開始します。
- 排出されたはがきは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷したはがきを上面排紙トレイに溜めておくと、紙づまりの原因になります。

メモ

印刷されたはがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.7-17 を参照してください。または、多目的トレイ（MP トレイ）から印刷してください。「多目的トレイ（MP トレイ）から厚紙またははがきを印刷する」P.4-21 を参照してください。

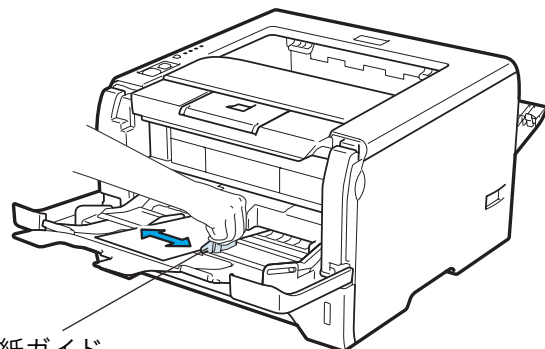
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

多目的トレイ（MPトレイ）から厚紙またははがきを印刷する

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

2 青色のレバーを手前に引いて、▶マークを✉マークに合わせます。
（はがきのみ）

3 多目的トレイ（MP トレイ）カバーをゆっくりと開けます。

4 多目的トレイ（MP トレイ）用紙ストッパーを引き出します。

5 多目的トレイ（MP トレイ）に厚紙またははがきを挿入します。

多目的トレイ（MP トレイ）に厚紙またははがきを挿入するときは、次の点に注意してください。

- 1 番上に置かれた厚紙またははがきから、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイ（MP トレイ）には厚紙またははがきを 10 枚まで入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 厚紙またははがきは用紙ガイドの両側にあるマーク①より下に収まるように入れてください。
- 厚紙またははがきは、多目的トレイ（MP トレイ）の適切な位置にまっすぐ挿入してください。はがきが正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する厚紙またははがきのサイズの幅に合わせます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

7 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　任意選択（厚紙の場合）
　ハガキ（ハガキの場合）
②用紙種類
　厚紙（ハガキ）、超厚紙
③給紙方法 1 ページ目
　MP トレイ

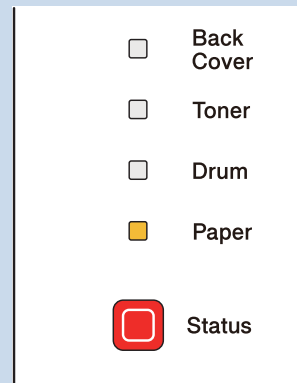
Windows® プリンタドライバ

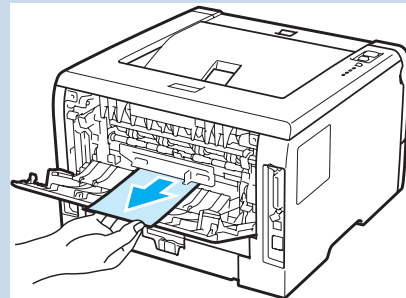
Macintosh プリンタドライバ

用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データを本製品に送ります。

印刷が終わったら、手順 2 の青色のレバーを元の位置に戻してください。
（はがきのみ）

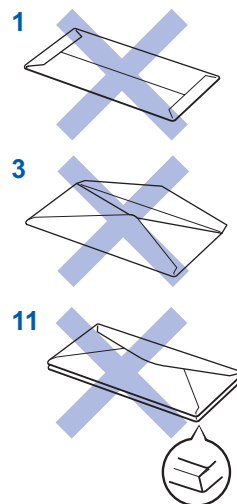
- 多目的トレイ（MP トレイ）に厚紙またははがきを挿入するまで、“多目的トレイ（MP トレイ）用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。右図のように Paper ランプと Status ランプが点灯します。
- 厚紙またははがきをセットすると自動的に印刷を開始します。

- 排出された厚紙またははがきは背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した厚紙またははがきを溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。

メモ

印刷された厚紙またははがきにカールがある場合は、「印刷品質を改善するには」P.7-17 を参照してください。

封筒に印刷する

封筒は、多目的トレイ（MP トレイ）から印刷できます。

使用できない封筒

1. タテ形（和形）の封筒
2. のりが付いた封筒
3. 封が開いた状態の封筒
4. レーザープリンタで一度印刷された封筒
5. 内部が印刷された封筒
6. 一定に積み重ねられない封筒
7. 折り目がしっかりついていない封筒
8. 極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
9. 留め金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
10. 透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
11. 袋状加工（マチ付きなど）の封筒
12. 粘着加工を施した封筒
13. エンボス加工の封筒
14. 本製品の印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
15. 作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒

上記の種類の封筒を使用すると、本製品が故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。

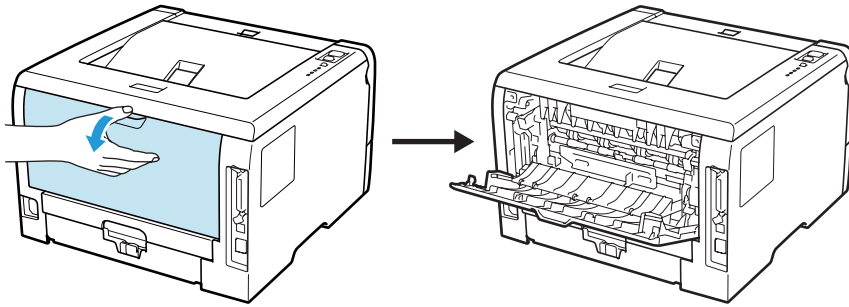
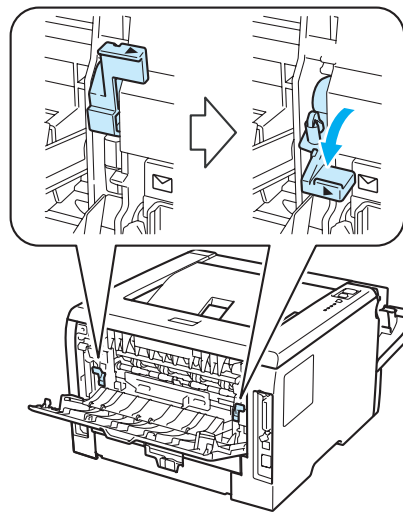
- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。
- 封筒に両面印刷することはできません。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙サイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

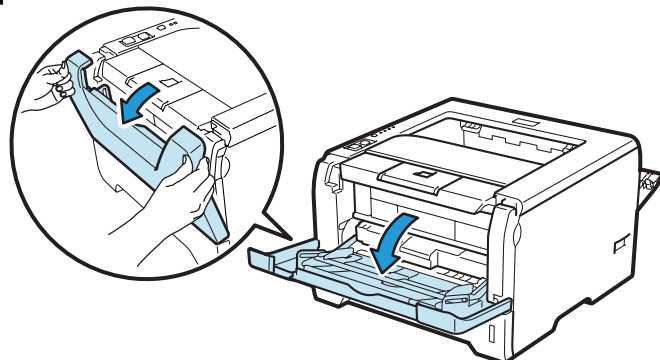
ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンタ用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。

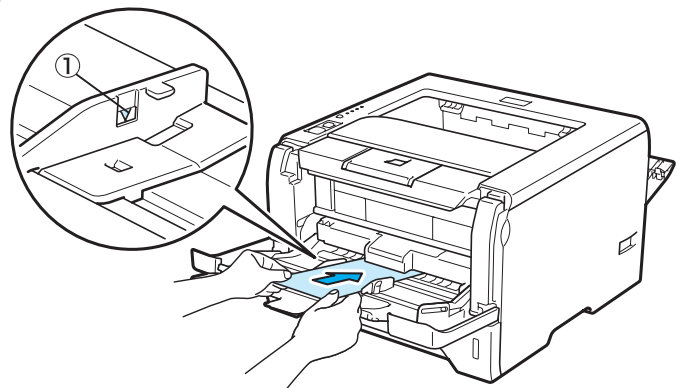
- 特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。
- 印刷された封筒にしわがある場合は、「印刷品質の改善方法一覧」P.7-17 を参照してください。

多目的トレイ(MP トレイ)から封筒を印刷する

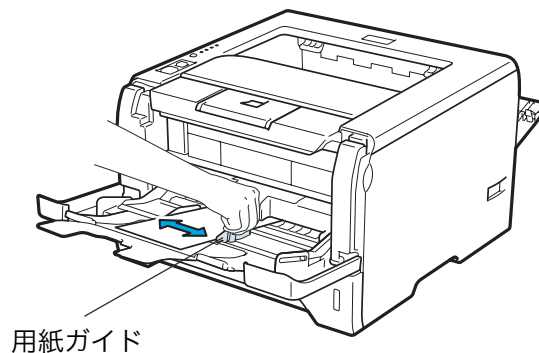
バックカバー(背面排紙トレイ)を開けているときに多目的トレイ(MP トレイ)から給紙された封筒は、本製品をまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使って封筒に印刷すると、封筒がカールすることなく印刷できます。

1 **バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。**

2 **青色のレバーを手前に引いて、▶マークを✉マークに合わせます。**

3 **多目的トレイ（MP トレイ）カバーをゆっくりと開けます。**

4 多目的トレイ（MP トレイ）用紙ストッパーを引き出します。

5 多目的トレイ（MP トレイ）に封筒を挿入します。

多目的トレイ（MP トレイ）に封筒を挿入するときは、次の点に注意してください。

- 1 番上に置かれた封筒から、上の面に印刷されます。
- 多目的トレイ（MP トレイ）には 3 枚まで封筒を入れることができます。それより多く入れますと紙づまりが起こる可能性があります。
- 封筒は用紙ガイドの両側にあるマーク①より下に収まるように入れてください。
- 封筒は、多目的トレイ（MP トレイ）の適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

6 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する封筒のサイズの幅に合わせます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

7 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ
　洋形 4 号、洋形最大
②用紙種類
　封筒、封筒（厚め）、封筒（薄め）
③給紙方法 1 ページ目
　MP トレイ

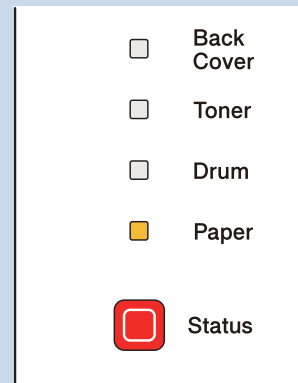
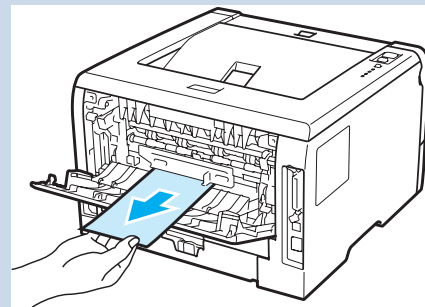
Windows® プリンタドライバ

Macintosh プリンタドライバ

用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

8 印刷データを本製品に送ります。

印刷が終わったら、手順 2 の青色のレバーを元の位置に戻してください。

- 多目的トレイ（MP トレイ）に封筒を挿入するまで、“多目的トレイ（MP トレイ）用紙なし” のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のように Paper ランプと Status ランプが点灯します。
- 封筒をセットすると、自動的に印刷を開始します。

- 排出された封筒は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した封筒を溜めておくと、紙づまりの原因になります。
- 印刷することで封筒ののり付けされている部分がはがれることはありません。
- 封筒の周囲に折り目やしわを付けないでください。

ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、多目的トレイ（MP トレイ）から印刷できます。

ラベル紙に関する注意点

- 破れ、カール、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。本製品に損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- ミシン目の入ったラベル紙は使用しないでください。
- レーザープリンタ印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをおすすめします。
- 本製品の内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。

メモ

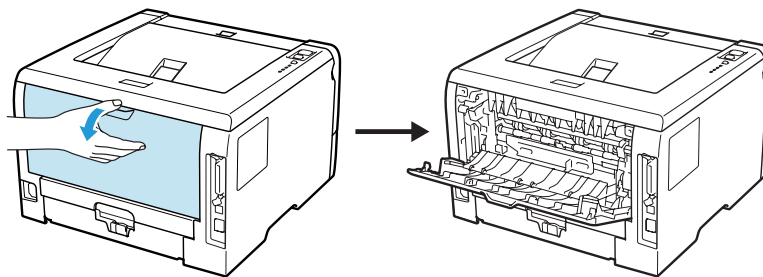
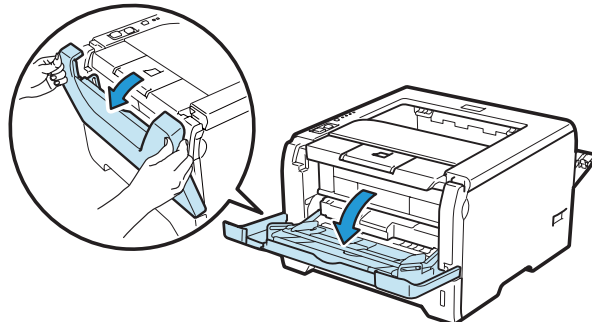
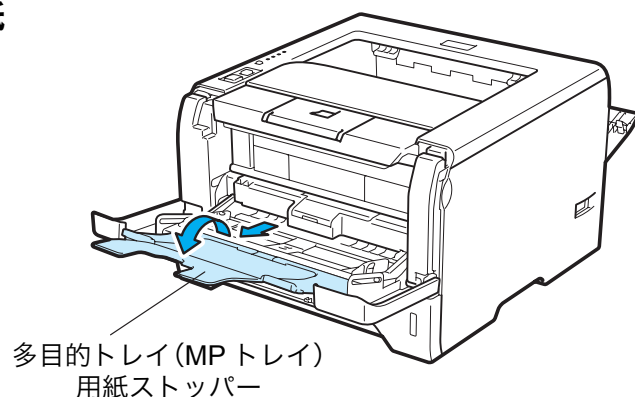
ラベル紙に印刷した後、それ以降の印刷結果に周期的な黒い点が入ることがあります。その場合は、ラベル紙ののりが感光ドラムに付着している恐れがあります。P.7-19 の解決方法を参照してください。

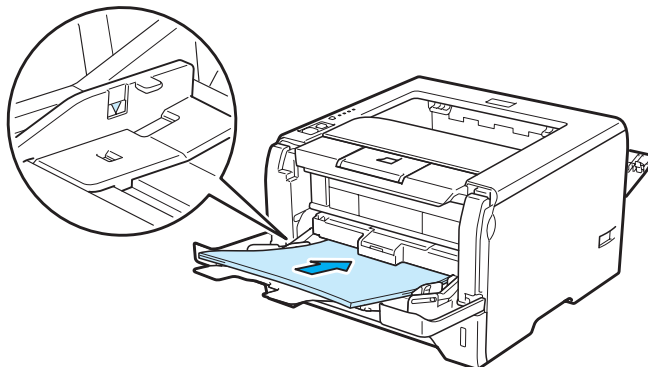
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

多目的トレイ（MPトレイ）からラベル紙を印刷する

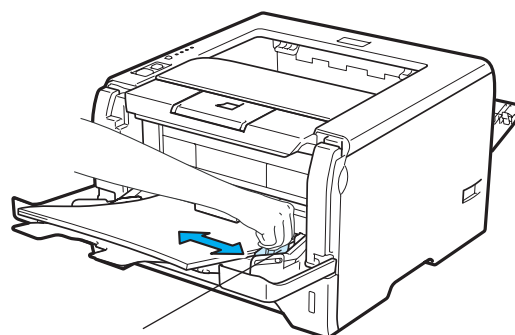
バックカバー（背面排紙トレイ）を開けているときに多目的トレイ（MP トレイ）から給紙されたラベル紙は、本製品をまっすぐ通り背面から排出されます。
この方法を使ってラベル紙に印刷すると、カールがほとんどなく印刷できます。

バックカバー（背面排紙トレイ）を閉じた状態でも印刷可能です。この方法を使って印刷すると上面排紙トレイから排紙されます。

1 バックカバー（背面排紙トレイ）を開けます。

2 多目的トレイ（MP トレイ）カバーをゆっくりと開けます。

3 多目的トレイ（MP トレイ）用紙ストッパーを引き出します。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 多目的トレイ（MP トレイ）にラベル紙を挿入します。

多目的トレイ（MP トレイ）にラベル紙を挿入するときは、次の点に注意してください。

- ラベル紙の上の面から印刷されます。
- ラベル紙は用紙ガイドの両側にあるマーク①より下に収まるように入れてください。
- はじめにラベル紙の先端を入れ、ゆっくりと挿入してください。
- ラベル紙は、多目的トレイ（MP トレイ）の適切な位置にまっすぐ挿入してください。
- ラベル紙が正しく挿入されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。

5 用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷するラベル紙のサイズの幅に合わせます。

6 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類および給紙方法などを設定します。

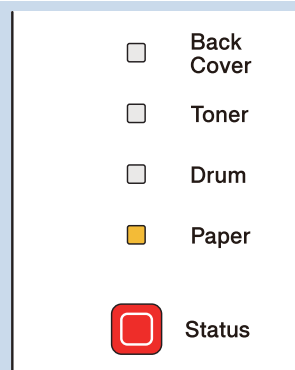
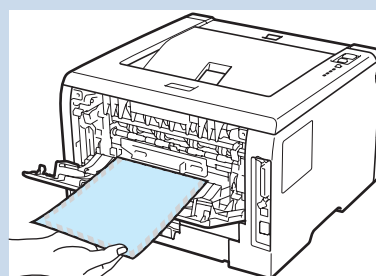
①用紙サイズ
　A4、レター
②用紙種類
　超厚紙
③給紙方法 1 ページ目
　MP トレイ

Windows® プリンタドライバ

Macintosh プリンタドライバ

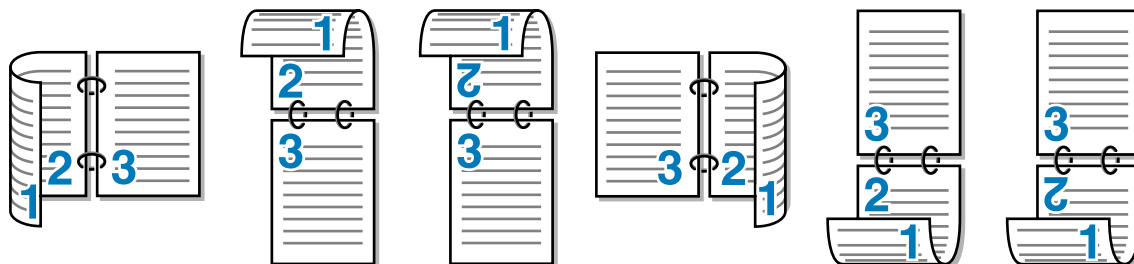
用紙に印刷をするときは、プリンタドライバの「用紙サイズ」で適切なサイズを選択してください。プリンタドライバで選択した用紙サイズとセットした用紙サイズが合っていないと、故障の原因になります。

7 印刷データを本製品に送ります。

- 多目的トレイ（MP トレイ）にラベル紙を挿入するまで、“多目的トレイ（MP トレイ）用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。
  右図のように Paper ランプと Status ランプが点灯します。
- ラベル紙をセットすると、自動的に印刷を開始します。

- 排出されたラベル紙は背面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷したラベル紙を溜めておくと、カールや紙づまりの原因になります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。

両面印刷の例

両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから記録紙トレイに入れてください。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っている恐れがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。

両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.7-8 を参照してください。

手動両面印刷のポイント

Macintosh の場合は、P.3-34 参照してください。

記録紙トレイまたは増設記録紙トレイ（オプション）

トレイにセットされた用紙の下面から印刷が開始されます。

- 用紙の上部がトレイの手前側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
- 偶数ページ（裏面）の印刷された面が上向き、用紙の上部がトレイの手前側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

多目的トレイ（MP トレイ）の場合

多目的トレイ（MP トレイ）にセットされた用紙の上面から印刷が開始されます。

- 用紙の上部がトレイの奥側にくるようにして、多目的トレイ（MP トレイ）に用紙を入れます。偶数ページ（裏面）が印刷されます。
  偶数ページ（裏面）の印刷された面が下向き、用紙の上部がトレイの奥側になり、奇数ページ（表面）が印刷されます。

自動両面印刷のポイント

はじめに偶数ページ(裏面)が印刷されます。
例えば、用紙 5 枚を使って 10 ページ分印刷する場合、まず 1 枚目の 2 ページ→ 1 ページ、2 枚目の 4 ページ→ 3 ページ、3 枚目の 6 ページ→ 5 ページ ... と順に印刷されます。

自動両面印刷する場合は、次の方法で記録紙トレイまたは多目的トレイ(MPトレイ)に用紙を入れてください。

●記録紙トレイまたは増設記録紙トレイ(オプション)

トレイにセットされた用紙の下面から印刷が開始されます。

- 用紙の上部がトレイの奥側にくるようにして、トレイに用紙を入れます。1 枚ずつ偶数ページ（裏面）→奇数ページ（表面）と印刷されます。

●多目的トレイ(MP トレイ)の場合

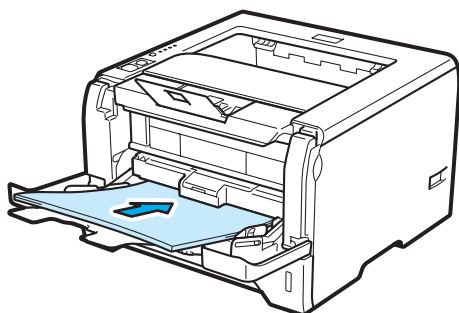
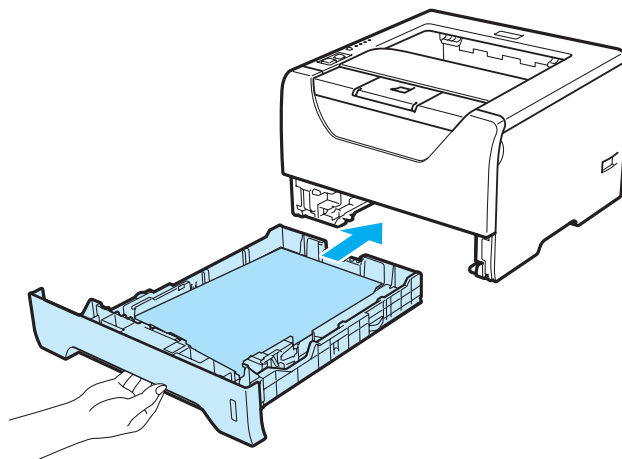
多目的トレイ(MP トレイ)にセットされた用紙の上面から印刷が開始されます。

- 用紙の上部がトレイの手前側にくるようにして、多目的トレイ（MPトレイ）に用紙を入れます。1枚ずつ偶数ページ（裏面）→奇数ページ（表面）と印刷されます。

自動両面印刷する

- 自動両面印刷に使用できる用紙は、A4 の普通紙および再生紙です。
- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙のカールは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.7-8 を参照してください。

1 記録紙トレイまたは多目的トレイ（MP トレイ）に用紙を挿入します。

多目的トレイ（MP トレイ）

記録紙トレイ

2 プリンタドライバの両面印刷を設定します。

● Windows® プリンタドライバの場合

「[基本設定] タブでの設定項目」P.3-13 を参照してください。

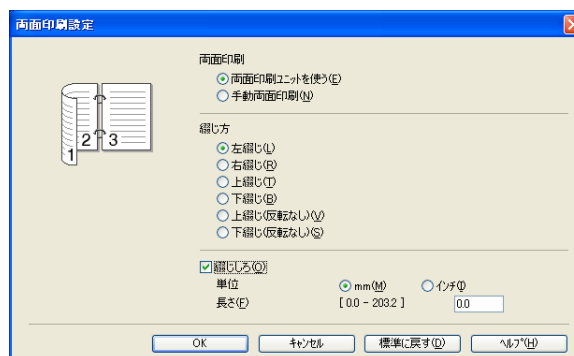
①「両面印刷 / 小冊子印刷」から「両面印刷」または「小冊子印刷」を選択します。

② 両面印刷設定(X)... をクリックします。

[両面印刷設定] ダイアログボックスが表示されます。

③「両面印刷」で「両面印刷ユニットを使う」を選択し、「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

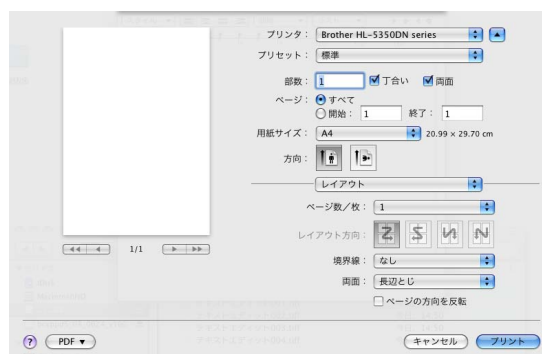
Windows® プリンタドライバ

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

Macintosh プリンタドライバの場合

「Macintosh プリンタドライバの設定方法」P.3-27 を参照してください。

①［レイアウト］を選択します。

②［両面］で「長辺とじ」または「短辺とじ」を選択します。

Macintosh プリンタドライバ

3 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

Windows® プリンタドライバの場合

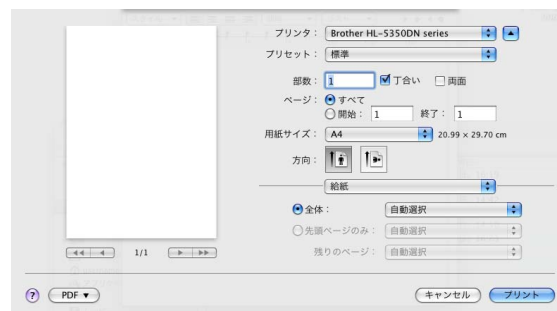
「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

Windows® プリンタドライバ

Macintosh プリンタドライバの場合

「Macintosh プリンタドライバの設定方法」P.3-27 を参照してください。

Macintosh プリンタドライバ

メモ

- 記録紙トレイからの印刷については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。
- 多目的トレイ（MP トレイ）からの印刷については、「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」P.4-6 を参照してください。

4

Windows® プリンタドライバの場合

OK をクリックします。

Macintosh プリンタドライバの場合

プリント をクリックします。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

記録紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタドライバの［基本設定］タブで、両面印刷を設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-11 を参照してください。

①「両面印刷 / 小冊子印刷」から「両面印刷」または「小冊子印刷」を選択します。

② 両面印刷設定(X)... をクリックします。
　［両面印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

③「両面印刷」で「手動両面印刷」を選択し、「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1

メモ　印刷の詳細については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 などを参照してください。

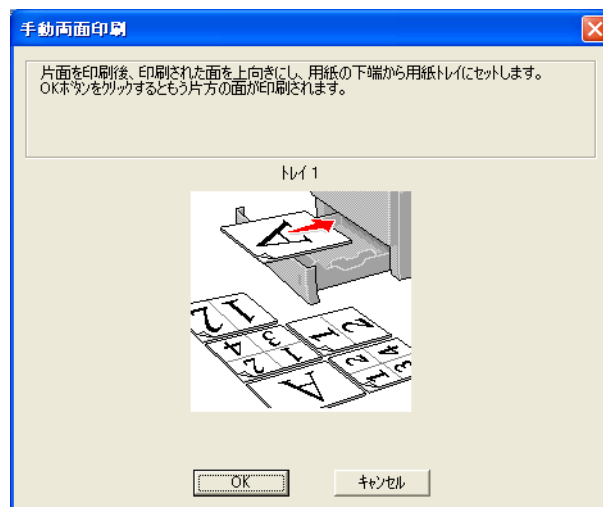
3 本製品は、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

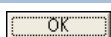
コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。

4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

5 コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。

メモ　記録紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、記録紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙のみを記録紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を上向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

多目的トレイ（MP トレイ）から手動両面印刷する

1 プリンタドライバの［基本設定］タブで、両面印刷を設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-11 を参照してください。

①「両面印刷 / 小冊子印刷」から「両面印刷」または「小冊子印刷」を選択します。

② 両面印刷設定(X)... をクリックします。
［両面印刷設定］ダイアログボックスが表示されます。

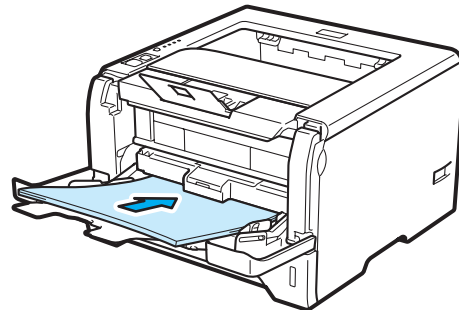
③「両面印刷」で「手動両面印刷」を選択し、「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

- 給紙方法：MP トレイ

> **メモ** 印刷の詳細については、「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」P.4-6 などを参照してください。

3 偶数ページを印刷する面を上にして、多目的トレイ（MP トレイ）に用紙を挿入します

コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして多目的トレイ（MP トレイ）に挿入します。

コンピュータの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。

6 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ページをまとめて(分割して)印刷する

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

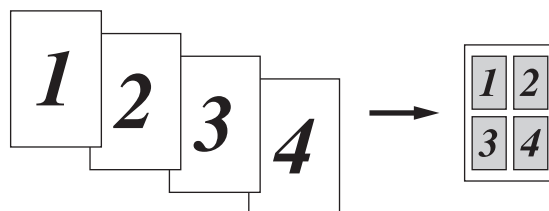
複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

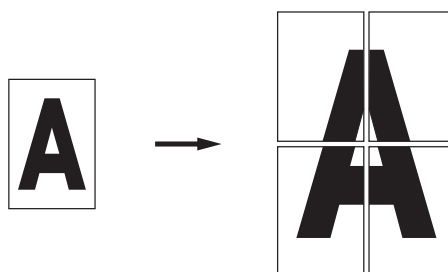
1 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

「[基本設定] タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

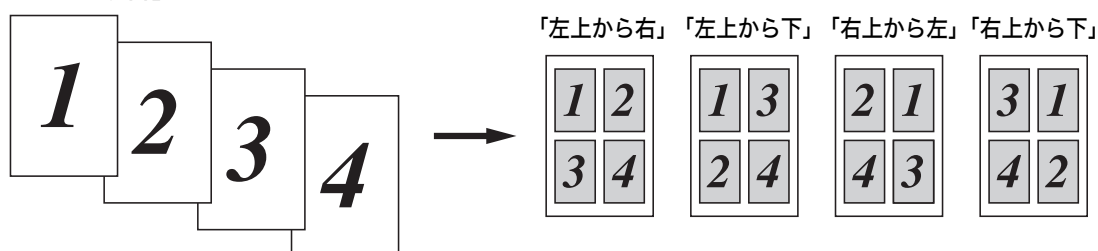
①「レイアウト」から 1 枚にまとめて印刷するページ数（2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

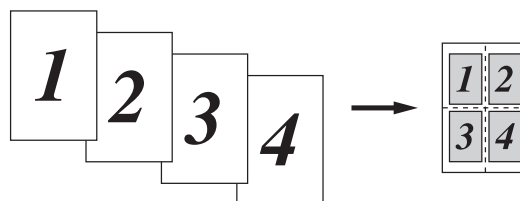
- 例えば、「4 ページ」を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。

「4 ページ」を選択

- 「縦 2 ×横 2 倍」、「縦 3 ×横 3 倍」、「縦 4 ×横 4 倍」、「縦 5 ×横 5 倍」を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
  例えば、「縦 2 ×横 2 倍」を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。

「縦 2 ×横 2 倍」を選択

②1 枚に複数ページ（2,4,9,16,25 ページ）をまとめて印刷する場合、各ページの並び順を「ページの順序」から選択できます。

- 2 ページの場合は「左から右」、「右から左」、4 ページ以上の場合は「左上から右」、「左上から下」、「右上から左」、「右上から下」の 4 種類のパターンが選択できます。

「4 ページの場合」

③1 枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。

「4 ページ」を選択、仕切り線「- - - - -」を選択

2 印刷を開始します。

印刷の詳細については、「普通紙や再生紙に印刷する」P.4-2 などを参照してください。

透かしを入れて印刷する

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

ロゴや本文を透かしとして文書に入れることができます。あらかじめ設定された透かしの 1 つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

透かし印刷を使用した例

あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ

社外秘

あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ
１２３４５
あいうえお
ＡＢＣＤＥ

社外秘

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、透かしを設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-13 を参照してください。

①「透かし印刷を使う」チェックボックスをチェックします。
② 設定(S)... をクリックして、「透かし印刷設定」ダイアログボックスを表示させます。
③「透かし設定」のリストから印刷する透かしを選択します。
- リストに表示されている透かしの設定を変更したいときは、編集(E)... をクリックします。
- 新しく透かしを作成したいときは、追加(X) をクリックします。
  表示された［透かし印刷編集］ダイアログボックスで透かしを設定・変更します。

④必要に応じて、「透過印刷する」、「袋文字で印刷する」、「透かし印刷設定」などを設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ 記録紙トレイからの印刷については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

用紙サイズを変えて印刷する

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

例えば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.3-13 を参照してください。
①「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。
②「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

手順 1 の②で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。

記録紙トレイからの印刷については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

特殊機能を使って印刷する

このセクションは Windows® ユーザー専用です。

[その他特殊機能]ダイアログボックス上の各機能を設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① [その他特殊機能(P)...] をクリックします。
②「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
　リストの右側に設定内容が表示されます。

- リプリントを使用：P.3-19
- スリープまでの時間：P.3-20
- マクロ設定：P.3-21
- ページプロテクト：P.3-22
- 濃度調整：P.3-22
- エラープリント：P.3-23
- 印刷結果の改善：P.3-23

③詳細を設定します。

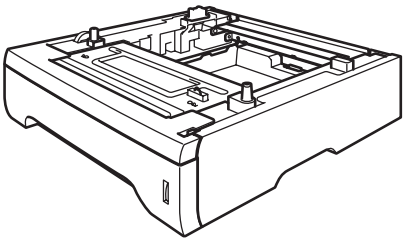
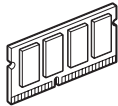
2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙種類、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.3-5 を参照してください。

3 印刷を開始します。

メモ

記録紙トレイからの印刷については、「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。

第 5 章 オプション製品を使う

取り付けできるオプション

本製品には、次のようなオプション製品のアクセサリーがあります。オプション製品を取り付けることで本製品の機能をさらに拡張することができます。
下表の　マークをクリックするとそれぞれの詳しい情報を見ることができます。

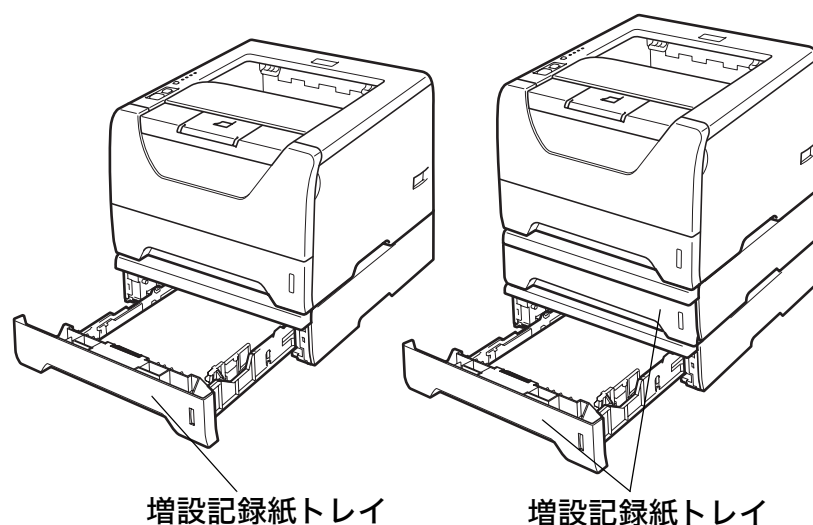
増設記録紙トレイ LT-5300	メモリ（SO-DIMM）※
P.5-3	P.5-4

オプション製品は別売品です。お近くの販売店でご購入ください。ダイレクトクラブでのご購入もできます。
※ メモリはダイレクトクラブでは取り扱っておりませんので、お近くの販売店でご購入してください。

増設記録紙トレイを取り付ける

大容量給紙を可能にするオプション製品の増設記録紙トレイ（LT-5300）を 2 つまで増設することができます。

トレイ	セット可能枚数※
標準記録紙トレイ	250 枚
多目的トレイ（MP トレイ）	50 枚
増設記録紙トレイ（LT-5300）	250 枚× 2
合計最大給紙枚数	800 枚

※普通紙（80g/m^2）

増設記録紙トレイを購入する場合は、本製品を購入した販売店にお問い合わせください。
ダイレクトクラブでのご購入もできます。
取り付けの詳細は、増設記録紙トレイに付属の説明書を参照してください。

メモリ(SO-DIMM)を増設する

メモリ(SO-DIMM)について

「メモリフル」のエラーが発生しないように、本製品のメモリを増設することをおすすめします。

HL-5340D は 16MB のメモリを内蔵し、オプションの増設メモリ用のスロットが設けられています。メモリは、市販の SO-DIMM（デュアルインラインメモリモジュール）を取り付けることで、最大 528MB まで増設できます。

HL-5350DN は 32MB のメモリを内蔵し、オプションの増設メモリ用のスロットが設けられています。メモリは、市販の SO-DIMM（デュアルインラインメモリモジュール）を取り付けることで、最大 544MB まで増設できます。

メモリ（SO-DIMM）の一般仕様

項　目	仕　様
タイプ	PC133/100 144 ピン SO-DIMM SDRAM NonECC
容量	64, 128, 256, 512MB

SO-DIMM の種類によっては本製品で動作しない場合もあります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

メモリ（SO-DIMM）の増設方法

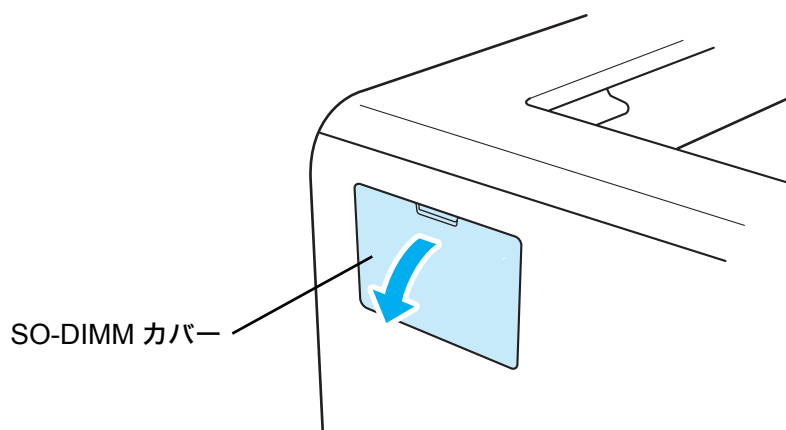
1

本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜きます。また、インターフェースケーブルを本製品から取りはずします。

注意

メモリ（SO-DIMM）の取り付けや取りはずしをする場合は、必ず事前に本製品の電源を OFF にしてください。

2

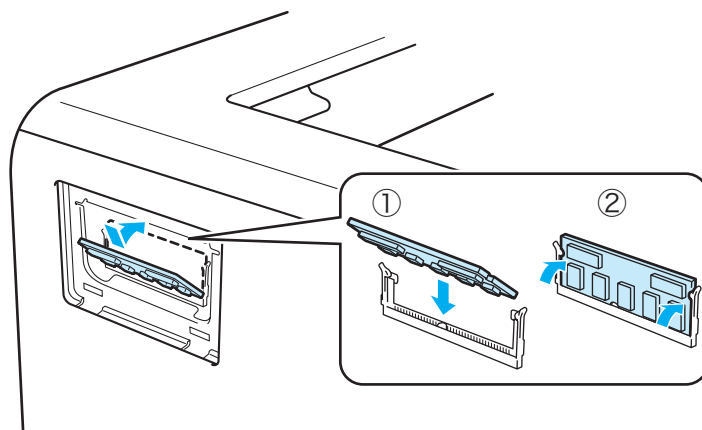
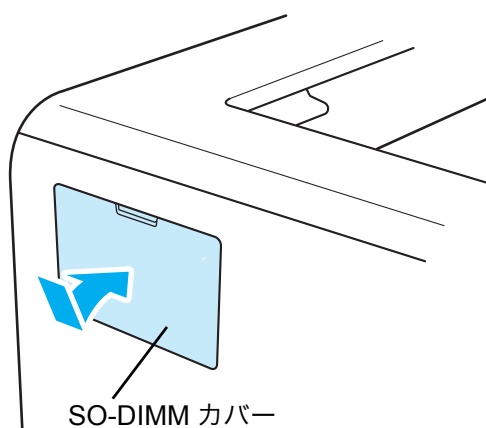
SO-DIMM カバーをはずします。

3

メモリ（SO-DIMM）を開封します。

注意

- SO-DIMM 基板は、ほんのわずかな静電気によっても損傷する可能性があります。メモリチップや基板の表面には絶対に手を触れないでください。
- メモリ（SO-DIMM）の取り付け、取りはずし時には、帯電防止用の手首に付けるリストバンドなどを使って、静電気を除去してください。帯電防止用のリストバンドを使用しないときは、スチール製の机や棚などに頻繁に触れて、静電気を除去してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 メモリ(SO-DIMM)の両端を持ち､メモリ(SO-DIMM)の凹部をスロットの凸部に合わせ､メモリ(SO-DIMM)を斜めに差し込み(①)、そしてカチッとはまるまでインターフェースボードに向かって押し込みます(②)。

5 SO-DIMM カバーを取り付けます。

6 本製品とコンピュータをインターフェースケーブルで接続します。電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチを ON にします。

7 プリンタ設定一覧を印刷し、メモリ（SO-DIMM）が正しく取り付けられていることを確認します。

プリンタ設定一覧の「RAM SIZE」が内蔵メモリの容量より増えていることを確認してください。

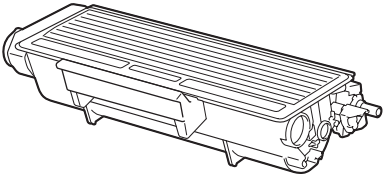
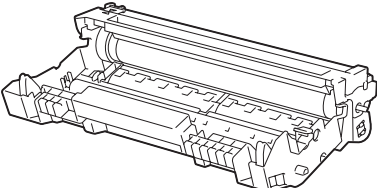
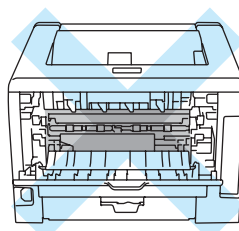
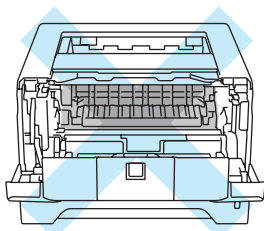
HL-5350DN の場合 •••••• 2 ページ目（PRINT SETTINGS（2/3））の「RAM SIZE」
HL-5340D の場合 •••••••• 2 ページ目（PRINT SETTINGS（2/2））の「RAM SIZE」

プリンタ設定一覧の印刷方法は､「プリンタ設定一覧の印刷」P.2-12 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

第 6 章 メンテナンス

メンテナンス

本製品は定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。

<table>
<tr>
<td>⚠警告</td>
<td>
消耗品の交換や本製品を清掃する場合は、下記の点に注意してください。
・トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
・トナーを吸い込まないように注意してください。
・本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。
</td>
</tr>
</table>

消耗品の交換

● 消耗品

トナーカートリッジ（TN-43J/TN-48J）	ドラムユニット（DR-41J）
印刷可能枚数：約 3,000 枚※1 ※2（TN-43J） 印刷可能枚数：約 8,000 枚※1 ※2（TN-48J）	印刷可能枚数：約 25,000 枚※3 ※4
P.6-4	P.6-9

※ 1　印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

※ 2　印刷の内容によって実際の印刷枚数と異なります。

※ 3　A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合

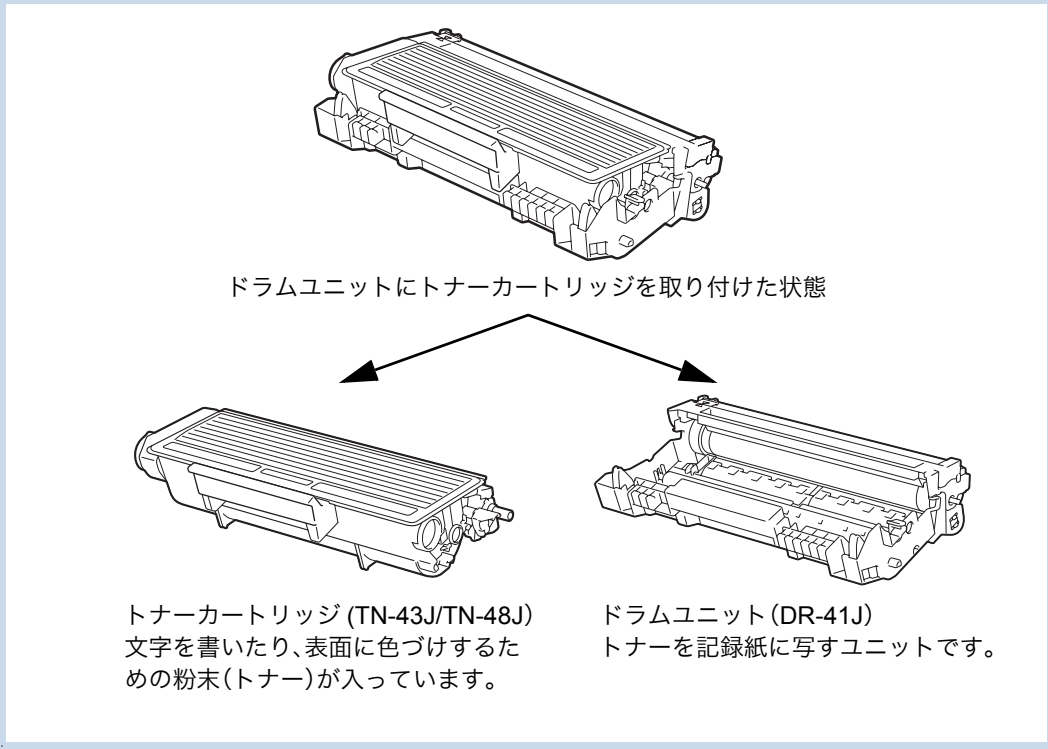
※ 4　使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

●トナーカートリッジとドラムユニットの購入方法

お近くの家電量販店で取り扱っておりますが、インターネット、電話、ファクスによる注文も承っております。詳細は「ご注文シート」（参照リンク）を参照してください。

消耗品のご注文は携帯電話からもできます。
右の二次元バーコードにアクセスしてください。

トナーカートリッジとドラムユニットについて

本製品では、画像を作成するドラムユニットにトナーカートリッジを取り付けて使用する仕組みになっています。トナーの残量が少なくなったり、ドラムユニットが使用できなくなったりしたときには、必ず分離して、使用できなくなった部品のみを交換してください。

分離のしかたについては、「トナーカートリッジを交換する」P.6-5、または「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。

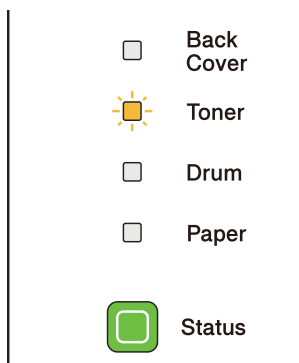
トナーカートリッジ

トナーカートリッジの交換時期は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。
一般的なビジネス文書を A4 の用紙に片面印刷した場合、本製品に付属の標準カートリッジで約 3,000 枚（TN-43J)、大容量カートリッジでは約 8,000 枚（TN-48J）※1 の印刷が可能です。
※ 1　印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。
（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）

- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

トナーカートリッジの状態を確認する

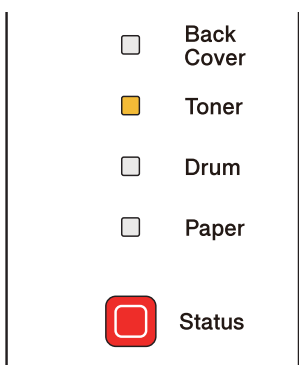
まもなくトナー交換メッセージ

Toner ランプが 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

このメッセージは、トナーが完全になくなる前に交換するよう、事前にお知らせをしています。
印刷中断などの不便が起きないように、トナーカートリッジの買い置きをおすすめいたします。
トナーが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを用意してください。
「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。

トナーの残量が少なくなると、Toner ランプが点滅し続けます。

トナー交換メッセージ

次のように Toner ランプが点灯した場合は、トナーカートリッジを交換してください。

Back Cover
Toner
Drum
Paper
Status

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

トナーカートリッジを交換する

⚠警告	市販の家庭用掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機内で粉じん発火し、爆発したり、火災の原因になります。

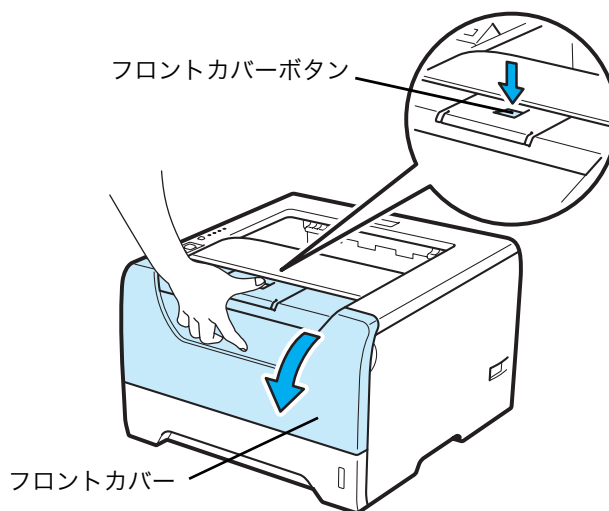
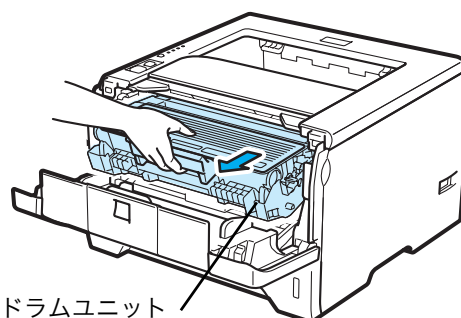
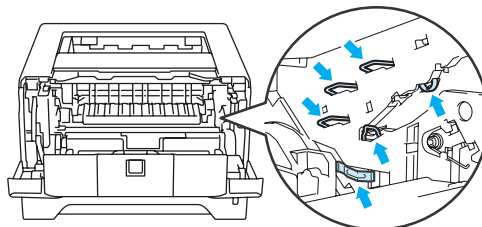
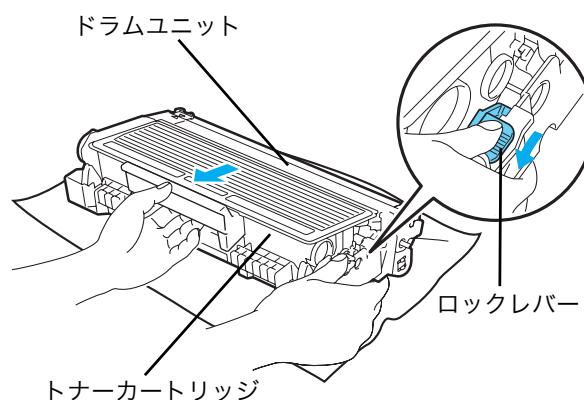
- ブラザー純正トナーカートリッジのみを使用してください。ブラザー純正トナーカートリッジにトナーを補充しないでください。トナーが空になった場合は、トナーカートリッジごとブラザー純正トナーカートリッジに交換してください。純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本製品自体の品質が低下したり、故障の原因となります。
  ブラザー純正トナーカートリッジに交換された場合のみ、印刷品質や本製品自体の品質を保証いたします。
- 純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、ドラムユニットの性能に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。
- 本製品または本製品の印刷品質を維持するため、必ずブラザー純正のトナーカートリッジをご使用ください。トナーカートリッジを購入する場合は、本製品を購入した販売店またはダイレクトクラブにお問い合わせください。
- トナーカートリッジを交換するときは、本製品を清掃することをおすすめします。
  「クリーニング」P.6-13 を参照してください。

1 本製品の電源スイッチを ON のまま 10 分以上待ち、フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

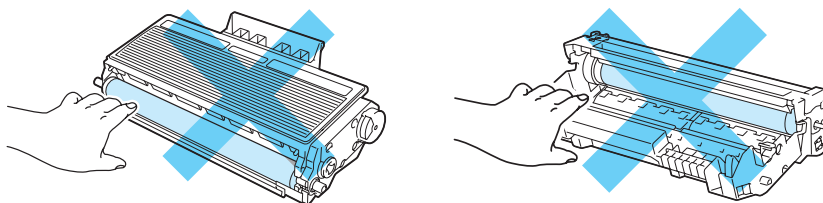
本製品の電源スイッチが OFF の場合は、電源スイッチを ON にします。

2 ドラムユニットを取り出します。

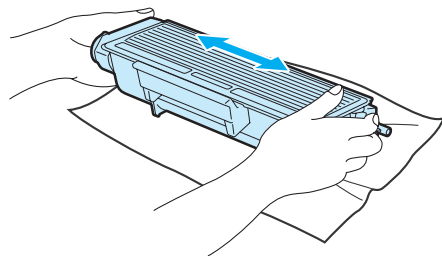
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

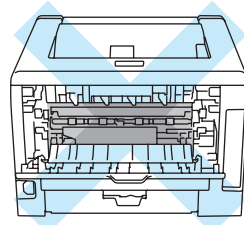
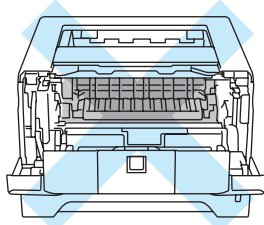
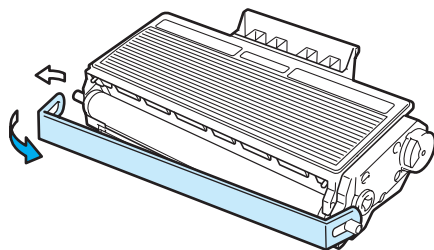
⚠注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取りはずします。

⚠警告 トナーカートリッジは火中に投じないでください。爆発しケガなどをする恐れがあります。

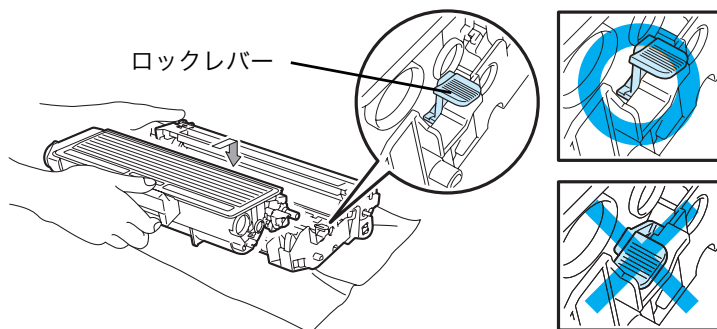
⚠注意

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのブルーの部分には触れないでください。

メモ

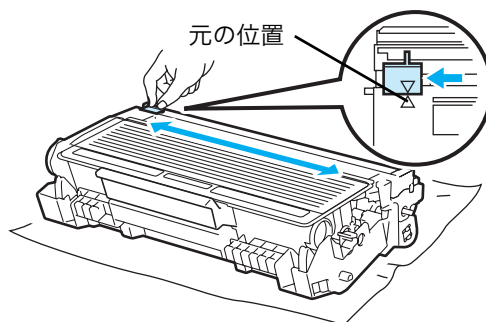
- トナーカートリッジを廃棄するときは、トナーが袋からこぼれないように、トナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。
- トナーカートリッジを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ / ドラムユニットがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm）を参照してください。

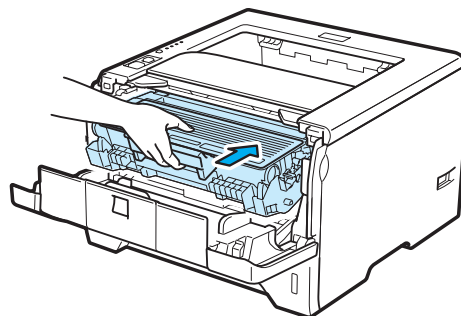
4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

注意

- 新しいトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの品質が劣化します。
- ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。
- 保護カバーをはずしたトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。また、印刷品質の劣化を防止するため、下図のグレーの部分には触れないでください。

5 保護カバーをはずします。

6 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットからはずれる場合があります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

7 ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。

青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8 ドラムユニットを本製品に戻します。

9 フロントカバーを閉じます。

Status ランプが点灯するまで、そのままお待ちください。途中で本製品の電源スイッチを OFF にしたり、フロントカバーを開けたりすると、新しいトナーを検知できない場合があります。

ドラムユニット

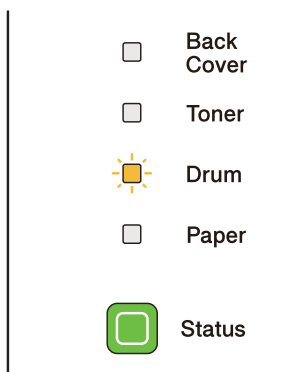
ドラムユニットの交換時期は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（1 回に 1 ページ印刷時）を A4 の用紙に片面印刷した場合、約 25,000 枚の印刷が可能です。

- ドラムユニットの交換時期に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニットの交換時期は約 25,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正ドラムユニットおよびトナーカートリッジを使用してください。本製品は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正以外のドラムユニットおよびドラムカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本製品自体の品質が低下したり、故障の原因となります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

ドラムユニットの状態を確認する

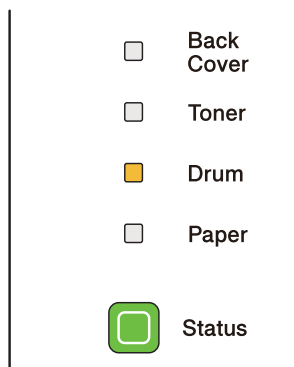
まもなくドラム交換メッセージ

Drum ランプが 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

Back Cover
Toner
Drum
Paper
Status

このメッセージが表示されたときは、ドラムユニットの交換時期が近づいています。印刷品質が劣化する恐れがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをおすすめします。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。

ドラム交換メッセージ

次のように Drum ランプが点灯した場合は、ドラムユニットを交換してください。

Back Cover
Toner
Drum
Paper
Status

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ドラムユニットを交換する

- 内部にトナーが残っている場合がありますので、ドラムユニットの取りはずしには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、本製品を清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.6-13 を参照してください。

新品のドラムユニットに交換したときは、次の手順にしたがってドラムカウンタをリセットする必要があります。

1 本製品の電源スイッチを ON のまま 10 分以上待ち、フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

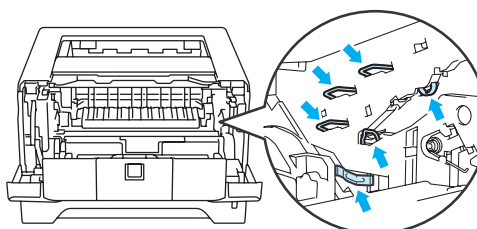
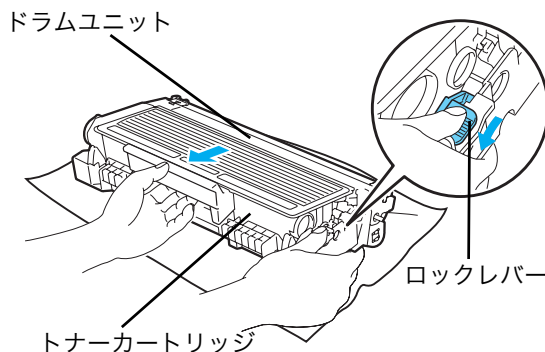
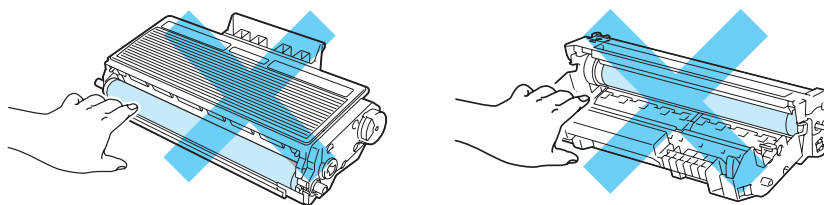
本製品の電源スイッチが OFF の場合は、電源スイッチを ON にします。

2 ドラムユニットを取り出します。

⚠注意	・トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。 ・静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

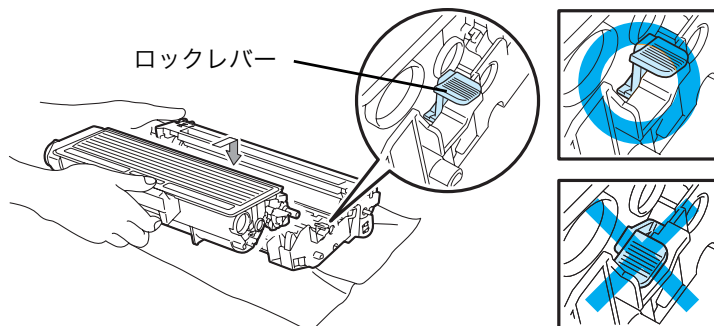
3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取りはずします。

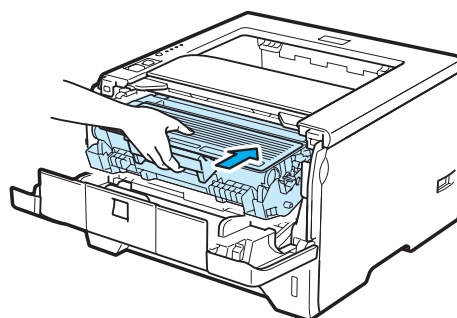
注意

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのブルーの部分には触れないでください。

- ドラムユニットを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則に従って処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環として消耗品のリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナーカートリッジ / ドラムユニットがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/product/support_info/printer/recycle/index.htm）を参照してください。

4 新しいドラムユニットを開封します。

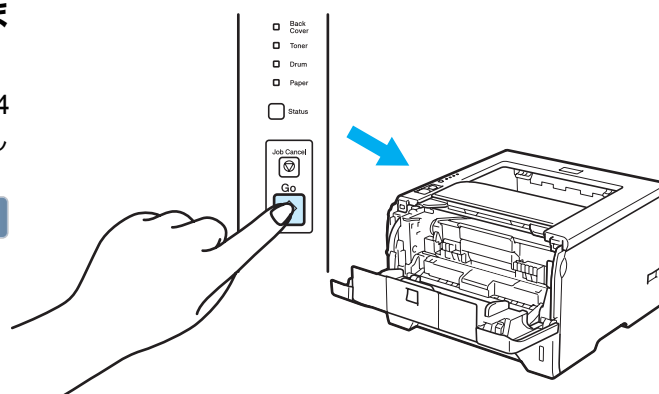
ドラムユニットは本製品に取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから直射日光または強い室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

5 トナーカートリッジを新しいドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、青色のロックレバーが自動的に上がります。

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットからはずれる場合があります。

6 ドラムユニットを本製品に戻します。

7 ドラムカウンタをリセットします。

①4つすべてのランプが点灯するまで約4秒間 (Go) を押したままの状態にします。

②すべてのランプが点灯したら、 (Go)を離します。

8 フロントカバーを閉じます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

クリーニング

乾いた柔らかい布で本製品の外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、本製品内部とドラムユニットを清掃します。

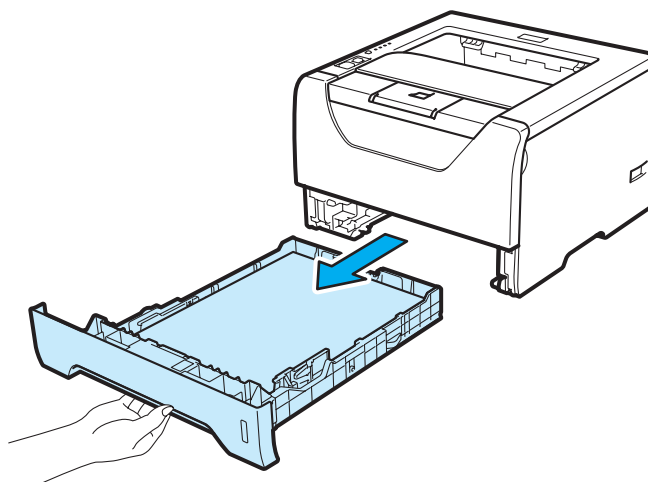
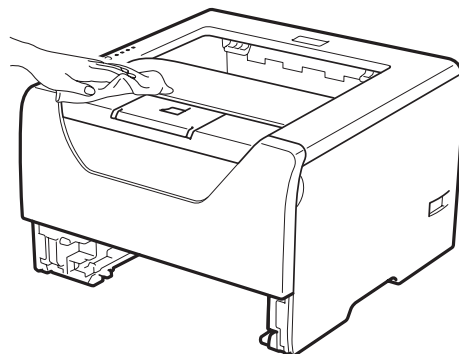
本製品外部をクリーニングする

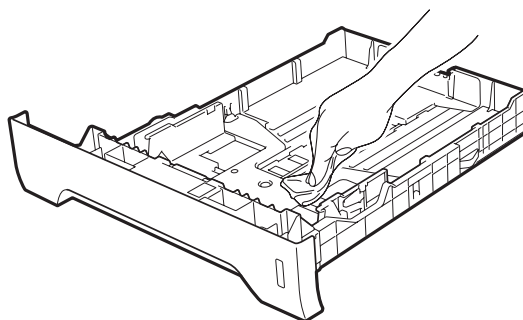
⚠警告	本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因になります。 可燃性スプレーの例はつぎのとおりです。 ・ほこり除去スプレー、殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど

⚠注意	・クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本製品の表面に損傷を与えます。 ・アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。本製品およびドラムユニットに損傷を与えたり、火災の原因となります。

1 **本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

2 **本製品から記録紙トレイを引き出します。**

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 乾いた柔らかい布で、本製品外部の汚れやちりを拭き取ります。

4 乾いた柔らかい布で、記録紙トレイ内部の記録紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。

5 乾いた柔らかい布で、記録紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。

6 記録紙トレイを本製品に戻します。

7 電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチを ON にします。

本製品内部をクリーニングする

1 **本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

2 **フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

3 **ドラムユニットを取り出します。**

⚠警告	・本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因になります。 可燃性スプレーの例はつぎのとおりです。 ・ほこり除去スプレー、殺虫スプレー ・アルコールを含む除菌、消臭スプレー など ・本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

⚠注意	・トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。 ・トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。 ・静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 **乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭きます。**

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

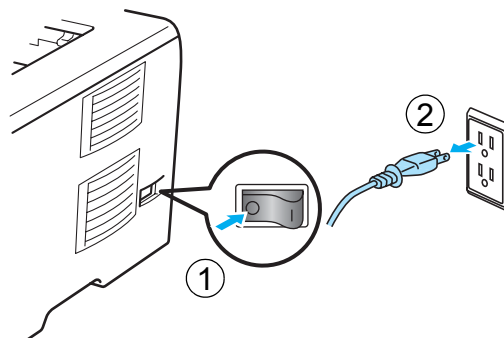
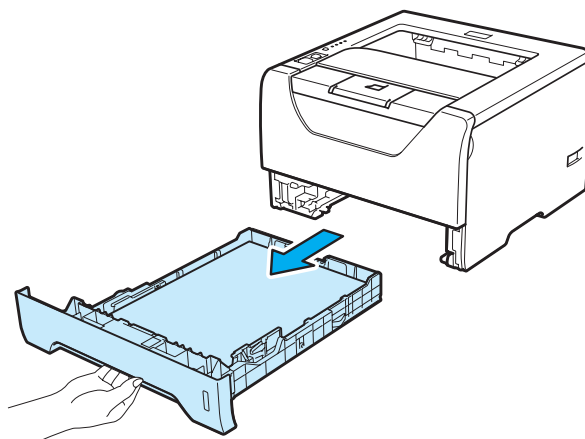
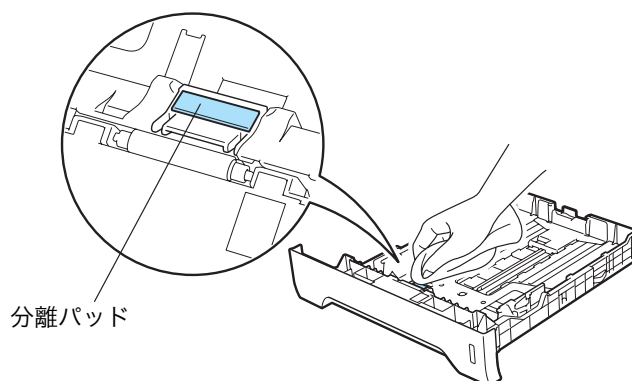
5 **ドラムユニットを本製品に戻します。**

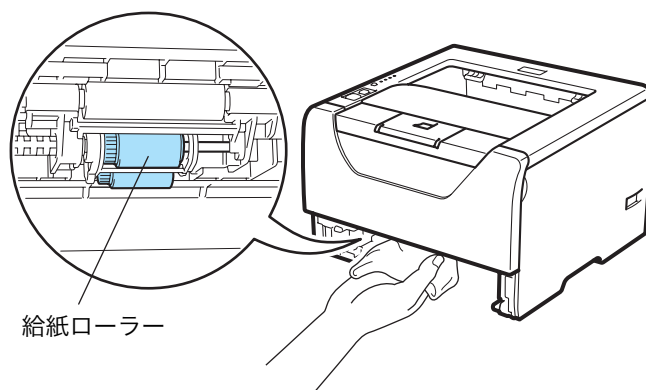
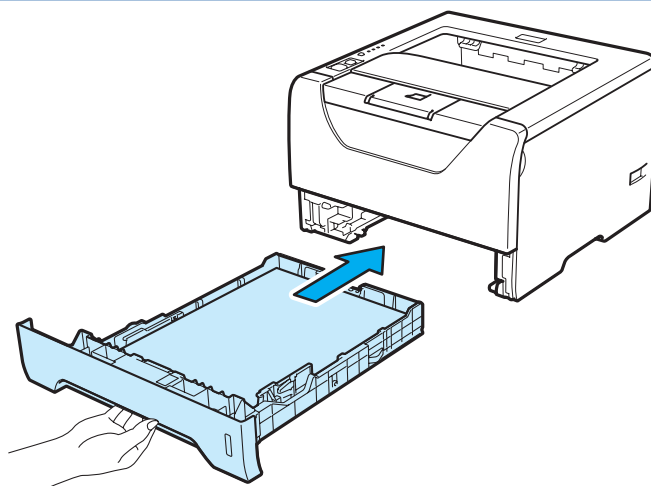
6 **フロントカバーを閉じます。**

7 **電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチを ON にします。**

給紙ローラーをクリーニングする

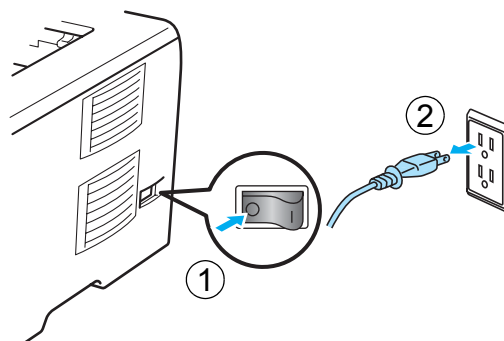
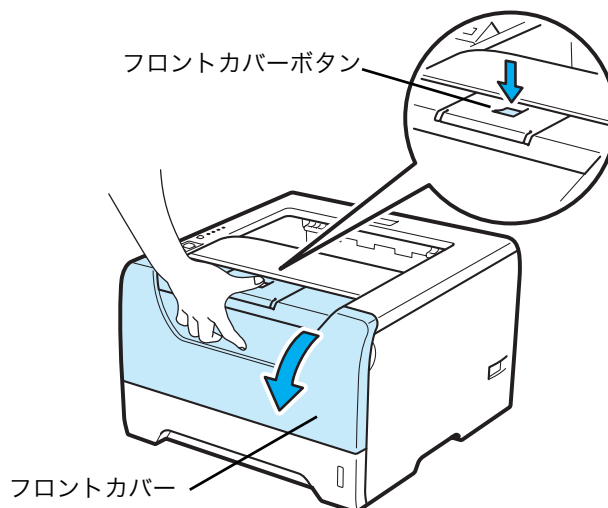
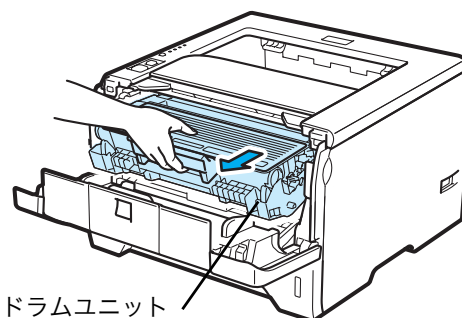
給紙ローラーが汚れると、用紙がうまく送られなくなることがあります。その場合は、次の手順で給紙ローラーをクリーニングします。

1 **本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

2 **本製品から記録紙トレイを引き出します。**

3 **水またはぬるま湯を浸した柔らかい布を固くしぼり、記録紙トレイ内の分離パッドを拭きます。**

⚠ 警告	可燃性スプレー、アルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。

4 **本製品内部にある 2 つの給紙ローラーを拭きます。**

5 **記録紙トレイを本製品に戻します。**

6 **電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチを ON にします。**

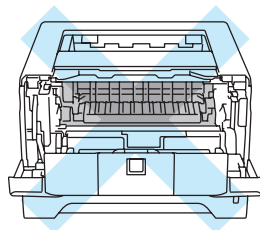
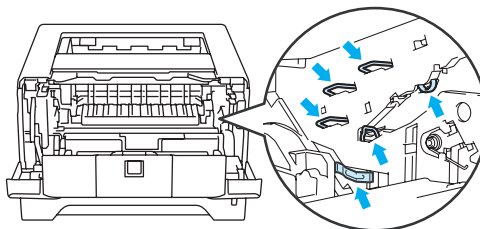
コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーのクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

1 **本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。**

2 **フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。**

3 **ドラムユニットを取り出します。**

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

⚠警告

- 本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因になります。
  可燃性スプレーの例はつぎのとおりです。
  - ほこり除去スプレー、殺虫スプレー
  - アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど
- 本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

⚠注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 **ドラムユニットの青色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。**

青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

5 **ドラムユニットを本製品に戻します。**

6 **フロントカバーを閉じます。**

7 **電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチを ON にします。**

ドラムユニットをクリーニングする

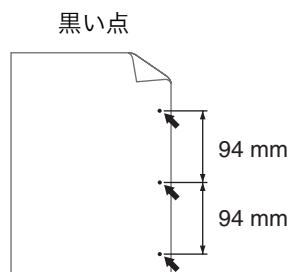
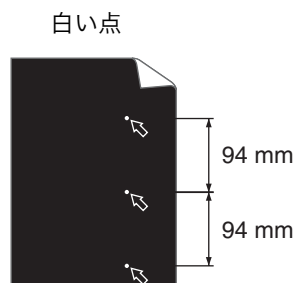
印刷した内容に、意図しない「黒い点」や「白い点」が周期的に繰り返される場合、感光ドラム表面に汚れが付着していることがあります。

黒い点

94 mm

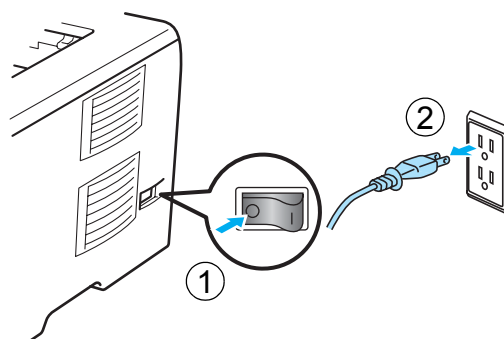
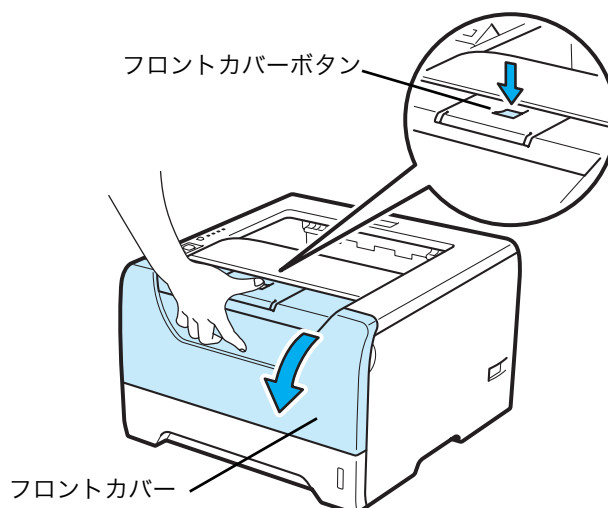
94 mm

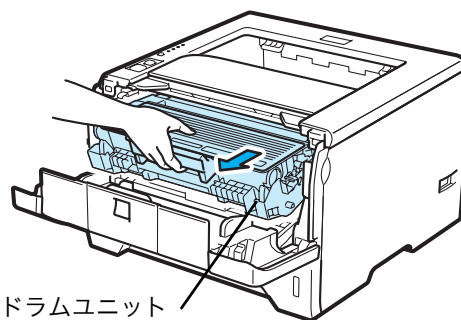
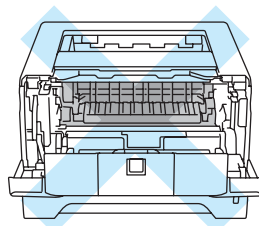
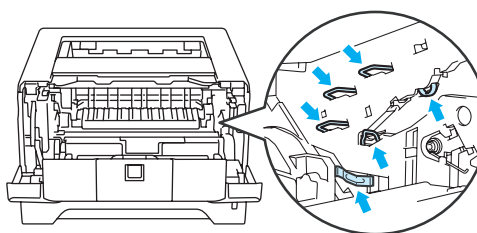
印刷されたページに 94 ミリ周期で黒い点がある

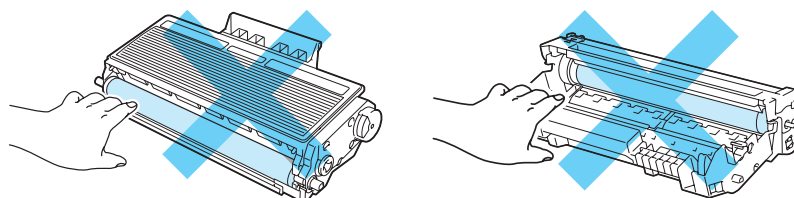
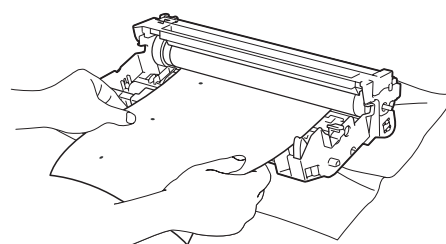
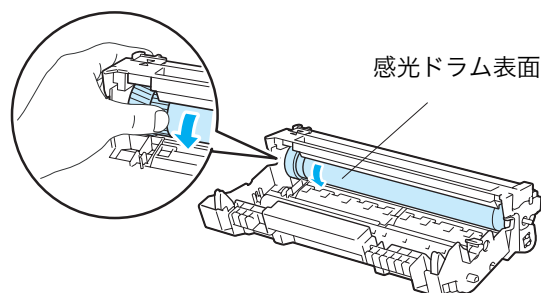
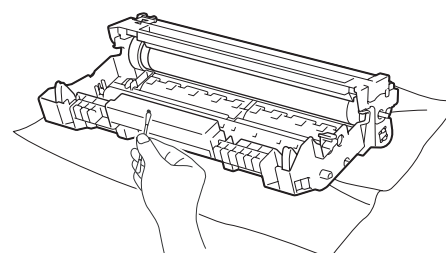
白い点

黒い文章や画像が印刷されたページに 94 ミリ周期で白い点がある

数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、下記の手順にしたがってドラムを清掃してください。

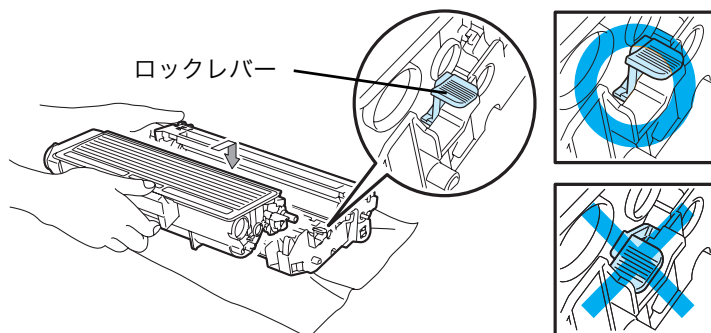
- 内部にトナーが残っている場合がありますので、ドラムユニットの取りはずしには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットをクリーニングするときは、本製品を清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.6-13 を参照してください。

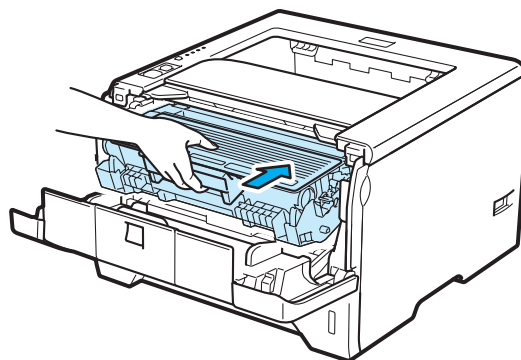
1 本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜き、10 分以上待ちます。

2 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 ドラムユニットを取り出します。

⚠警告	• 本製品を清掃する際は、可燃性スプレーやアルコールなどの有機溶剤、液体は使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。火災、感電の原因になります。 可燃性スプレーの例はつぎのとおりです。 • ほこり除去スプレー、殺虫スプレー • アルコールを含む除菌、消臭スプレーなど • 本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。
⚠注意	• トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。 • 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

4 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取りはずします。

⚠注意	• トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。 • 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのブルーの部分には触れないでください。

5 **印刷サンプルをドラムユニットの前に置き、点が出る位置を確認します。**

6 **ドラムユニットギアを手で回し、感光ドラム表面にのりがついている場所を手前にもってきます。**

7 **ドラム上の汚れの場所と、印刷サンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れやのりが取れるまで綿棒で拭き取ります。**

感光ドラムの表面を清掃する際は、先の尖ったものは使用しないでください。

8 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、青色のロックレバーが自動的に上がります。

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットからはずれる場合があります。

9 ドラムユニットを本製品に戻します。

10 フロントカバーを閉じます。

11 電源プラグをコンセントに差し込み、本製品の電源スイッチを ON にします。

定期保守部品の交換

メンテナンス部品の交換時期になった場合、ステータスモニタに次のメッセージが表示されます。印刷品質を保持するためには、保守部品を定期的に交換する必要があります。下表に示す枚数を印刷した後、下表の部品を交換することが必要です。

メッセージ	内容	概算交換時期	保守部品交換の詳細
PFキットMP交換	多目的トレイ（MP トレイ）給紙キット※1 を交換してください。	50,000 枚※2	**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
PFキット1交換	記録紙トレイ給紙キット※1 を交換してください。	100,000 枚※2	
PFキット2交換	記録紙トレイ給紙キット※1 を交換してください。	100,000 枚※2	
PFキット3交換	記録紙トレイ給紙キット※1 を交換してください。	100,000 枚※2	
ヒーター交換	定着ユニットを交換してください。	100,000 枚※2	
レーザユニット交換	レーザーユニットを交換してください。	100,000 枚※2	

※1 給紙キットとは、給紙ローラー、分離ローラー、分離パッド、分離パッドバネを示します。

※2 本製品の印刷枚数は、プリンタ設定一覧で確認できます。
「プリンタ設定一覧の印刷」P.2-12 を参照してください。
実際の印刷枚数は印刷ジョブの種類や使用する用紙によって異なります。上表の数字は一般的なビジネス文書をA4サイズの用紙に片面印刷した場合で算出されています。

第7章

困ったときは

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）では、Q&Aや本製品をご使用いただく上で有益な情報などをご用意しております。あわせてご覧ください。

それでも問題が解決しないときは、お客様相談窓口へご連絡ください。

はじめに下記の項目をご確認ください：

- 電源コードが正しく差し込まれているか、本製品の電源スイッチが ON になっているか。
- すべての保護部材が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムユニットが正しく装着されているか。
- フロントカバーと定着ユニットカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が記録紙トレイに正しく挿入されているか。
- 本製品とコンピュータがインターフェースケーブルで正しく接続されているか。
- コンピュータが正しいプリンタのポートに接続されているか。
- 正しいプリンタドライバがインストールされ、選択されているか。

本製品が印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示に従ってください。

ランプが点灯または点滅している
「ランプ」を参照してください。 P.2-2
ステータスモニタにエラーメッセージが表示される
「ステータスモニタのメッセージ一覧」を参照してください。 P.7-5
エラーメッセージが印刷される
「印刷によるエラーメッセージ一覧」を参照してください。 P.7-7
用紙のトラブル
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.7-23
紙づまり
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。 P.7-23
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。 P.7-8
その他のトラブル
「その他のトラブル」を参照してください。 P.7-26

印刷するが問題がある：

印刷品質を改善したい
「印刷品質を改善するには」を参照してください。 P.7-17
正しく印刷できない
「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。 P.7-24

その他分からないこと、知りたいことがある：

本製品の詳しい仕様が知りたい
「仕　様」を参照してください。 P.8-9
用語が分からない
「用語集」を参照してください。 P.8-13
消耗品の型番が知りたい
「消耗品の交換」を参照してください。 P.6-2
消耗品を注文したい
「ご注文シート」を印刷してご利用ください。 「ご注文シート」

ステータスモニタのメッセージ

ステータスモニタの使用方法

ブラザーの Windows® 用または Macintosh 用プリンタドライバ を使用している場合は、ステータスモニタでエラー情報などを通知させることができます。
ステータスモニタは初期設定ではコンピュータ起動時に起動する設定になっています。

起動方法

1

Windows® の場合

［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［HL-5350DN（HL-5340D）series］－［ステータスモニタ］の順に選択します。

Mac OS X 10.3.9、10.4.x の場合

［移動］メニューから［ユーティリティ］の順に開き、［プリンタ設定ユーティリティ］をクリックします。次にプリンタリストからプリンタを選択して「ユーティリティ」をクリックします。

Mac OS X 10.5.x の場合

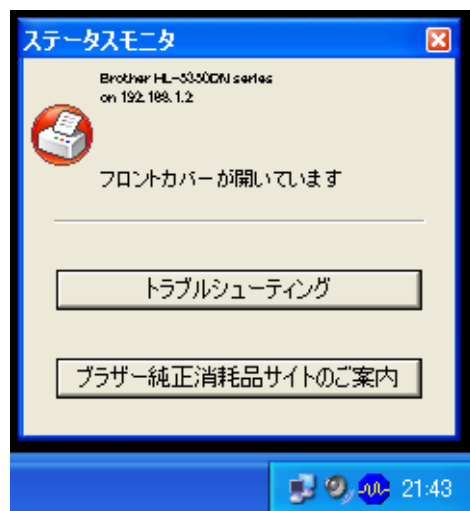
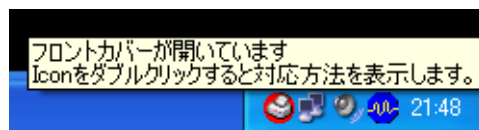
アップルメニューから[システム環境設定]を選択し、[プリントとファクス]をクリックします。
次にプリンタを選択して「プリントキューを開く」から「ユーティリティ」の順にクリックします。

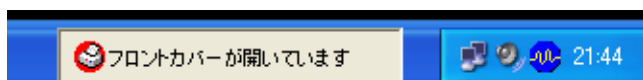
2

ステータスモニタは、次のような方法でメッセージを表示できます。

- コンピュータ起動時は、タスクバー通知領域にアイコン表示されます。
  アイコンにマウスカーソルを近づけるとメッセージが表示されます。（Windows® のみ）
- アイコンをダブルクリックすると、解決方法が記載された「画面で見るマニュアル（HTML 方式）」の該当ページを表示します。（Windows® のみ）
- アイコンをデスクトップにドラッグすると、デスクトップ上に表示されます。また、アイコンを右クリックすると表示されるメニューでも表示場所を変更できます。（Windows® のみ）

フロントカバーが開いています
Iconをダブルクリックすると対応方法を表示します。
21:48

ステータスモニタ
Brother HL-5350DN series
on 192.168.1.2
フロントカバーが開いています
トラブルシューティング
ブラザー純正消耗品サイトのご案内
21:43

- ステータスモニタをタスクバー上にドラッグすると、タスクバー上にメッセージが表示されます。また、ステータスモニタ内で右クリックすると表示されるメニューでも、表示場所を変更できます。（Windows® のみ）

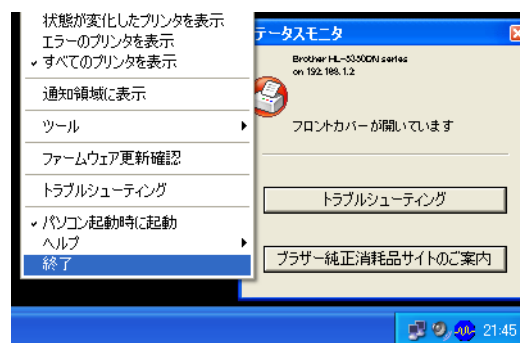
フロントカバーが開いています
21:44

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

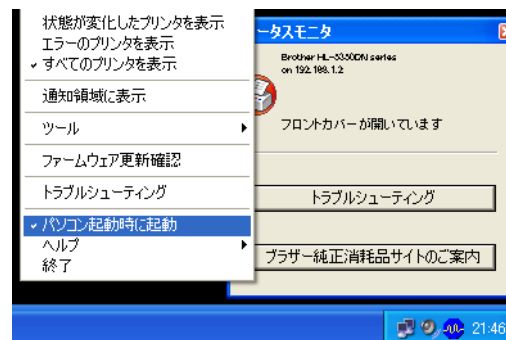
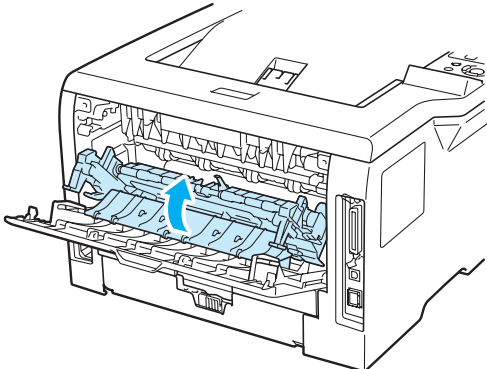
終了方法

Windows® の場合

ステータスモニタ内で右クリックすると表示されるメニューで「終了」をクリックします(右画面)。

MacOS の場合

[ブラザーステータスモニタ]メニューから[ブラザーステータスモニタの終了]を選択します。
または、ステータスモニタ画面左上の一番左の赤い(閉じる)ボタンをクリックします。

ステータスモニタを自動起動しなくする方法

コンピュータの起動時に、ステータスモニタを自動起動しなくするには、ステータスモニタ内で右クリックすると表示されるメニューで「パソコン起動時に起動」のチェックをはずします。
(Windows® のみ)

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ステータスモニタのメッセージ一覧

ステータスモニタには本製品の問題点が下記の表で示されたように表示されます。表示されたメッセージを参考に適切な処置を行ってください。
「ステータスモニタの使用方法」P.7-3 の手順に従ってステータスモニタを表示してください。

エラーメッセージ	解決方法
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
メモリが一杯です	• (Go) を押して本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.2-10 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 • メモリを増設してください。「メモリ（SO-DIMM）を増設する」P.5-4 を参照してください。
プリントオーバーラン	• (Go) を押して、本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、(Job Cancel) を押してください。「ボタンの操作」P.2-10 を参照してください。 • もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 市販の SO-DIMM メモリで本製品のメモリを増やしてください。「メモリ（SO-DIMM）を増設する」P.5-4 を参照してください。
紙づまりです（XXXX）	表示されている場所からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.7-8 を参照してください。
トナー交換	トナーを新しいものに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。
まもなくトナー交換	トナーの残量が少なくなっています。「トナー交換」が表示されたら交換できるように、新しいトナーカートリッジを準備してください。
トナーを検知できません	ドラムユニットとトナーカートリッジをいったん取りはずし、再度正しく取り付けてください。
定着ユニットカバーが開いています	バックカバーを開けて定着ユニットカバーを閉じてください。
トナーがセットされていません	フロントカバーリリースボタンを押し、フロントカバーを開け、トナーカートリッジを取り付けてください。

エラーメッセージ	解決方法
ドラム交換	ドラムユニットを新しいものに交換してください。詳細は、「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。
まもなくドラム交換	ドラムユニットの交換時期が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は、「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。
ドラムエラー	「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-20 を参照してください。
両面トレイなし	バックカバーを閉じて、両面印刷トレイを取り付けます。
自動両面用紙サイズエラー	(Job Cancel)または (Go)を押してください。 正しいサイズの用紙をセットしてください。または、現在のプリンタドライバの設定に合う用紙を挿入してください。自動両面印刷で使用できる用紙サイズは、A4 です。
用紙がありません XXXX 用紙切れまたは給紙ミス	• 用紙なしかまたは用紙が記録紙トレイに正しく挿入されていません。記録紙トレイに用紙がない場合は、新しい用紙を入れてください。 • 記録紙トレイに用紙が入っている場合は、用紙がまっすぐになっているか確認してください。用紙が反っているときは、まっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して記録紙トレイに戻すと正常に給紙する場合もあります。 • 記録紙トレイ内の用紙の枚数を減らしてください。 • ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。詳細は、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタドライバで設定している用紙サイズと同じサイズの用紙を使用してください。
記憶デバイスがいっぱいです	必要のないフォントを削除してください。
PF キット MP 交換	お客様相談窓口へお問い合わせください。
PF キット 1 交換	お客様相談窓口へお問い合わせください。
PF キット 2 交換	お客様相談窓口へお問い合わせください。
PF キット 3 交換	お客様相談窓口へお問い合わせください。
ヒーター交換	お客様相談窓口へお問い合わせください。
レーザーユニット交換	お客様相談窓口へお問い合わせください。
サービスエラー	ランプ表示を確認してエラーを特定してください。詳細は、「サービスエラー」P.2-8 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

印刷によるエラーメッセージ

本製品に問題が起こった場合、下記の表に示されたようなエラーメッセージを印刷して知らせます。本製品が知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

印刷によるエラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	解決方法
メモリフル	• (Go) を押して、本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、(Job Cancel) を押してください。「ボタンの操作」P.2-10 を参照してください。 • 文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 市販の SO-DIMM メモリで本製品のメモリを増やしてください。「メモリ（SO-DIMM）を増設する」P.5-4 を参照してください。
解像度調整	要求された解像度で印刷するためには、文書内の複雑な画像データを減らすか、解像度を下げてください。
Print Overrun	• (Go) を押して、本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、(Job Cancel) を押してください。「ボタンの操作」P.2-10 を参照してください。 • もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 市販の SO-DIMM メモリで本製品のメモリを増やしてください。「メモリ（SO-DIMM）を増設する」P.5-4 を参照してください。 • Windows® プリンタドライバの「ページプロテクト」を「自動」にしてください。P.3-22

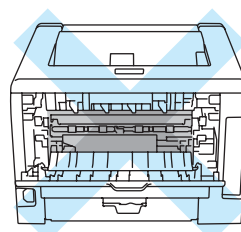
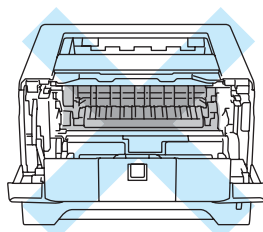
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

多目的トレイ、記録紙トレイ、増設記録紙トレイ、本製品内部で紙づまりが起こったとき

多目的トレイ、記録紙トレイ、増設記録紙トレイ、本製品内部で紙づまりが起きた場合、本製品の操作パネル上のランプが下記のように点滅表示します。

Back Cover
Toner
Drum
Paper
Status

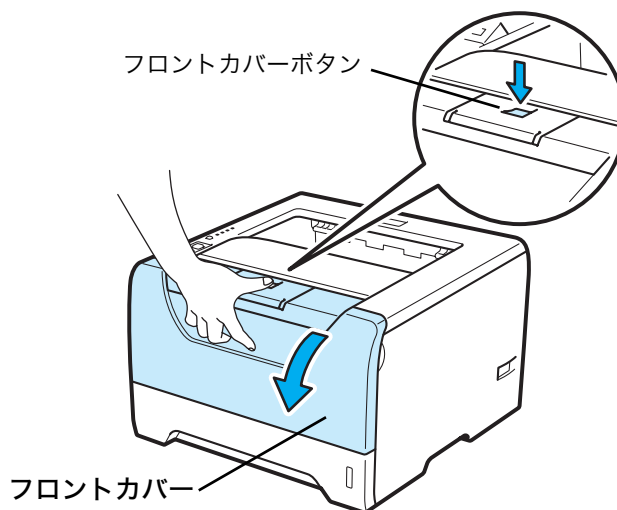
紙づまりの解決方法

警告	本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

次ページ以降の指示に従ってつまった用紙を取り除きます。
記録紙トレイを本製品に戻してフロントカバーを閉じると、本製品は自動的に印刷を再開します。
本製品が自動的に印刷を再開しない場合は、(Go) を押してください。
それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。

- 新しく用紙を足す際には、すべての用紙を記録紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これは本製品が一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。
- 下記の用紙は使用しないでください。
  - 破れ、カール、しわのある用紙
  - 湿った用紙
  - 仕様、規格外の用紙

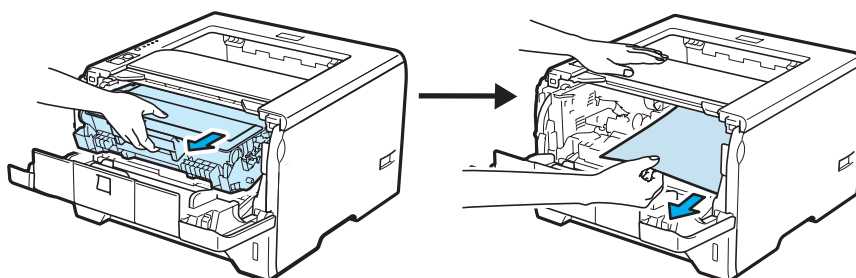
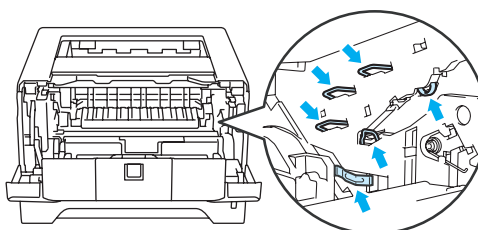
  「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

1 本製品の電源スイッチを ON のまま 10 分以上待ちます。

2 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

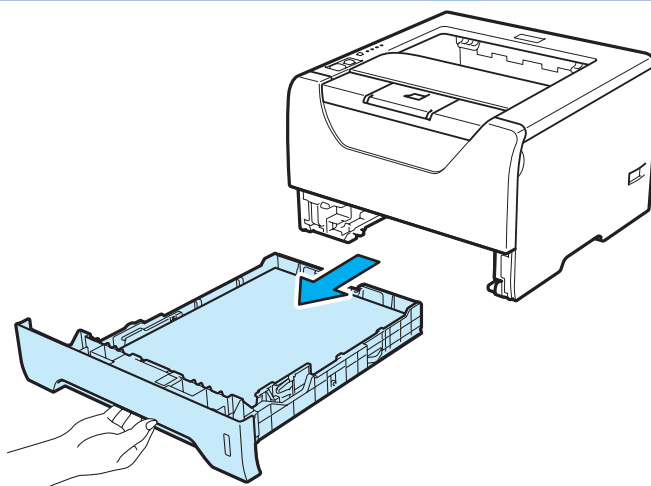
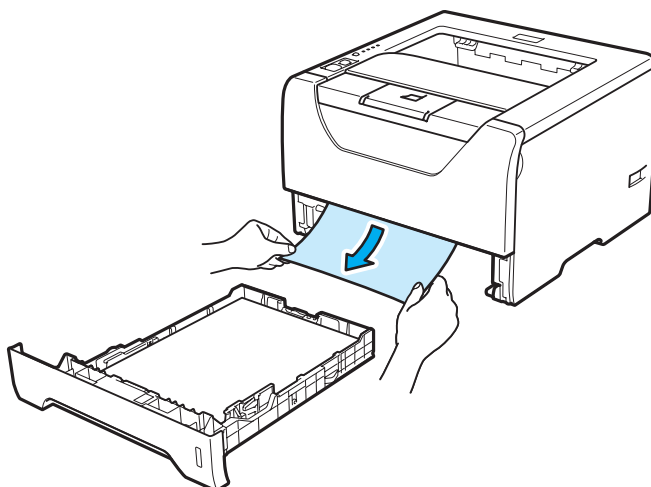
3 ドラムユニットをゆっくり取り出します。

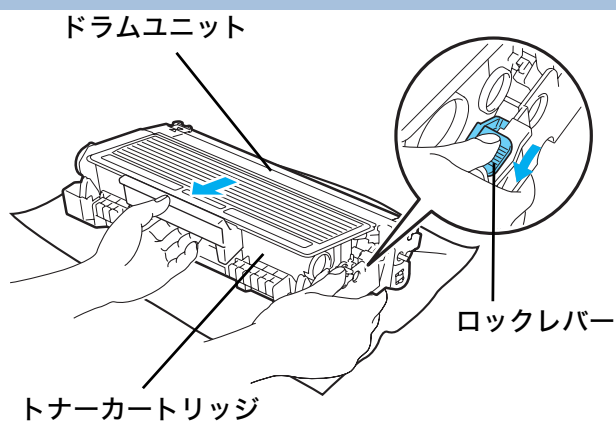
ドラムユニットといっしょにつまった用紙が引き出されます。

注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

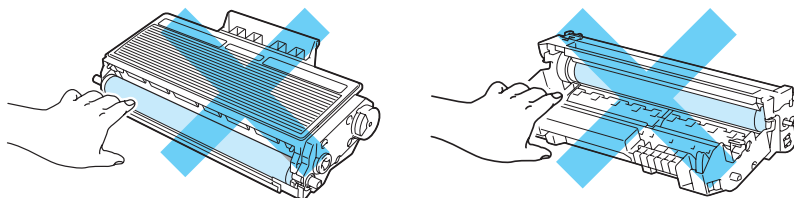
4 フロントカバーを閉じます。

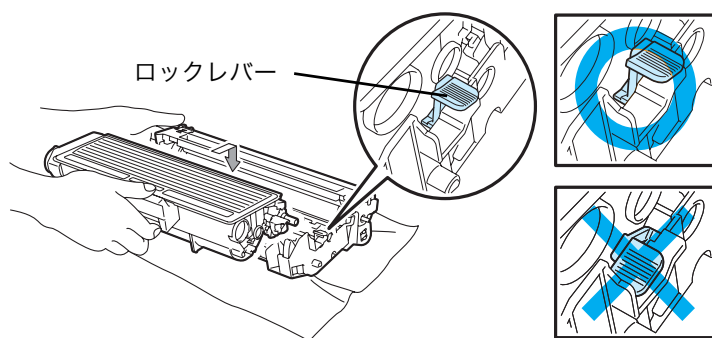
まだドラムユニットを本製品に戻さないでください。

5 本製品から記録紙トレイを完全に引き出します。

6 つまった用紙を取り除きます。

7 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取りはずします。

ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

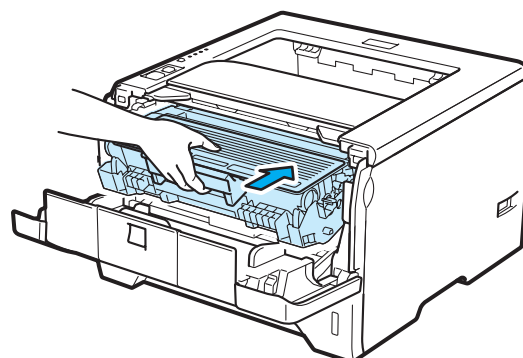
注意

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布でふき取るか、洗い流してください。
- 印刷品質の劣化を防止するため、イラストのブルーの部分には触れないでください。

8 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

正しく装着されるとカチッと音が鳴り、青色のロックレバーが自動的に上がります。

注意

トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットからはずれる場合があります。

9 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

10 ドラムユニットを本製品に戻します。

11 記録紙トレイを本製品に戻します。

12 フロントカバーを閉じます。

13 Paper ランプが消灯し、Status ランプが緑色に点灯したことを確認します。

バックカバー内､両面印刷トレイで紙づまりが起こったとき

バックカバー内､両面印刷トレイで紙づまりが起きた場合､本製品の操作パネル上のランプが下記のように点滅表示します。

紙づまりの解決方法

警告	本製品を使用した直後は、本製品内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

次ページ以降の指示に従ってつまった用紙を取り除きます。
記録紙トレイを本製品に戻してバックカバーを閉じると､本製品は自動的に印刷を再開します。
本製品が自動的に印刷を再開しない場合は､ (Go)を押してください。
それでも印刷を再開しない場合は､つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し､もう一度印刷してください。

- 新しく用紙を足す際には、すべての用紙を記録紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これは本製品が一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。
- 下記の用紙は使用しないでください。
  - 破れ、カール、しわのある用紙
  - 湿った用紙
  - 仕様、規格外の用紙

  「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

1 本製品の電源スイッチを ON のまま 10 分以上待ちます。

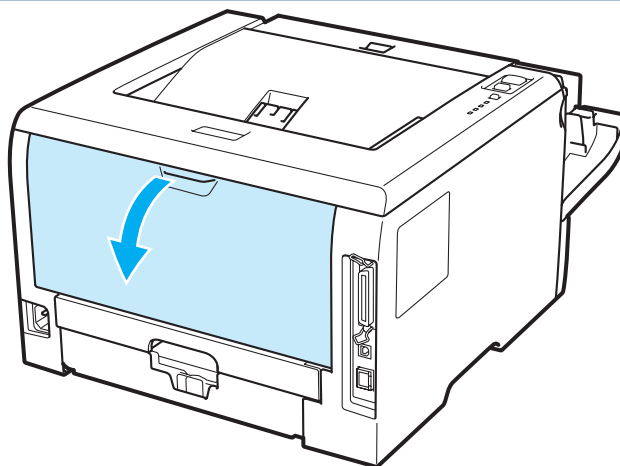
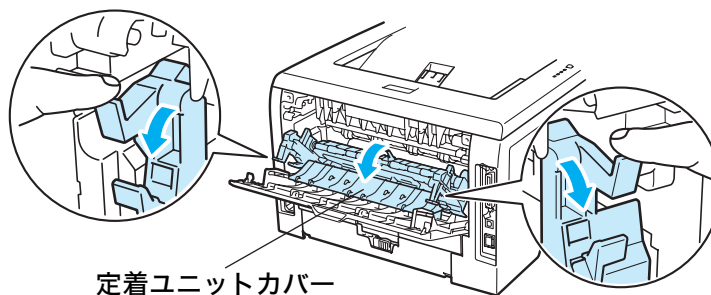
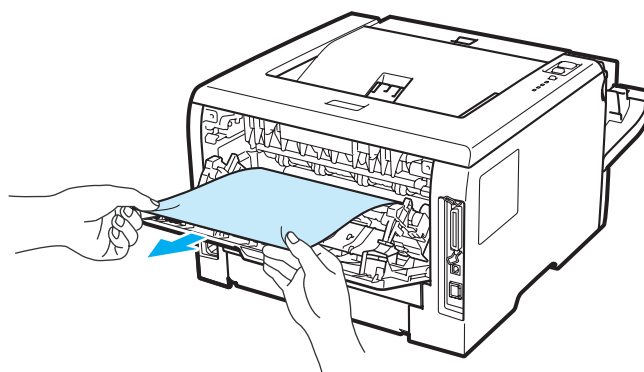
2 フロントカバーボタンを押し、フロントカバーを開けます。

3 ドラムユニットをゆっくり取り出します。

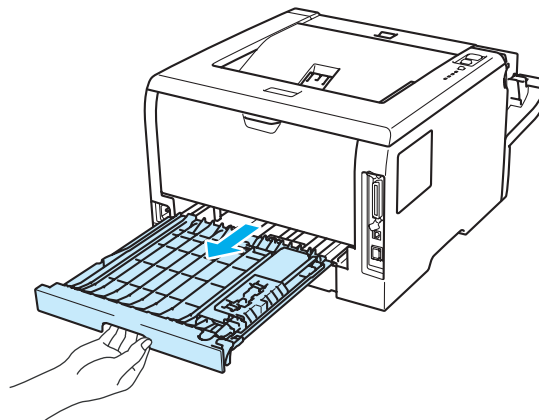
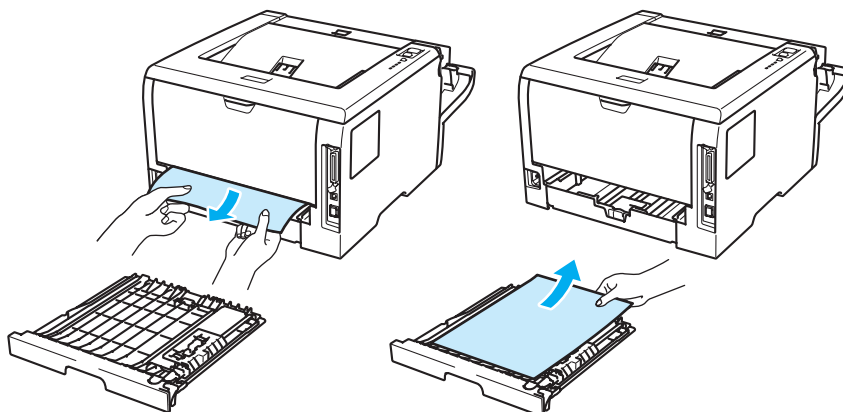
ドラムユニットといっしょにつまった用紙が引き出されます。

⚠注意	• トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットとトナーカートリッジを使い捨ての紙の上に置くことをおすすめします。 • 静電気によって本製品が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

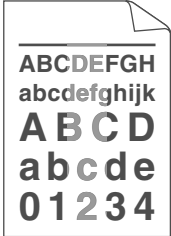
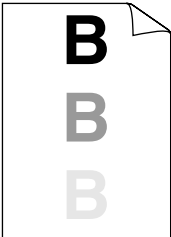
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 バックカバーを開けます。

5 左右両側のタブを手前に引いて、定着ユニットカバーを開きます。

6 両手を使って、定着ユニットにつまった紙をゆっくり取り出します。

7 ドラムユニットを本製品に戻します。

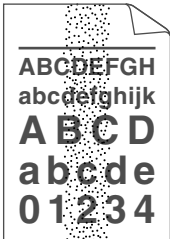
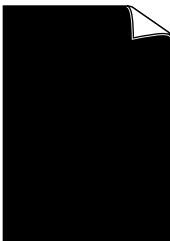
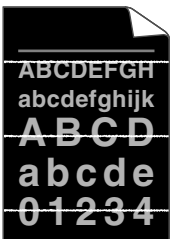
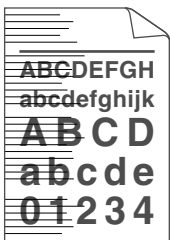
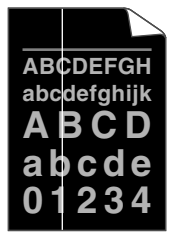
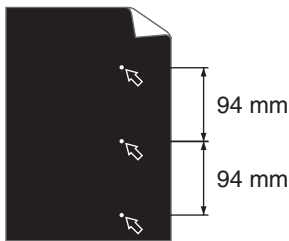
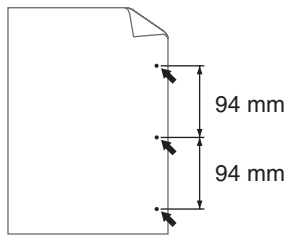
8 フロントカバーとバックカバーをしっかりと閉めます。

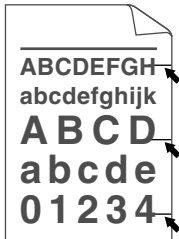
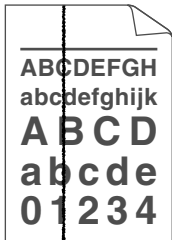
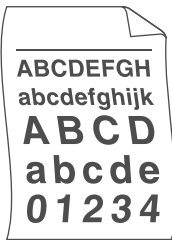
9 本製品から両面印刷トレイを完全に引き出します。

10 つまった用紙を本製品、両面印刷トレイから取り除きます。

11 両面印刷トレイを本製品に戻します。

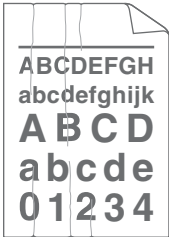
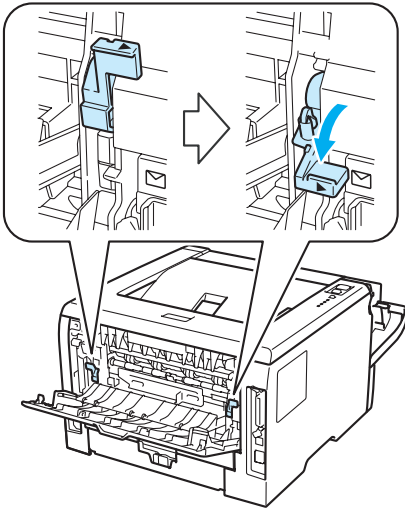
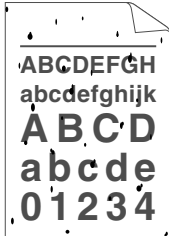
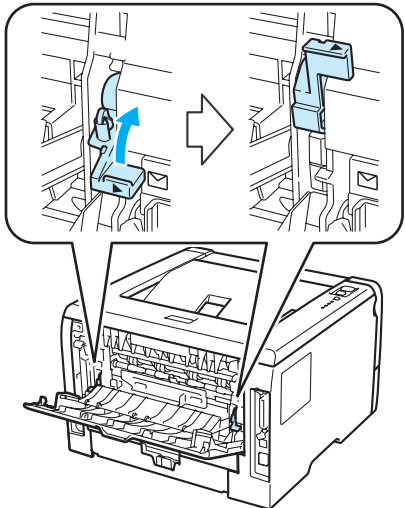
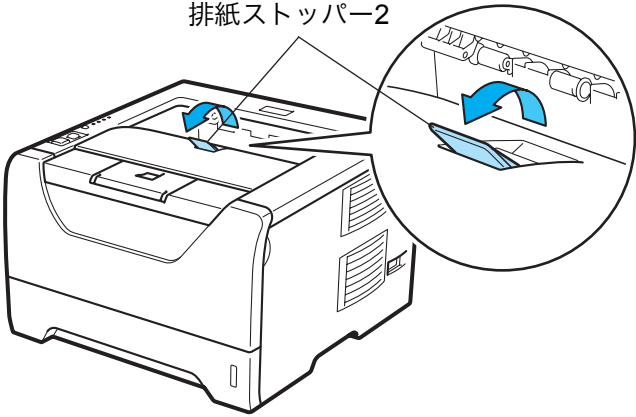
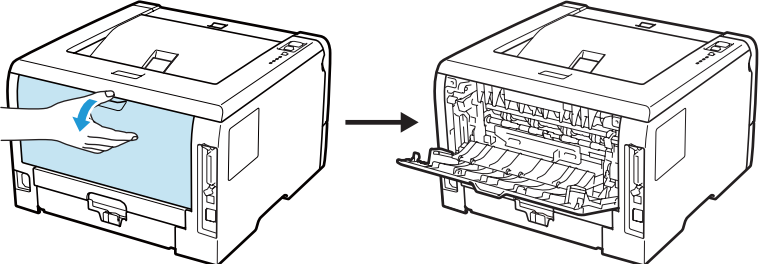
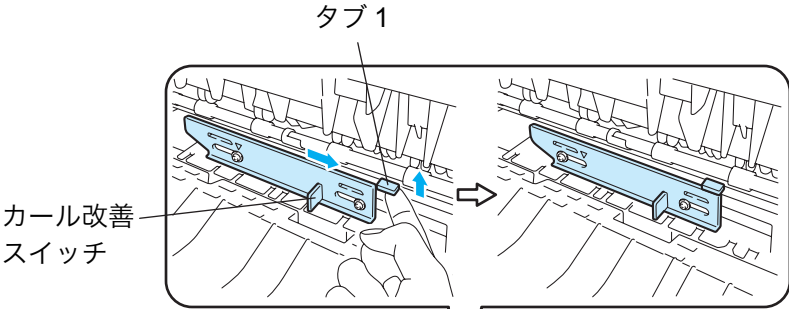
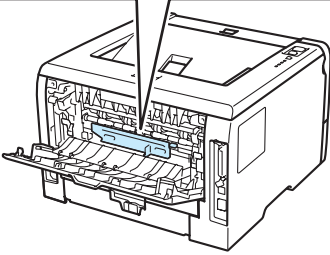
12 Paper ランプが消灯し、Status ランプが緑色に点灯したことを確認します。

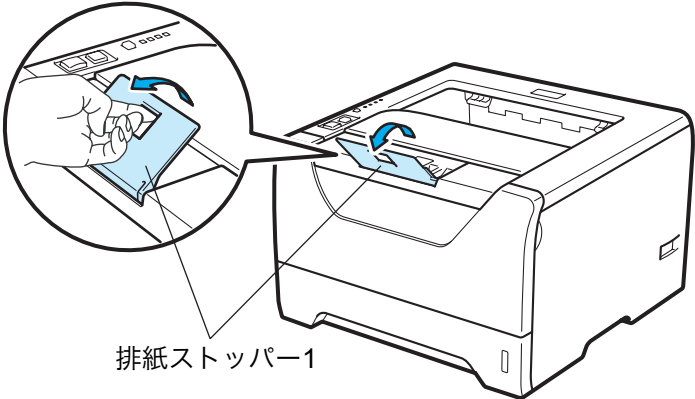
印刷品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」 P.2-11 を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、本製品には問題がない場合があります。インターフェースケーブルを確認するか、または他のコンピュータから印刷を試してみてください。
下記の表では、印刷品質の問題について説明しています。

印刷品質の改善方法一覧

問題例	解決方法
かすれ	• 本製品の設置環境を確認してください。高温・多湿、低温・低湿の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.12 を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタドライバの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」を［オフ］にしてください。P.3-17 • 新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「本製品内部をクリーニングする」P.6-15 を参照してください。
グレーの背景	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • 本製品の設置環境を確認してください。 高温・多湿、低温・低湿の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。「このような場所に置かないで」P.12 を参照してください。 • 新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。
残像	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「用紙種類」P.3-7 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙サイズを選択しているか、確認してください。「用紙サイズ」P.3-6 を参照してください。 • 新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。 • 本製品の設置環境を確認してください。 高温・多湿、低温・低湿の場所で使用すると、残像が入ることが多くなる場合があります。「このような場所に置かないで」P.12 を参照してください。

問題例	解決方法
トナー汚れ	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。 • ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-20 を参照してください。 ドラムユニットの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。
白い中抜け	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • プリンタドライバの「用紙種類」で「超厚紙」P.3-7 を選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 • 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.12 を参照してください。
真っ黒なページ	• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。青色のつまみを 2、3 回往復させてください。青色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-20 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
白い平行な線	• ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。 • プリンタドライバで適切な用紙種類を選択しているか、確認してください。「④用紙種類」P.3-7 を参照してください。 • この問題は本製品が自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページを印刷してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。
平行な線	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

問題例	解決方法
白い平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 本製品の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.12 を参照してください。 • 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。
白い垂直な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 破れた紙片が本製品内部のスキャナガラスを覆っていないか確認してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「本製品内部をクリーニングする」P.6-15 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。
白い点 94 mm 94 mm 黒い文章や画像が印刷されたページに 94 ミリ周期で白い点がある **黒い点** 94 mm 94 mm 印刷されたページに 94 ミリ周期で黒い点がある	• 数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、感光ドラム表面にのりが付着していることがあります。「ドラムユニットをクリーニングする」P.6-23 を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

問題例	解決方法
黒い汚れが平行に繰り返し入る	• ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。 • ご使用の用紙が本製品に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着することがあります。ドラムユニットを清掃してください。P.7-19 の解決方法を参照してください。 • ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。 • 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれることがあります。
黒い垂直な線 印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	• ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.6-20 を参照してください。 ドラムユニットの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換してください。「ドラムユニットを交換する」P.6-10 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジに交換してください。「トナーカートリッジを交換する」P.6-5 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
ページのゆがみ	• 用紙が記録紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、記録紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 • 記録紙ガイドを正確にセットしてください。記録紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 多目的トレイ（MP トレイ）をご使用の場合は「多目的トレイ（MP トレイ）から印刷する」P.4-6 を参照してください。 • 記録紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。
カールまたはうねり	• 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙のカールが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • 本製品を長時間使用していないと、用紙が記録紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、用紙をさばいてから向きを 180 度回転させてみてください。

問題例	解決方法
しわまたは折り目	• 用紙が正しく給紙されているか確認してください。「記録紙トレイから印刷する」P.4-2 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。
封筒にしわ	• バックカバーを開け、左右の青色レバーが完全に下がっているか確認してください。 青色レバーが上がっている場合は、レバーを下げてください。
定着が不十分	• バックカバーを開き、二つの青色のレバーを上の位置にしてください。 • プリンタドライバの設定で「トナーの定着を改善する」チェックボックスをチェックしてください。 詳細は、「印刷結果の改善」P.3-23（Windows®）または「印刷設定」の（拡張機能タブでの設定項目）P.3-31（Macintosh）を参照してください。 数ページしか印刷しない場合は、用紙種類を「普通紙」P.3-7 に変更してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

問題例	解決方法
丸まっている	• 上面排紙トレイの排紙ストッパー 2 を開いてください。 • プリンタドライバの設定で「用紙のカールを軽減する」チェックボックスをチェックしてください。 詳細は、「印刷結果の改善」P.3-23（Windows®）または「印刷設定」の（拡張機能タブでの設定項目）P.3-31（Macintosh）を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返して、再度印刷してください。（レターヘッドのある用紙は除く） それでも、問題が解決しない場合は、以下の手順でカール改善スイッチをスライドさせてください。 ① バックカバーを開きます。 ② タブ 1 を持ち上げることにより、ローラーくみを持ち上げます。そのまま、もう一方の手で、カール改善スイッチを矢印の方向にスライドさせます。 ③ バックカバーを閉じます。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-6 を参照してください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 記録紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、裏返して記録紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 記録紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • 記録紙トレイから印刷したい場合は、プリンタドライバの「給紙方法」が「自動選択」または「トレイ 1」になっていることを確認してください。 • 使用しているアプリケーションソフトの給紙方法を確認してください。 • 給紙ローラーを清掃してください。
多目的トレイ（MP トレイ）から給紙しない	• 用紙をよくさばいてから、セットしなおしてください。 • プリンタドライバの「給紙方法」が「MP トレイ」になっているか確認してください。
封筒を給紙しない	• 多目的トレイ（MP トレイ）から封筒の給紙ができます。使用しているアプリケーションが印刷する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	• つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」P.7-8 を参照してください。
印刷できない	• 電源プラグおよびインターフェースケーブルが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタドライバを使用しているかを確認してください。
上面排紙トレイから用紙が落ちる	• 上面排紙トレイの排紙ストッパー 1 を開きます。 排紙ストッパー1

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

正しく印刷できないトラブル一覧

トラブル内容	解決方法
突然印刷が開始されたり、無意味なデータが印刷される	• USB ケーブル、パラレルケーブルは、2 メートル以内のものをご利用ください。 • ネットワークケーブル（LAN ケーブル）、USB ケーブル、パラレルケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • ネットワークケーブル（LAN ケーブル）、USB ケーブル、パラレルケーブルを抜き差しして、印刷できるか試してください。 • USB ハブ経由で接続していないか確認してください。USB ハブを経由せずにコンピュータと本製品を直接接続して試してください。 • 切替器をご使用の場合は、取りはずして直接本製品と接続して試してみてください。 • 正しいプリンタドライバが「通常使うプリンタに設定」として設定されているか確認してください。 • 外部記憶装置やスキャナと同じポートに接続していないか確認してください。他のすべての装置を取りはずし、本製品のみをポートに接続してください。 • ステータスモニタを OFF にしてください。「ステータスモニタの使用方法」P.7-3 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリフル " のエラーメッセージが印刷される	• （Go）を押して、本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、（Job Cancel）を押してください。「ボタンの操作」P.2-10 を参照してください。 • 文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 市販の SO-DIMM メモリで本製品のメモリを増やしてください。「メモリ（SO-DIMM）を増設する」P.5-4 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。"Print Overrun" のエラーメッセージが印刷される	• （Go）を押して、本製品内に残っているデータを印刷してください。本製品内に残っているデータを消去したいときは、（Job Cancel）を押してください。「ボタンの操作」P.2-10 を参照してください。 • もし上記方法でエラーが解除されない場合は、文書の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • 市販の SO-DIMM メモリで本製品のメモリを増やしてください。「メモリ（SO-DIMM）を増設する」P.5-4 を参照してください。 • Windows® プリンタドライバの「ページプロテクト」を「自動」にしてください。
コンピュータ画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ネットワークに関するトラブル（HL-5350DN のみ）

ネットワークでの本製品の使用に関するトラブルについては、付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。
トップメニューの画面で［画面で見るマニュアル］をクリックしてください。

Windows® の場合は、コンピュータにプリンタドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューから HTML 形式の「画面で見るマニュアル」を閲覧できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother］－［HL-5350DN series］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］の順に選択してください。

また、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）では、PDF 形式の「画面で見るマニュアル」をご覧いただけます。. 全ページを印刷したいときは、PDF 形式をご使用ください。

USB Macintosh 用トラブル一覧

問題	解決方法
本製品がプリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.3.9, 10.4.x）またはシステム環境設定の「プリントとファクス」（Mac OS X 10.5.x）に表示されない	• 本製品の電源スイッチがONになっているか確認してください。 • USBインターフェースケーブルが正しく接続されているか確認してください。 • プリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。
使用しているアプリケーションソフトから印刷できない	• 付属のMacintoshプリンタドライバが正しくインストールされているか、プリンタ設定ユーティリティまたはシステム環境設定「プリントとファクス」で選択されているかを確認してください。

その他のトラブル

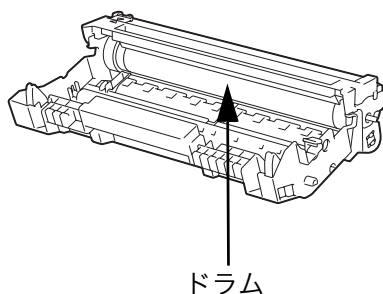
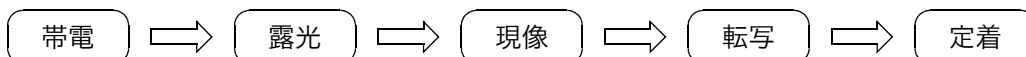
問題	解決方法
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• コンピュータから印刷データを削除します。 ① Windows® XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows® 2000 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 Windows Vista® の場合は、［スタート］メニューから［コントロールパネル］をクリックし、［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］をクリックします。 ②「Brother HL-5350DN（HL-5340D）series」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 • 本製品内に残っているデータを消去したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約 4 秒間（Job Cancel）を押したままの状態にします。すべてのランプが点灯したら（Job Cancel）から指を離します。
印刷できない	• USB ケーブルが破損していないか確認してください。 • USB ケーブルを抜き差しして、印刷できるか試してください。 • 複数の USB 機器がコンピュータに接続されている場合は、一時的に本製品以外を取り外して印刷できるか試してください。 • 本製品の電源が入っているか確認し、ランプがエラー表示になっていないことを確認してください。 • 切替スイッチを使用している場合、正しく本製品を選択しているか確認してください。
印刷すると照明がちらついたり、コンピュータのディスプレイ表示が不安定になる。	• コンセントの容量が不足しているとこのような現象が起きる場合があります。 本製品の電源を別系統のコンセントに接続してください。

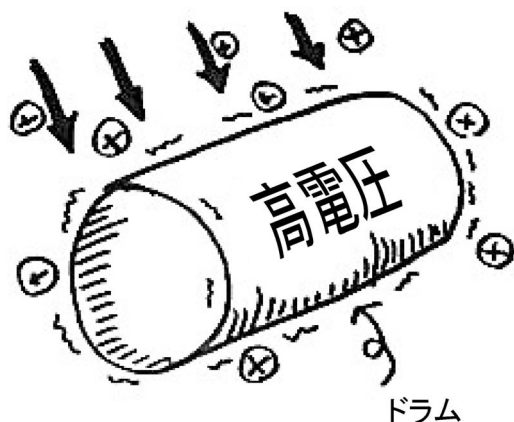
安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

第 8 章 付　録

プリンタと印字のしくみ

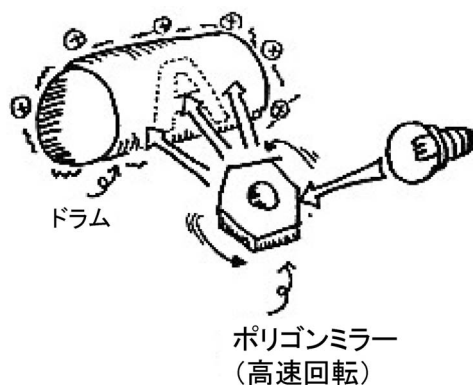
レーザープリンタの印字のしくみ

レーザープリンタは、ドラムという黒い筒の上に静電気の力でトナー(粉)を載せ、そのトナーを紙に押し付けることで印刷します。
レーザープリンタの印刷は次の 5 つのプロセスで行われます。

1. 帯電

ドラムの上にトナーを載せるため、ドラム全体に静電気を帯びさせます。これを「帯電」と呼びます。この時、ドラムは数百ボルトになります。

安全
準備
操作パネル
ドライバ
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

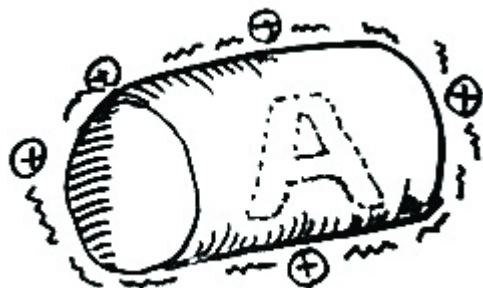
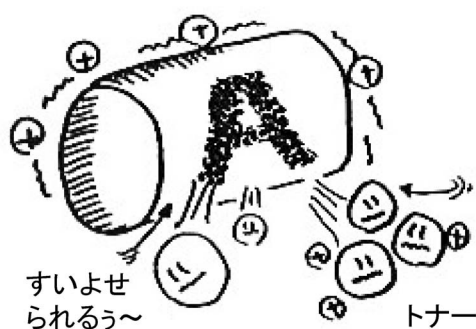
2. 露光

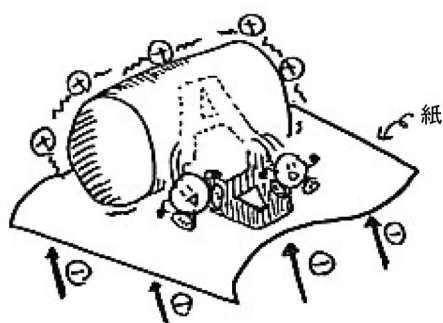
帯電したドラムに向かって、絵や文字になる部分だけにレーザービーム（光）を照射します。これを「露光」と呼びます。（このプロセスでレーザービームを使用するため、「レーザープリンタ」と呼ばれます。）レーザービームを照射するときは、ポリゴンミラーと呼ばれる六角形の鏡を使用します。

ポリゴンミラーが高速回転することで、光源から放たれたレーザービームを様々な方向へ照射することができます。ポリゴンミラーの働きによって、HL-5350DN（HL-5340D）のような小さなプリンタ内でもドラムの左右方向へレーザービームを照射することができます。

メモ

レーザープリンタでは、ポリゴンミラーの他にレンズも使用しています。このためレンズやミラーをいくつも使用しているカメラなどと同様に、光学技術を駆使した精密機械であるといえます。

3. 現像

ドラムにレーザービームを照射すると、レーザービームが照射された部分の電圧が下がります。(絵や文字になる部分だけ電圧が低く、それ以外の部分の電圧が高い状態になります。)

このドラムに、帯電させたトナーを近づけると、ドラム上の電圧の低い部分(絵や文字になる部分)にトナーが移動します。これを「現像」と呼びます。(実際には、トナーが載っているローラーとドラムが接触していて、ローラーとドラムの電位差によりトナーが移動します。)

4. 転写

ドラムに移動したトナーを用紙に移し変えます。ドラムに帯電させておいた静電気とは逆の静電気を用紙に帯電させると、下図のように静電気の力でドラムから用紙へとトナーが吸い寄せられていきます。これを「転写」と呼びます。(実際には、転写させるためのローラーがあり、用紙の裏から電気的な力を与えて転写させます。)

5. 定着

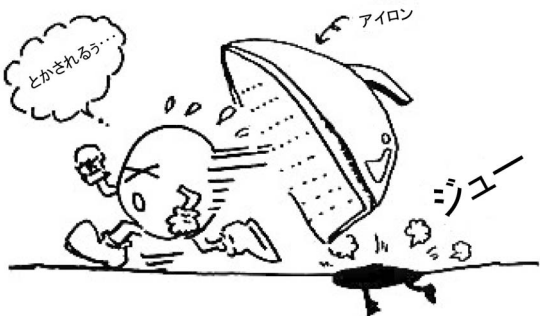
用紙にトナーが移動しましたがトナーはまだ用紙に「載っているだけ」の状態です。このトナーが用紙から落ちないように、圧力と熱をかけて用紙に密着させます。これを「定着」と呼びます。
ちょうどアイロンがけをするようなイメージです。これで印刷が完了します。

レーザープリンタから印刷したての用紙が「温かい」のは、定着の際にかける熱のためです。

（実際にはローラーで圧力と熱を加えています。）

このように、静電気の力を使って、「帯電」→「露光」→「現像」→「転写」→「定着」の作業を繰り返すことで、レーザープリンタは印刷を行っているのです。

豆情報（1）

ブラザーのレーザープリンタは、トナーカートリッジとドラムユニットが分離しているのが特徴です。HL-5350DN（HL-5340D）のトナーカートリッジは、標準約3,000枚、大容量約8,000枚、ドラムユニットは約25,000枚を印刷することが可能ですが、トナーがなくなった時にはトナーカートリッジだけを交換していただければ引き続きご使用いただけます。環境に優しいだけでなく、経済的です。

トナーとは

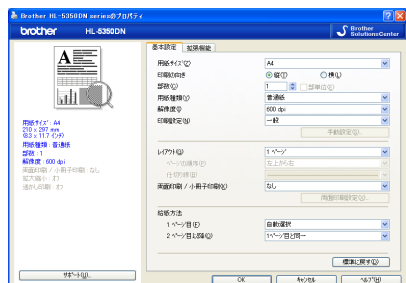
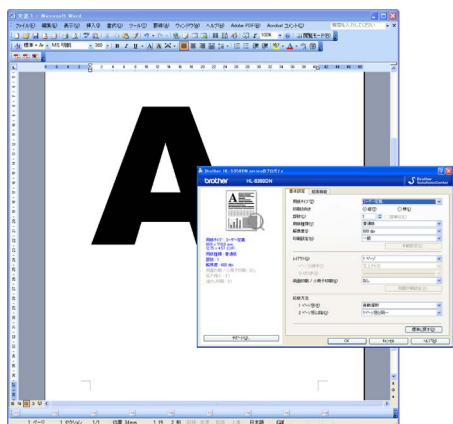
トナーとは、レーザープリンタで絵や文字を用紙上に再現するための粉のことを言います。インクジェットプリンタのインクと同じ役割をしています。トナーは大きく分けて、「高分子樹脂」、「ワックス」、「顔料」という 3 つの成分からできています。

高分子樹脂（プラスチック）	レーザープリンタでは、印刷する時、トナーに熱を加えてトナーを用紙に定着させています。そのため、熱を加えることで溶ける性質を持った高分子樹脂がトナーには含まれています。
ワックス	ローラーにトナーがくっつかないようにするために、ワックスが含まれています。
顔料	トナーに色をつけるために、黒の顔料が含まれています。

豆情報（2）

各社のレーザープリンタのしくみは基本的には同じですが、帯電させる極性（プラスかマイナスか）や、かける電圧などが各社で異なります。それぞれのプリンタに合うトナー（純正トナー）を各社が独自で開発しています。よりきれいに印刷し、長い間ご愛用いただくためにも、メーカー各社の推奨する消耗品（トナーなど）をお使いいただくことをおすすめしています。

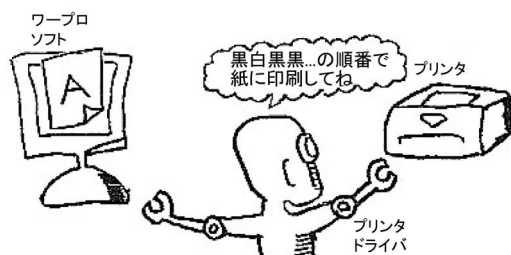
プリンタドライバとは

プリンタドライバとは、プリンタを制御するためのソフトウェアです。つまり、コンピュータとプリンタの間を取り持ってプリンタを簡単に使えるようにしているのがプリンタドライバです。

例えば、ワープロソフトを使って「A」という文字を印刷するときは、通常次のような手順で行います。

① メニューから「印刷」を選ぶと、プリンタドライバの設定画面が表示されます。
② 印刷枚数を選んだり、複数ページを 1 ページにまとめたりするため、設定をします。
③ [OK]ボタンを押します。
あたり前の手順に見えますが[OK]ボタンが押されたあと、実はプリンタドライバは次のような作業をしています。

ステップ 1
まず
- 「A」と言う文字が書かれていること
- 文字の大きさ
- フォントの種類
- 文字の配置

など印刷に必要な情報をワープロソフトから聞き出します。

ステップ 2

次に、「ステップ 1」で聞き出した印刷に必要な情報をプリンタがわかる言葉に翻訳してプリンタに伝えます。

④ プリンタが印刷を開始します。

このようにして、プリンタドライバは言わば、コンピュータとプリンタの通訳をしながら、誰でもが簡単にプリンタを使えるようにする役割を果たしているわけです。

豆情報（3）

ワープロソフトなどのソフトウェアとプリンタドライバの間で使われる言葉のルールは決められています。しかし、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいソフトウェアが登場したりすると、今まで使っていなかった新しい言葉が使われるようになり、プリンタドライバが通訳できなくなる、ということが起こり得ます。その場合、ブラザーではその都度プリンタドライバをバージョンアップし、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（**http://solutions.brother.co.jp/**）からダウンロードしていただけるようにしています。どうぞご利用ください。

仕　様

エンジン

項目		内容	
		HL-5340D	HL-5350DN
プリント方式		電子写真方式	
解像度		True1200X1200dpi ※1 / 2400X600dpi(HQ1200) / 600X600dpi / 300X300dpi	
プリント速度※2	片面印刷時(A4)	最高 30 枚 / 分	
	両面印刷時(A4)	最高 13 ページ / 分（6.5 枚 / 分）	
1枚目プリント時間(レディー時)※3		8.5 秒以下	

※ 1　True1200X1200dpi はプリント速度が遅くなります。
※ 2　プリント速度は印刷する文書のタイプにより異なります。
※ 3　本製品の始動から排紙完了までの時間です。

コントローラ

項目		内容	
		HL-5340D	HL-5350DN
CPU		300MHz	
メモリ	標準	16 MB	32 MB
	オプション	64、128、256、512MB	
インターフェース	標準	IEEE1284 準拠（パラレル） Hi-Speed USB 2.0	IEEE1284 準拠（パラレル） Hi-Speed USB 2.0 10BASE-T/100BASE-TX
ネットワーク	対応プロトコル	なし	TCP/IP ※4
	マネージメントツール	なし	BRAdmin Light ※5 BRAdmin Professional 3 ※6 Web ブラウザ※7
エミュレーション		PCL6、EPSON FX-850	
内蔵フォント	英文のみ	66 種のスケーラブルフォント 12 種のビットマップフォント 13 種のバーコード※8	

※ 4　ネットワークプロトコルの詳細は、「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。
※ 5　ネットワークに接続されているブラザー製品の初期設定用ユーティリティです。CD-ROM からインストールしてください。
※ 6　ネットワークに接続されているブラザー製品の管理をする Windows® 用ユーティリティです。BRAdmin Light の機能が拡張されています。サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードしてください。
※ 7　ウェブブラウザを使用して、ネットワークに接続されているブラザー製品の管理をするユーティリティです。
※8　Code39、Interleaved 2 of 5、FIM(US-PostNet)、Post Net(US-PostNet)、EAN-8、EAN-13、UPC-A、UPC-E、Codabar、ISBN(EAN)、ISBN(UPC-E)、Code128(set A、set B、set C)、EAN-128(set A、set B、set C)

ソフトウェア

項目		内容	
		HL-5340D	HL-5350DN
プリンタドライバ	Windows®	Windows® プリンタドライバ（Windows® 2000/XP/XP Professional x64 Edition、Windows Vista®、Windows Server® 2003/Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Server® 2008	
	Macintosh	Macintosh プリンタドライバ（Mac OS X 10.3.9 以降）	
	Linux	CUPS プリントシステム（x86、x64）（Linux※9）	
		LPD/LPRng プリントシステム（x86、x64）（Linux※9）	
ユーティリティドライバ		なし	オートマチックドライバインストーラ※10

※ 9　Linux 用のプリンタドライバは http://solutions.brother.co.jp/ よりダウンロードしてください。
Linux のディストリビューションによってはドライバが使用できない場合があります。

※ 10 ネットワーク環境で本製品を使用する場合、簡単にプリンタドライバをインストールできる Windows® 専用のツールです。付属の CD-ROM からインストールできます。

操作パネル

項目	内容	
	HL-5340D	HL-5350DN
LED	5 つ（Back Cover / Toner / Drum / Paper / Status)	
ボタン	2 つ（Go / Job Cancel）	

用紙枚数

項目		内容	
		HL-5340D	HL-5350DN
給紙枚数※11	多目的トレイ（MP トレイ）	50 枚	
	記録紙トレイ	250 枚	
	増設記録紙トレイ	250 枚 × 2	
排紙※11	上面排紙トレイ	150 枚	
	背面排紙トレイ	1 枚	
両面印刷		手動 / 自動	

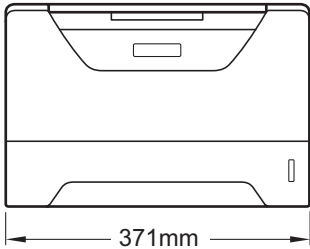
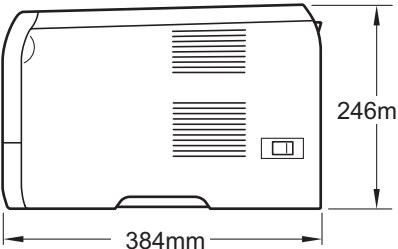
※ 11　80 g/m² 用紙で計算

用紙仕様

項目		内容	
		HL-5340D	HL-5350DN
用紙の種類	多目的トレイ（MP トレイ）	普通紙、再生紙、厚紙、封筒、ラベル紙、OHP フィルム、はがき※12	
	記録紙トレイ	普通紙、再生紙、OHP フィルム※12、はがき※13	
	増設記録紙トレイ	普通紙、再生紙	
用紙坪量	多目的トレイ（MP トレイ）	60 ～ 163 g/m^2	
	記録紙トレイ / 増設記録紙トレイ	60 ～ 105 g/m^2	
対応用紙	多目的トレイ（MP トレイ）	幅：69.8 ～ 216 mm　長さ：116 ～ 406.4 mm	
	記録紙トレイ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A5（横）、A6、はがき	
	増設記録紙トレイ	A4、レター、B5（JIS）、A5	

※ 12　給紙枚数は 10 枚まで可能
※ 13　給紙枚数は 30 枚まで可能

消耗品

項目		内容		コード
		HL-5340D	HL-5350DN	
トナーカートリッジ	標準	約 3,000 枚（A4）※14, ※15		TN-43J
	大容量	約 8,000 枚（A4）※14, ※15		TN-48J
ドラムユニット		約 25,000 枚（1 ページ / ジョブ）※16, ※17		DR-41J

※ 14　印刷可能枚数は JIS X 6931（ISO/IEC 19752）規格に基づく公表値を満たしています。（JIS X 6931（ISO/IEC 19752）とはモノクロ電子写真方式プリンタ用トナーカートリッジの印刷枚数を測定するための試験方法を定めた規格です。）
※ 15　印刷の内容によって実際の印刷枚数と異なります。
※ 16　A4 を 1 回に 1 ページ印刷した場合
※ 17　使用環境や記録紙の種類、連続印刷枚数などによって異なります。

外形寸法 / 重量

項目	内容	
	HL-5340D	HL-5350DN
外形寸法	371mm	384mm　246mm
重量	約 9.5 kg	

動作環境

オペレーティングシステム（OS）		必須 CPU 速度	必須メモリ	推奨メモリ	必要ディスク容量
Windows® ※ 18	Windows® 2000 Professional	Intel® Pentium® II 同等	64 MB	256 MB	50 MB
	Windows® XP Home Edition		128 MB		
	Windows® XP Professional				
	Windows® XP Professional x64 Edition	64 ビット対応 CPU（Intel® 64/AMD64）	256 MB	512 MB	
	Windows Vista®	Intel® Pentium® 4 同等 / 64 ビット対応 CPU（Intel® 64/AMD64）	512 MB	1 GB	
	Windows Server® 2003	Intel® Pentium® III 同等	256 MB	512 MB	
	Windows Server® 2003 x64 Edition	64 ビット対応 CPU（Intel® 64/AMD64）			
	Windows Server® 2008	Intel® Pentium® 4 同等 / 64 ビット対応 CPU（Intel® 64/AMD64）	512 MB	2GB	
Macintosh ※ 19	Mac OS X 10.3.9 - 10.4.3	PowerPC G4/G5、PowerPC G3 350MHz	128 MB	256 MB	80 MB
	Mac OS X 10.4.4 以降	PowerPC G4/G5、Intel® Core™ プロセッサ	512 MB	1 GB	

※ 18　Microsoft® Internet Explorer® 5.5 以降のブラウザが必要です。
※ 19　サードパーティ製の USB ポートには対応していません。

最新のプリンタドライバは、http://solutions.brother.co.jp/ からダウンロードできます。

その他

項目			内容 HL-5340D	内容 HL-5350DN
消費電力※ 20		印刷時（平均）	645 W（25 ℃）	
		スタンバイ時（平均）	75 W（25 ℃）	
		スリープ時（平均）	6 W	
稼動音	音圧レベル	印刷時	LpAm 54dB（A）	
		スタンバイ時	LpAm 35dB（A）	
	音響パワーレベル	印刷時	LWAd 6.95 Bell（A）	
		スタンバイ時	LWAd 4.8 Bell（A）	
省エネ機能	パワーセーブ	パワーセーブ	有	
	トナーセーブ	トナーセーブ※ 21	有	

※ 20　電源スイッチが OFF でも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0W にするためには、本製品の電源スイッチを OFF にし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
※ 21　写真やグレイスケールイメージの印刷にトナーセーブの利用はおすすめできません。

用語集

あ

- **アイコン**
  コンピュータの画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。
- **アプリケーションソフトウェア**
  ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。
- **インターフェース**
  コンピュータと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。
- **インターフェースケーブル**
  本製品とコンピュータを接続するケーブルです。
- **ウィザード**
  Windows® などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。
- **オートマチックドライバインストーラ**
  ネットワーク環境で本製品を使用する場合、簡単にプリンタドライバをインストールできる Windows® 専用のツールです。付属の CD-ROM からインストールできます。
- **オプション機能**
  標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

- **通知領域（タスクトレイ）**
  コンピュータの画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してあるタスクバーの右側の領域のことです。時刻の表示、音量のコントロールや電源管理のアイコンなどが表示されています。
- **定着ユニット**
  紙に転写されたトナーを熱で定着させるところです。
- **デバイス**
  ハードディスクやプリンタのような、コンピュータで使用されるハードウェアのことです。
- **トナーカートリッジ**
  粉末トナーが入ったカートリッジ。画像の部分にトナーを付着させ、紙に転写し定着させることで印刷が行われます。
- **トナー節約モード**
  使用するトナーを節約して印刷する機能です。
- **ドラムユニット**
  記録紙に画像を転写する部分です。

は

- **プリンタドライバ**
  アプリケーションソフトのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

- **レーザープリンタ**
  レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンタです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。
- **ログオン（ログイン）**
  コンピュータやシステムにアクセスするときに行う操作です。

数字

- **2 IN1**
  2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本製品ではレイアウト印刷機能で指定します。
- **4 IN1**
  4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本製品ではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

- **dpi**
  Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。
- **Linux**
  UNIX® 互換の OS で、Linus Torvalds が開発し、ユーザーによる改良がされている OS です。
- **OS**
  Operating System（オペレーティングシステム）の略で、コンピュータの基本ソフトウェア群です。
- **PDF**
  電子形式書類のひとつで、Portable Document Format の略。PostScript をベースとしたフォーマットで、Adobe Reader というソフトウェアを使用して閲覧できます。

USB

Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェース仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、コンピュータの電源スイッチを ON にしたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

Windows® 2000/XP/XP Professional x 64 Edition/Windows Vista®

Microsoft® 社が開発した OS です。

Windows Server® 2003 / 2003 x64 Edition / 2008

Microsoft® 社が開発したサーバ OS です。

アフターサービスのご案内

お客様のスタイルに合わせたサポート

サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

よくあるご質問（Q&A）や、最新のソフトウェアおよび製品マニュアル（電子版）のダウンロードなど各種サービス情報を提供しています。

サポート ブラザー　検索

http://solutions.brother.co.jp/

携帯電話向けサポートサイト（ブラザーモバイルサイト）

携帯電話からでも簡単なサポート情報を見ることができます。

http://m.brother.co.jp/support/

ブラザーマイポータル会員専用サイト

ブラザーマイポータル

ご登録いただくと、製品をより快適にご使用いただくための情報をいち早くお届けします。

オンラインユーザー登録 ▶ https://myportal.brother.co.jp/

ブラザーコールセンター（お客様相談窓口）

※ブラザーコールセンターはブラザー販売株式会社が運営しています。

0120-590-382 受付時間：月～金 9:00 ～ 20:00/ 土 9:00 ～ 17:00
日曜日・祝日・弊社指定休日を除きます。

安心と信頼の修理サービス

無償 ブラザーサービスエクスプレス

SERVICE EXPRESS　プリンタ　1 年間無償保障

製品ご購入後 1 年間無償保証いたします。※保証期間後の修理は発生の都度有償対応となります。

有償 サービスパック 3•4•5 年

商品ご購入後、6ヶ月以内にご購入 / ご契約して頂けるサービスメニューです。
ご購入日から 3・4・5 年の長期保守を割安にご購入いただけます。

有償 サービスパック 1 年

商品ご購入後いつでもご契約頂ける1 年単位のサービスメニューです。

※ 各サービスパックには、技術料 / 部品代が含まれます。
※ 出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応いたします。
出張修理契約には、出張料が含まれております。
※ サービスパック 1 年は、ご購入後 4 年以内かつ当社基準に適合した製品である事が条件になります。

各定額保守サービスの内容、該当機種、料金などの詳細は下記窓口へお問合せください。
TEL：052-824-3253
http://www.brother.co.jp/product/support_info/s-pack/index.htm

---

トナーカートリッジ・ドラムユニットは、当社指定品をご使用ください。当社以外の品物をご使用いただくと、故障の原因となる可能性があります。純正品のトナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。

These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your Printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保管してください。
- 本製品の補修用性能部品の最低保有期限は製造打ち切り後 5 年です。（印刷物は 2 年です）

ご注文シート

- 消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAX によるご注文も承っております。
- FAX にてご注文される場合は下記ご注文シートにご記入の上、お申し込みください。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 3,000 円以上の場合は全国無料です。
- 3,000 円未満の場合は 350 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 納期については土日祝日長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞. . . . . **ご注文後 2 ～ 3 営業日後の商品発送**

※ 手数料は弊社負担です。

＜お振込（銀行・郵便）＞. . . . . . **ご入金確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送**

※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込みください。）

※ 振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞. . . . . **カード番号確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送**

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】

ブラザー販売（株）ダイレクトクラブ

インターネット　：http://direct.brother.co.jp/shop/

携帯サイト　：右の二次元バーコードにアクセス

http://direct.brother.co.jp/

FAX　：052-825-0311

：0120-118-825　土・日・祝日、弊社長期休暇を除く
9:00 ～ 12:00、 13:00 ～ 17:00

振込先　口座名義：ブラザー販売株式会社ダイレクトクラブ
三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通 6428357
ゆうちょ銀行　振替口座番号　00860-1-27600

お客様ご住所　〒

お名前　TEL　FAX

お支払い方法　代引き・カード・銀行前振込

カード種類　① VISA　② JCB　③ UC　④ DINERS　⑤ CF　⑥ Master　⑦ JACCS

カード No.

カード名義人名　有効期限　年　月

消耗品種類		印刷可能枚数※	商品名	単価（税込）	ご注文数	金額
トナーカートリッジ	標準	約 3,000 枚	TN-43J	7,350 円		
	大容量	約 8,000 枚	TN-48J	16,800 円		
ドラムユニット		約 25,000 枚	DR-41J	26,250 円		
増設記録紙トレイ			LT-5300	26,250 円		
ジャスティオ専用プリンタ台			PS-100W	30,450 円		
					合計	

※ トナーカートリッジはJIS X 6931（ISO / IEC 19752）に基づく公表値。
ドラムユニットは1回に1ページ印刷する場合。

配送料および消費税は変わる可能性があります。（消費税：2009 年 1 月現在）

● **トナーとドラムは用途が異なる消耗品で、分離可能な一体型となっています。**
消耗品交換時は交換メッセージに従い、必要な商品をご購入ください。

索　引

数字

A

C

D

G

L

M

O

P

S

T

U

V

W

あ

い

う

え

お

か

れ